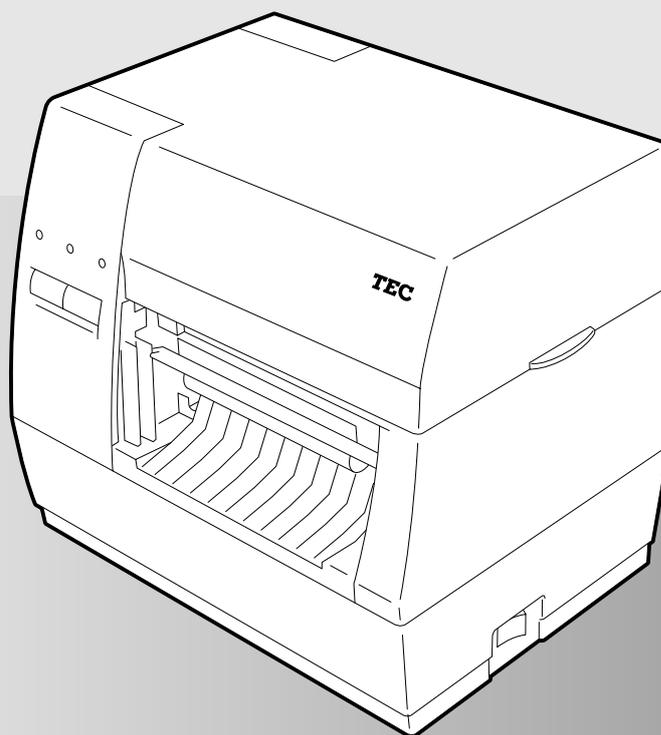


TEC

取扱説明書

テック バーコードプリンタ

B-458(600dpi)



- このたびは本機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お使いになる前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は必ず読んで、正しくお使いください。
- お読みになったあとは本機のそばなど、いつも手元においてお使いください。

目次

●本書の表記	3
■安全上のご注意（安全にお使いいただくために）	4
■仕様	11
●本機の仕様	11
●付属品	11
●外形寸法	12
●用紙の仕様	13
●リボンの仕様	13
●インターフェース仕様	14
■各部の名前と働き	16
●外観	16
●操作パネル	17
●キーボード	18
●キーの機能	18
●ディップスイッチの機能	19
■プリンタの準備	20
●本機の設置	20
●サプライホルダーユニットへの組み込み方	21
●サプライカバーの取り付け方	21
●キーボードの接続	22
●コンピュータとの接続	22
●電源コードの接続	23
■電源のON / OFF	24
●電源をONにする	24
●電源をOFFにする	24
■リボンの取り付け方	25
■用紙の取り付け方	28
■用紙検出センサの位置調整	32
●反射／透過センサの位置関係と検出方法	32
●反射センサの位置調整	32
●透過センサの位置調整	33
■【プリンタ本体】キー操作について	34
■【キーボード】キー操作について	49
■日常のお手入れ	91
●印字ヘッド／プラテンの清掃	91
●用紙検出センサの清掃	92
●サプライホルダーユニットの清掃	92
●カバーの清掃	93
●キーボードの清掃	93
■困ったときは	94
●エラーメッセージについて	94
●正しく動作しないとき	96
●用紙が詰まったとき	97
●リボンが途中で切れたとき	98
■文字コード表（区点コード）	99
■保証とアフターサービス（必ずお読みください）	112
■サービスステーション所在地一覧表	巻末

はじめに

このたびは、テックバーコードプリンタ（B-458）をご採用いただき、誠にありがとうございます。
本機はホストコンピュータと接続して使用するプリンタで、JIS第1／第2水準の漢字を標準で内蔵しています。また、印字ヘッドには高密度（600dpi）のサーマル印字ヘッドを採用しています。
この取扱説明書で本機の機能と取扱方法を十分にご理解いただき、本機を正しく効果的にご使用ください。
この取扱説明書は、必要な時にすぐに取り出して読めるよう、わかりやすい場所に大切に保管してください。

お知らせ

- 取扱説明書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- 取扱説明書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 取扱説明書の内容については万全を期しております。万一、ご不審な点や誤り、お気づきの点がございましたら、お買い上げの販売店または最寄りのサービスステーションまでご連絡ください。
- 取扱説明書に記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標になっている場合があります。
- 本機（ソフトウェアを含む）は日本国内使用であり、外国の規格などには準拠しておりません。本機を日本国外で使用された場合、当社は責任を負いかねます。また、当社は本機に関する日本国外での保守サービス、および技術サポートなどは行っておりません。

本書の表記

● キーの表記

・ キーボード上のキーおよびプリンタ本体のキーは、次のように表記します。

キーボード上のキー： 発行 紙送り 停止 F1
プリンタ本体のキー： 紙送り 停止

● ランプの表記

・ プリンタ本体のランプは、状態によって次のように表記します。

●：消灯 ○：点灯 ☆：点滅

● ディスプレイの表記

・ 操作の説明でディスプレイの表示と連動するところには、ディスプレイの表示例を表記します。

例)

1	< 1 > D I A G . . .
2	R I B B O N . . . U S E . . .

 ⑤ リボンの有／無を ↓ ↑ キーで選択します。

↑
表示行番号

● マークの意味

お願い : できないこと、してはいけないこと、注意していただきたい情報について記述しています。

補足 : 知っていると便利なことや補足情報を記述しています。

➡ 『 』 : 詳しい説明がある項目やページを記述しています。

例)

(➡ 『困ったとき』) (➡ 『P.79』)

安全上のご注意 (安全にお使いいただくために)

お買い上げいただきました製品（本機）および取扱説明書には、お使いになる方や他の人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。

■表示の意味



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害(※1)を負う可能性が想定される内容および物的損害(※2)のみの発生が想定される内容を示しています。

※1: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※2: 物的損害とは、家屋・家財などにかかわる拡大損害をさします。

■図記号の例



注意

△は、注意（警告を含む）を促す事項を示しています。
具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示しています。



分解禁止

⊘は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。
具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。



プラグを抜く

●は、必ずしてほしい行為（強制事項）を示しています。
具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。

⚡ 無線機器（テレビ・ラジオ）の近くでは使用しないでください ⚡

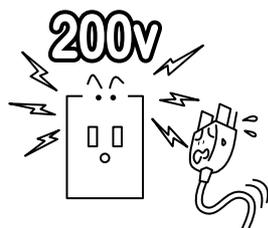
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。



警告

交流100V以外では使用しないこと

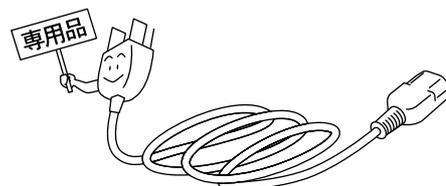
火災・感電の恐れがあります。



100V 以外禁止

電源コードは本体付属品を使用すること

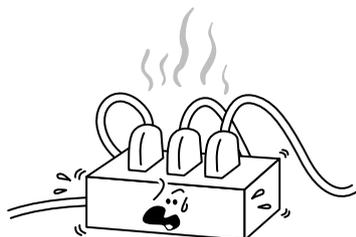
付属品以外の電源コードを使用すると、火災の恐れがあります。



専用品使用

たこ足配線や延長コードを使用した配線はしないこと

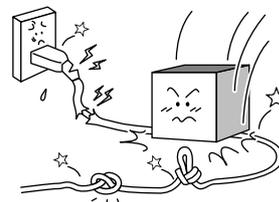
電源容量を超えると、火災・感電の恐れがあります。



禁止

電源コードは無理に曲げたり、傷つけたり、引っぱったり、重いものを乗せたり、加熱したりしないこと。

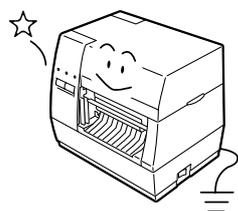
電源コードを傷つけると、火災・感電の恐れがあります。万一電源コードを傷つけたときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



禁止

アース線を必ず取り付けること

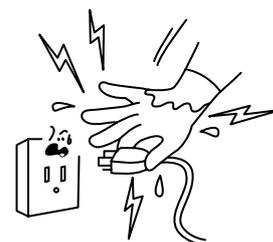
万一漏電した場合、火災・感電の恐れがあります。ただし、ガス管、水道管、蛇口、避雷針などには、アース線を取り付けないでください。



アース接続する

濡れた手で本機を操作したり、電源プラグを抜き差ししないこと

濡れた手で操作すると、感電の恐れがあります。



禁止



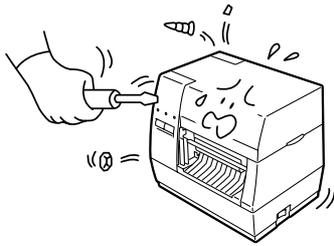
警告

分解や改造、ご自身での修理はしないこと

火災・感電の恐れがあります。点検や修理については、お買い上げの販売店にご連絡ください。



分解禁止

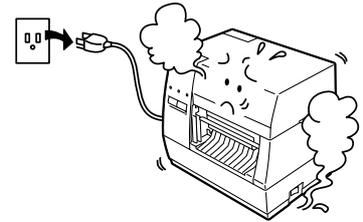


万一、煙が出たり、変な臭いがしたときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に連絡すること

そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



プラグを抜く

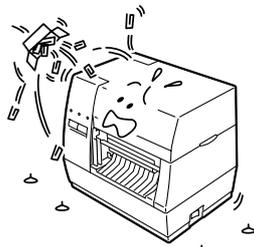


本機の上や通風口などにクリップなどの金属類、水、燃えやすい物などを落としたり、差し込んだりしないこと

配線がショートし、火災・感電の恐れがあります。



禁止

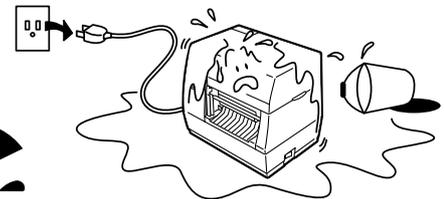


万一、異物(金属片・液体)が本機にはいった場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に連絡すること

そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



プラグを抜く

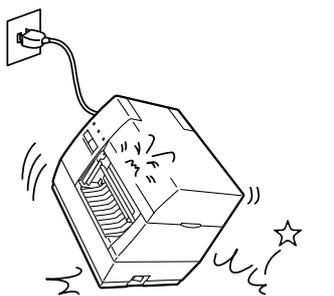


本機を落としたり、本機に強い衝撃を与えないこと

カバーなどを破損したまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



禁止

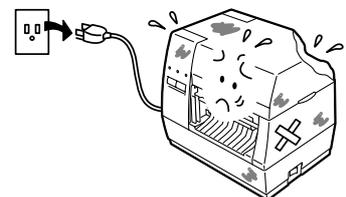


万一、本機を落としたり、カバーなどを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に連絡すること

そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



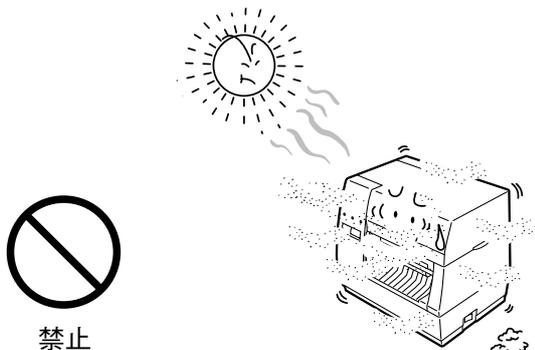
プラグを抜く



⚠ 注意

湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる暑い場所に置かないこと

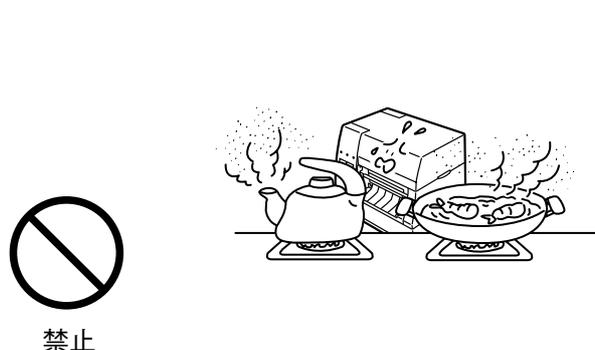
内部の温度が上がったり絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

調理台や加湿器、熱器具のそばなど、油煙や湯気、熱が当たる場所に置かないこと

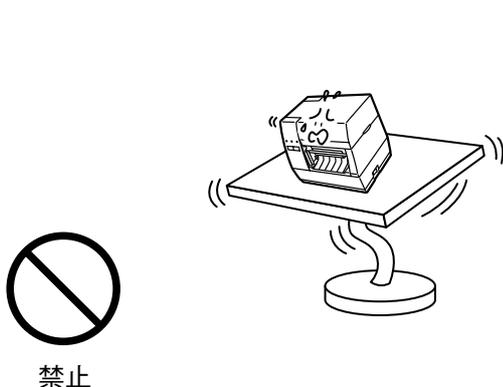
絶縁が悪くなったり、カバーや電源コードの被覆が溶け、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所に置かないこと

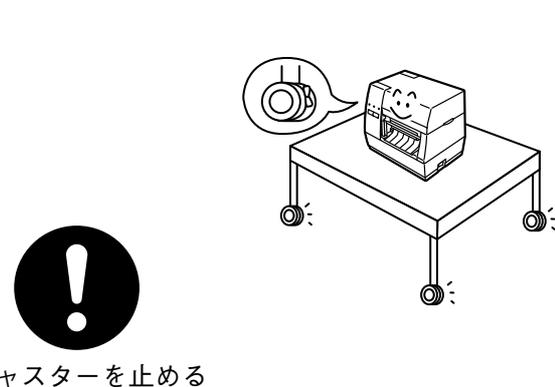
落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

本機をキャスター付き台に設置した場合は、必ずキャスター止めをすること

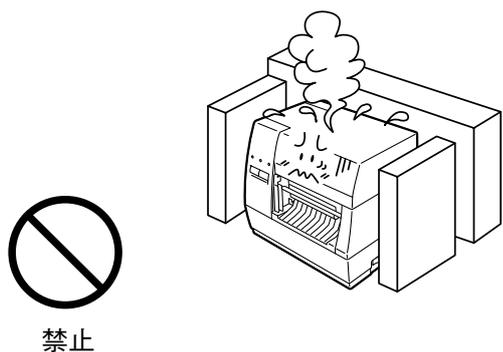
動いたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



キャスターを止める

通風口をふさがないこと

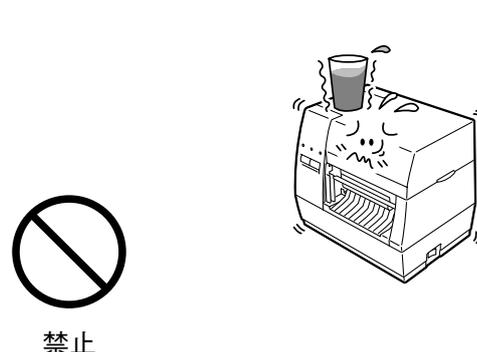
通風口をふさぐと内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



禁止

本機の上やまわりに物(液体が入った容器、金属製のアクセサリなど)を置かないこと

置いた物が倒れたり落ちたりして、内容物が本機の内部に入ると、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

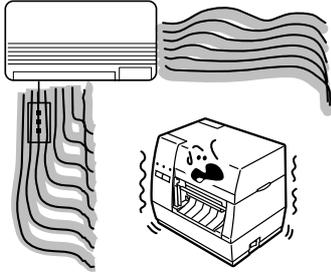
⚠ 注意

冷気が直接当たる場所に本機を置かないこと

露がつき、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

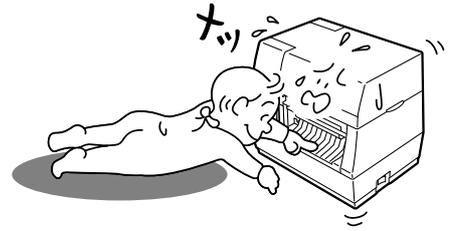


本機を子供に使わせたり、用事の手の届くところに置かないこと

感電・けがの原因となることがあります。



禁止

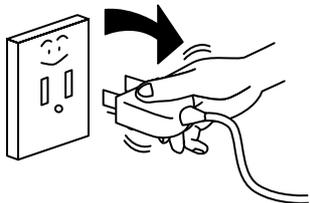


電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと

電源コードを引っばると、中の芯線が切れたり露出したりして、火災・感電の原因となることがあります。



プラグを持つ



電源プラグは年1回以上コンセントから抜き、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃すること

そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。



ほこりを取る

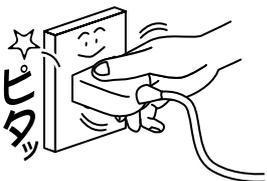


電源プラグはコンセントに根本まで確実に差し込むこと

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となることがあります。



確実に差し込む

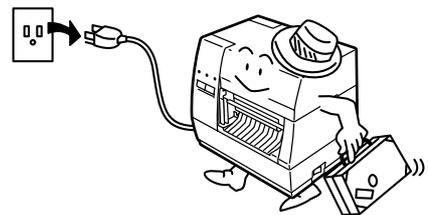


長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜くこと

火災の原因となることがあります。



プラグを抜く



⚠ 注意

キーボードの液晶表示部が破損し、液晶(液体)がもれたときは、液晶に触れないこと

皮膚がかぶれる原因となることがあります。万一、皮膚や衣服に付いてしまったときは、きれいな水で洗い流してください。



接触禁止

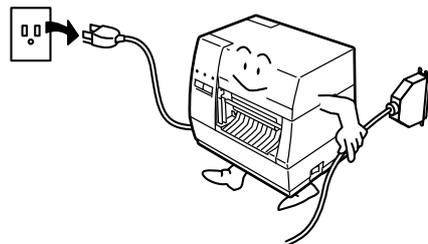


移動するときは電源プラグや他の接続線を抜くこと

接続したままいざとするとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



プラグを抜く

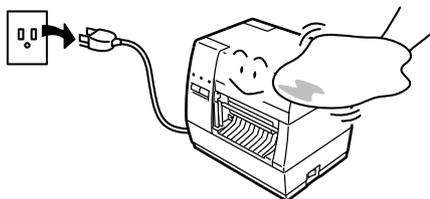


お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと

感電の原因となることがあります。



プラグを抜く

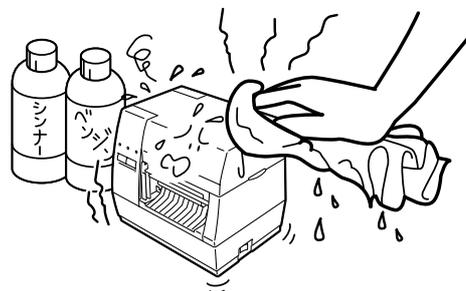


シンナーやベンジンなどの薬品類で本機を拭かないこと

火災の原因となることがあります。



禁止



プリンタのヘッド部周辺は高温になっている場合がありますので、消耗品の交換時などに手を触れないこと

火傷の原因となることがあります。



接触禁止

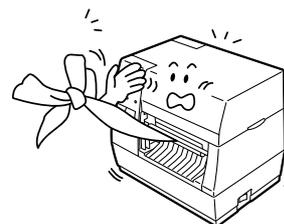


用紙やリボンなどの消耗品を交換するときは、プリンタのギアなどに髪の毛やスカーフ、ネクタイなどを巻き込まれないこと

けがの原因となることがあります。



注意



お願い

本機を正しくお使いいただくために、次のことを守ってください。守らないと、故障・誤動作・破損の原因となります。

<p>●急激な温度変化を与えないでください。 結露が生じ、故障・誤動作の原因となります。</p>	 禁止
<p>●ほこりの多いところ、振動が強いところに置かないでください。 故障・誤動作の原因となります。</p>	 禁止
<p>●直射日光の当たるところ、熱器具や調理台のそば、水や油煙のかかるところには置かないでください。 故障・誤動作・破損・変形の原因となります。</p>	 禁止
<p>●磁石やスピーカーなど、磁気を発するものの近くに置かないでください。 故障・誤動作の原因となります。</p>	 禁止
<p>●テレビやラジオの近くでは使用しないでください。 電波妨害を引き起こす原因となります。</p>	 禁止
<p>●本機を落としたりぶついたり、本機に強い衝撃を与えないでください。 故障・誤動作・破損・変形の原因となります。</p>	 禁止
<p>●お手入れをするときは、シンナーやベンジンなどの薬品類を使用しないでください。 変質・変形・変色・故障の原因となります。</p>	 禁止
<p>●当社指定品の用紙やリボンを使用してください。 当社指定品以外の用紙やリボンを使用すると、印字品質への悪影響や故障の原因となります。</p>	 指定品使用
<p>●用紙やリボンなどの消耗品は、室温で適当な湿度のところに保管してください。 直射日光の当たるところ、高温で多湿なところに保管すると、変質・変色の原因となります。また、変質・変色した用紙やリボンを使用すると、印字品質の悪影響や故障の原因となります。</p>	 強制
<p>●オプション類は当社純正品（指定品）を使用してください。 当社純正品（指定品）以外を使用すると、故障・誤動作の原因となります。</p>	 指定品使用
<p>●印字した用紙の表面を先の尖ったものでこすったり、火を近づけたり、水をかけたり、薬品・溶剤等で拭かないでください。 印字内容の判読不能の原因となります。印字面の堅牢性を確認の上、適切な方法で取り扱ってください。</p>	 禁止
<p>●使用済みリボンは、各自治体の条例等に従って処分してください。 使用済みリボンを不法投棄すると、法律で罰せられます。法律上は「廃プラスチック」に該当します。一般家庭では「プラスチック品」として分別処分してください。</p>	 強制

仕 様

本機の仕様

		B-458 (600dpi)	
プリンタ	定 格 電 源	交流 100V ± 10% 50 / 60Hz	
	消 費 電 力	印字中：140W (最大) 待機中：13W	
	使用温度範囲	+5℃～+40℃	
	使用湿度範囲	25%～85%RH (結露なきこと)	
	印 字 方 式	熱転写方式 (リボン転写)	
	印字ヘッド密度	23.6 ドット/mm (600dpi)	
	印 字 速 度	50.8mm/秒	
	発 行 モ ー ド	連続発行/ハクリ発行 (オプション) /カット発行 (オプション)	
	有 効 印 字 幅	最大 103.6mm	
	印字文字種	英/数/カ	タイムロマン、ヘルバ、プレステーション、レターゴシック、プレステージエリート、ケリE、OCR-A、OCR-B、アトラインフォント、価格フォント
		漢 字	16 × 16、24 × 24、32 × 32、48 × 48 ドット (角ゴシック)
	バ ー コ ー ド	JAN8/13、EAN8/13、UPC-A/E、CODE39/93/128、MSI、ITF、NW-7、インタースリアル 2of5、RM4SCC、UCC/EAN128、KIX code、POSTNET、加算機コード	
	二 次 元 コ ー ド	データマトリックス、PDF417、QRコード、Maxi code	
	グ ラ フ ィ ッ ク	Windows ドライバ使用時のグラフィックファイルの全タイプに対応	
インターフェース	シリアルインターフェース (RS-232C 準拠) …ホストコンピュータ用 パラレルインターフェース (セントロニクス準拠) …ホストコンピュータ用 拡張I/Oインターフェース 専用キーボード (DIN) …キーボード用 LAN インターフェース (オプション)		
重 さ	約 5.0kg (プリンタ本体のみ)		
キーボード	入 力 電 源	直流 5V (プリンタ部から供給)	
	表 示 方 式	液晶ドットマトリックス 16桁 × 2行	
	表 示 文 字	数字、英字、カタカナ、記号	
	重 さ	約 400g	
	インターフェース	シリアルインターフェース (RS-232C 準拠) …プリンタ接続用 (D I N) シリアルインターフェース (RS-232C 準拠) …D-sub 9 ピン メス	
オ プ シ ョ ン	カッターモジュール(B-7204)、ハクリモジュール(B-7204-H)、LAN I/F モジュール(B-7704-LBX)		

付属品

付属品がすべて揃っているか確認してください。万一、不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。なお、ホストコンピュータと接続するインターフェースケーブルは付属しておりません。インターフェースケーブルの詳細につきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

(➡ 『インターフェース仕様』)

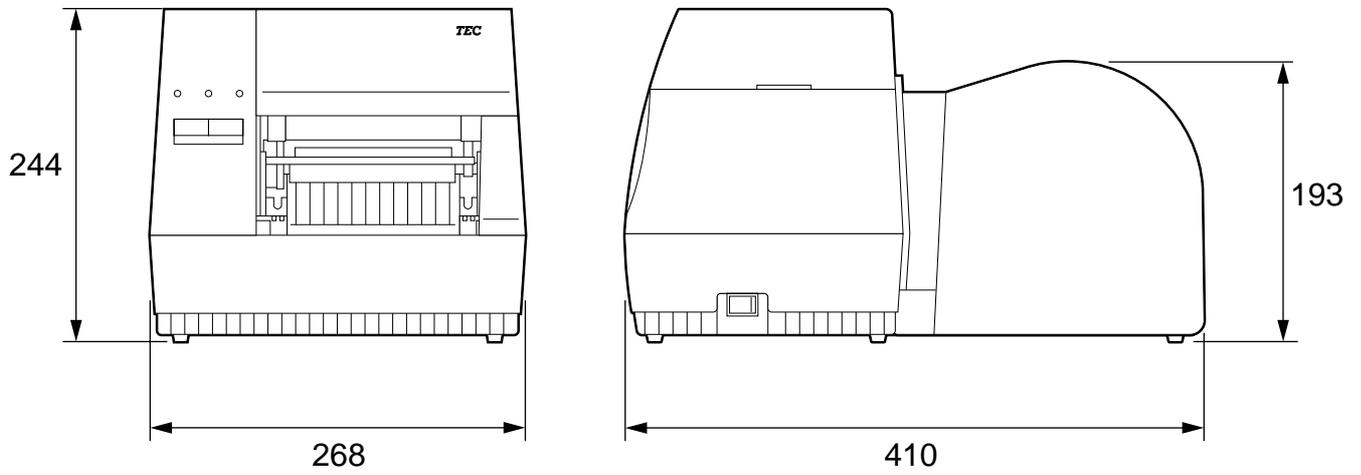
- サプライホルダーユニット (1台)
- サプライホルダー (2個)
- 電源コード (1本)
- ヘッドクリーナーペン (1本)
- キーボードKB-80 (1台)
- 取扱説明書 (1冊)
- テスト用ラベル (1巻)
- テスト用リボン (1巻)
- 保証書
- サプライカバー (1個)

お 願 い

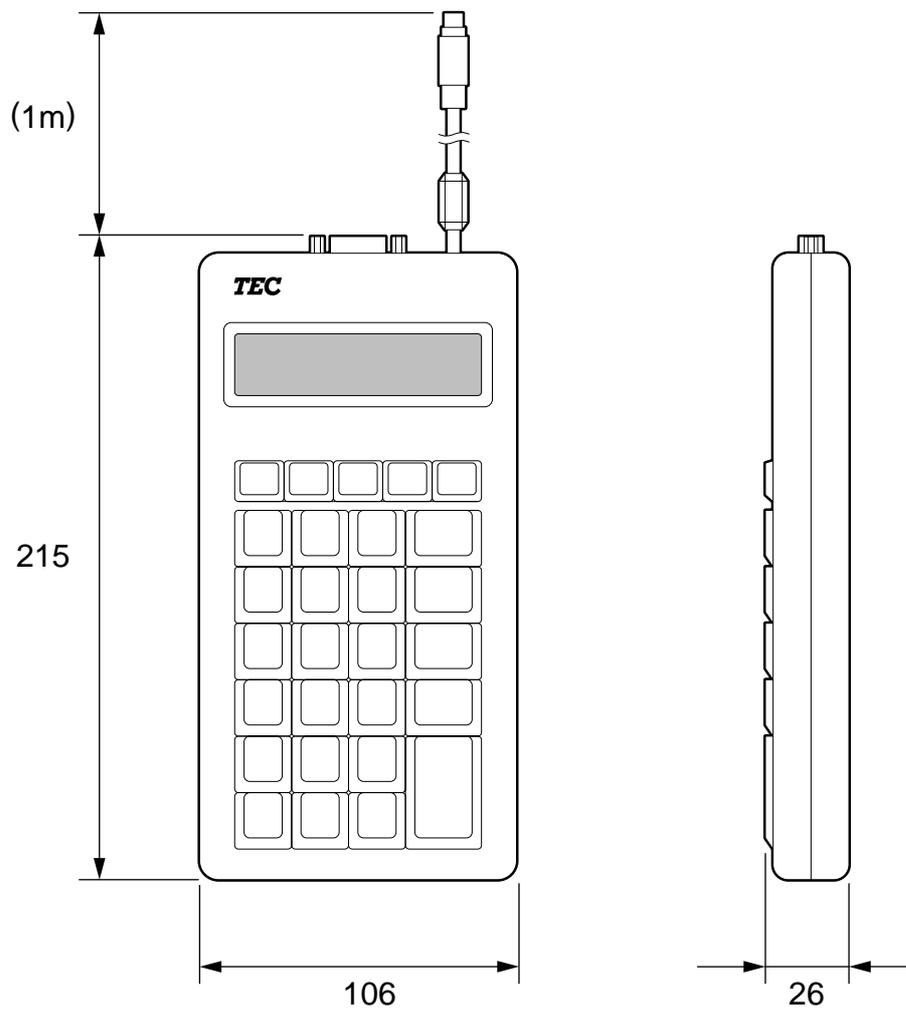
- ・ 付属のラベルとリボンは、開梱時の動作確認用としてご使用ください。正式にご使用になる場合は、別途当社認定の純正品をお求めください。

外形寸法 (単位/mm)

●プリンタ



●キーボード



用紙の仕様

用紙には転写タイプのラベルがあります。

用紙は当社認定の純正品をご使用ください。

用紙のご用命および用紙の作成につきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

[単位：mm]

発行モード 項目	連続発行	ハクリ発行	カット発行
ラベルピッチ	7.0～999.0	25.4～999.0	37.0～999.0
台紙幅	25.4～110.0		
ラベル幅	20.0～107.0		
有効印字幅	10.0～103.6		
有効印字長	3.0～200.0	21.4～200.0	29.0～200.0
厚み(台紙を含む)*1	0.1～0.17	0.13～0.17	0.1～0.17
最大ロール径	外形 150		
紙管径	内径 38, 40, 42, 76.2 ± 0.3		
巻き方向	内巻き		

* 1：台紙の厚みは 0.056mm 以上必要です。

リボンの仕様

リボンは当社認定の純正品をご使用ください。

[単位：mm]

タイプ	スプールタイプ
リボン幅	60、90、110
リボン長	(270m) *2
最大ロール径	65

* 2：使用リボンにより異なる場合があります。

補足

- ・当社認定品以外の用紙やリボンを使用して印字した結果につきましては、本体も含めて保証の範囲外とさせていただきます。

お願い

- ・用紙やリボンは高温・多湿をきらいますので、涼しい場所に保管してください。
- ・ホコリや紙粉が付かないように気を付けてください。
- ・リボンを廃棄する場合は、各自治体の条例等に従って処分してください。法律上は「廃プラスチック」に該当します。一般家庭では「プラスチック品」として分別処分してください。

インターフェース仕様

1 プリンタ

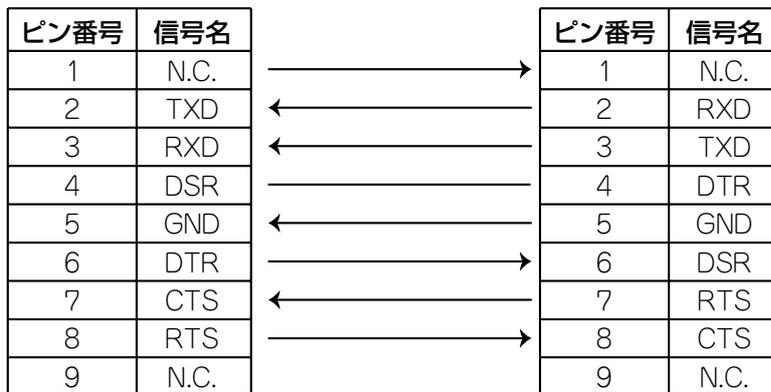
■シリアルインターフェース (RS-232C 準拠)

●コネクタ仕様

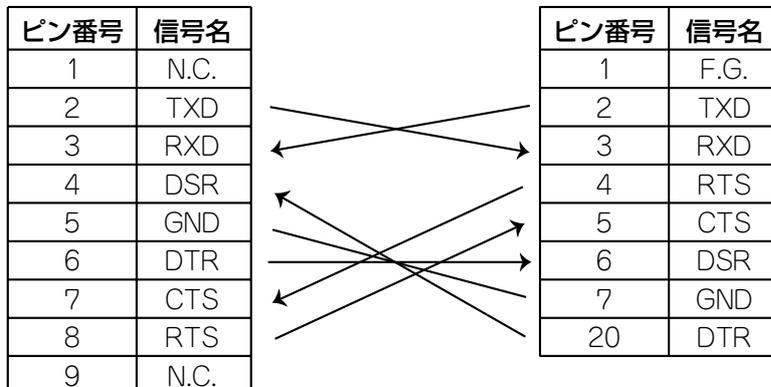
D-sub 9ピンコネクタ インチネジ仕様

●インターフェースケーブル結線図

[B-458側] [ホストコンピュータ側]
DB-9P (コネクタ: オス) DB-9S (コネクタ: メス)



DB-9P (コネクタ: オス) DB-25S (コネクタ: メス)

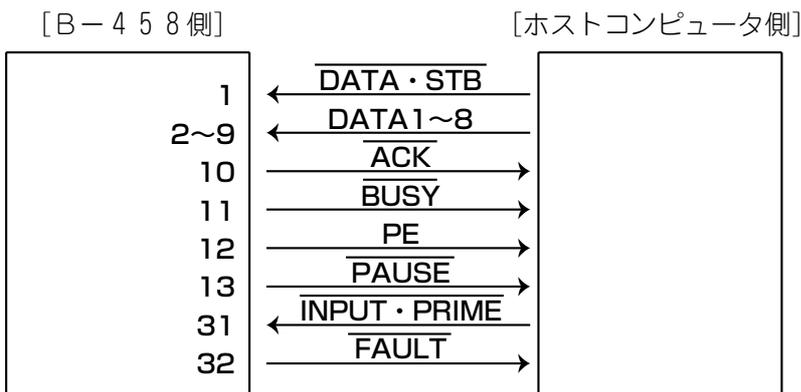


■パラレルインターフェース (セントロニクス準拠)

●コネクタ仕様

アンフェノール 36ピンコネクタ クランプ付き

●インターフェースケーブル結線図



■拡張 I/O インターフェース……周辺機器接続用

●コネクタ仕様

アンフェノール 24ピンコネクタ クランプ付き

●ピン配置と信号名

ピン番号	信号名	I/O	ピン番号	信号名	I/O
1	IN0	入力	9	OUT2	出力
2	IN1	入力	10	OUT3	出力
3	IN2	入力	11	OUT4	出力
4	IN3	入力	12	OUT5	出力
5	IN4	入力	13	OUT6	出力
6	IN5	入力	15	COM1	入力
7	OUT0	出力	21	COM2	出力
8	OUT1	出力	14,16~20,22~24ピンは未使用		

2 キーボード

■シリアルインターフェース (RS-232C 準拠) ……プリンタ接続用 (DIN)

●コネクタ仕様

8ピン DINコネクタ

●ピン配置と信号名

ピン番号	信号名	I/O
1	GND	
2	GND	
3	RXD	入力
4	TXD	出力
5	$\overline{\text{CTS}}$	入力
6	$\overline{\text{RTS}}$	出力
7	+5V	入力
8	+5V	入力

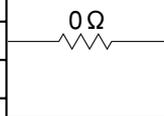
■シリアルインターフェース (RS-232C 準拠) ……D-sub9 : メス

●コネクタ仕様

D-sub 9ピンコネクタ インチネジ仕様

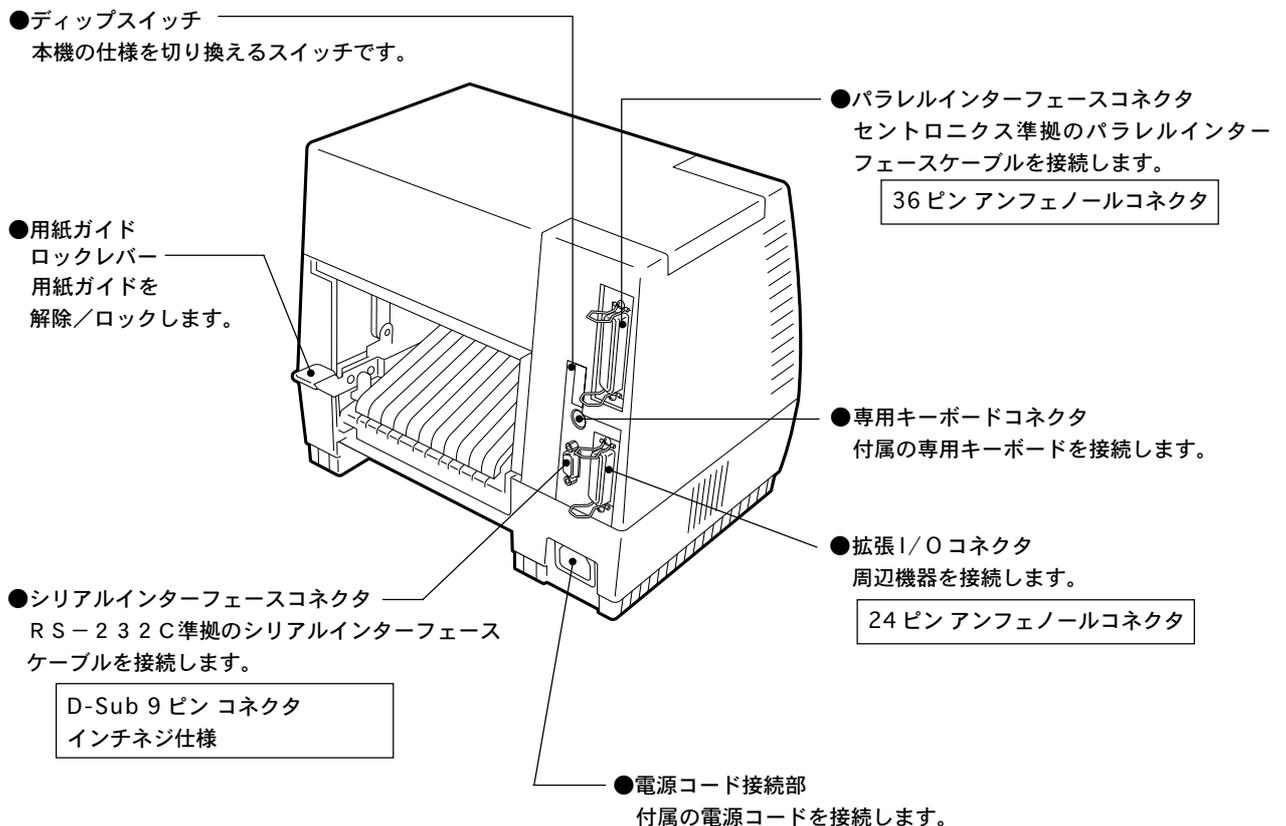
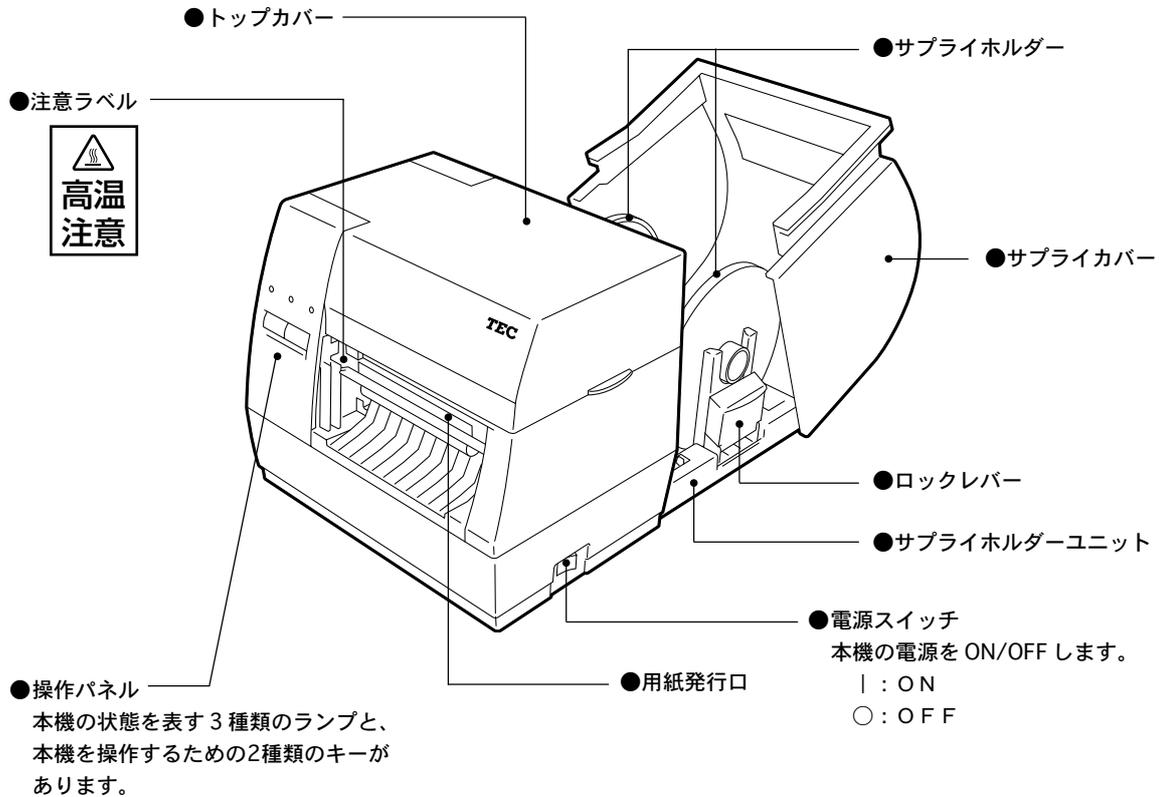
●ピン配置と信号名

ピン番号	信号名	I/O
1	+5V	出力
2	TXD	出力
3	RXD	入力
4	—	
5	GND	
6	—	
7	$\overline{\text{CTS}}$	入力
8	$\overline{\text{RTS}}$	出力
9	+5V	出力

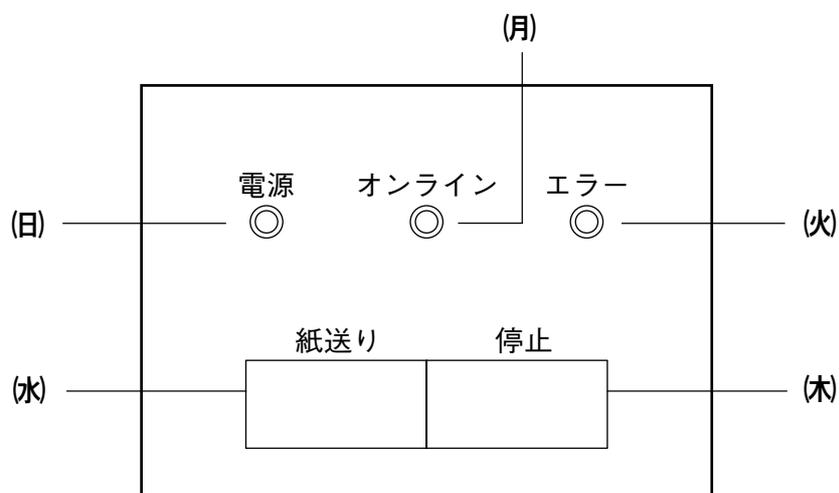


各部の名前と働き

外観



操作パネル



(日)電源ランプ（緑色）

本機の電源がON状態のとき点灯します。

(月)オンラインランプ（緑色）

- ・コンピュータとの通信が可能な状態のとき点灯します。
- ・コンピュータとの通信を行っているとき点灯します。

(火)エラーランプ（赤色）

何らかの不具合が本機に起こっているとき点灯します。

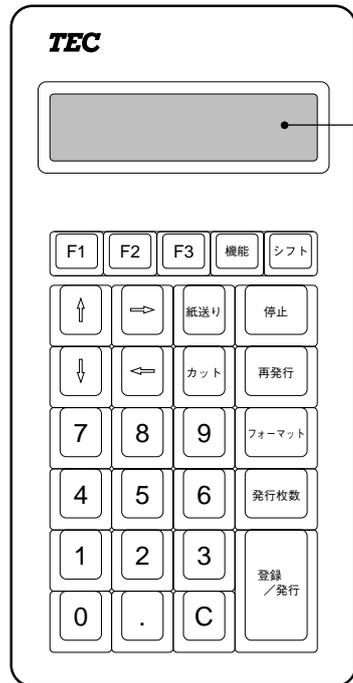
(水)紙送りキー

用紙1枚分紙送りするとき、用紙を1枚排出するとき、または用紙の位置を合わせるときなどに使います。

(木)停止キー

発行を一時的に停止するとき、発行の一時停止を解除して再発行するとき、またはエラーを解除して再発行するときなどに使います。

キーボード



●ディスプレイ（最大16桁×2行）
本機の状態を英字、数字、カタカナ、記号で表示します。

キーの機能

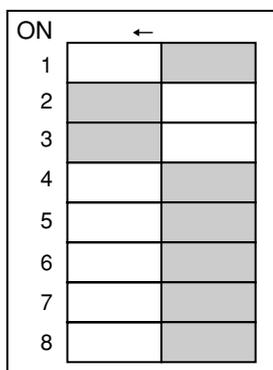
キー	機能（用途）
← → ↑ ↓	カーソルや画面を移動するときに使用します。
0 ~ 9 .	数値を入力するときに使用します。
C	<ul style="list-style-type: none"> 入力した数値をクリアするときに使用します。 エラー発生／ポーズ停止時の表示を解除するときに使用します。
紙送り	用紙を1枚分紙送りするとき、用紙を1枚排出するとき、または用紙の位置を合わせるときなどに使用します。
停止	発行を一時的に停止するときに使用します。本機が待機中のときは、残り枚数0の一時停止となります。
再発行	発行の一時停止を解除して再発行するとき、またはエラーを解除して再発行するときなどに使います。
登録／発行	発行を行うとき、または入力データを確定するときに使用します。
F3	簡易システムモードの操作を始めるときに使用します。
シフト	システムモードの操作を始めるときに使用します。
F1 F2 機能 カット フォーマット 発行枚数	現在の仕様では機能しません。

ディップスイッチの機能

ディップスイッチは、本機の仕様を切り換えるときに使用します。

ディップスイッチの機能は電源OFFの状態での切り換え、電源をONにした時点で有効になります。

■ディップスイッチのピン配列



注意

ディップスイッチを切り換えるときは、電源スイッチをOFFにしてください。感電の原因となることがあります。

■ディップスイッチの機能表

ピンNo.	ON / OFF		機 能	備 考
	1	2		
1	OFF	OFF	2400bps	通信速度 (bps)
	ON	OFF	4800bps	
2	OFF	ON	9600bps	
	ON	ON	19200bps	
3	OFF		無し	パリティ無し / EVEN
	ON		EVEN	
4	OFF		未使用	必ず OFF にしてください。
	ON			
5	OFF		自動正転待機 有り	自動正転待機の有 / 無
	ON		自動正転待機 無し	
6	6	7	RAM クリアモード (メンテナンスカウンタ)	メンテナンスモード選択 (ピンNo.8 が ON のときのみ選択可能)
	OFF	OFF		
7	ON	OFF	スレッシュールド手動設定モード	
	OFF	ON	センサ調整モード	
8	ON	ON	RAM クリアモード (パラメータ)	
	OFF		通常動作モード	動作モード
ON		メンテナンスモード (※1) 強制プログラムモード (※2)		

補 足

・ 網掛け部は出荷時の標準設定です。

※1 : 専用キーボードコネクタからキーボードを外し、ピン□ 8がONの状態での「紙送り」キーを押しながら電源スイッチをONにすると、ピン□ 6, 7で選択しているモードが実行可能となります。

※2 : ピン□ 8がONの状態での電源スイッチをONにすると、強制プログラムロードモードが実行可能となります。

プリンタの準備

■ ここでは本機の設置、サプライホルダーユニットへの組み込み方、キーボード、コンピュータ、および電源コードの接続方法について説明します。

本機の設置

操作するための十分なスペースが確保でき、風通しが良く、平坦で水平な場所に本機を設置してください。また本機の周辺には、右のような空間を確保してください。

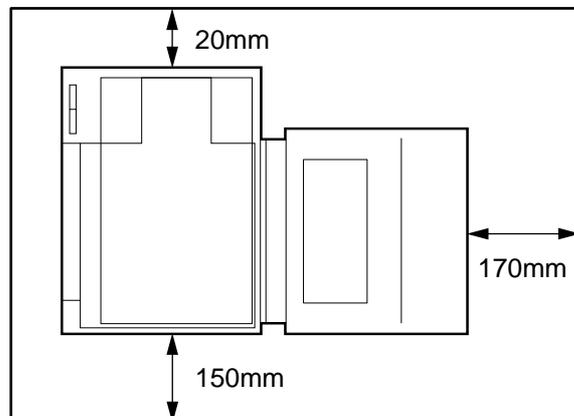
⚠ 注意

次のような場所には設置しないでください。

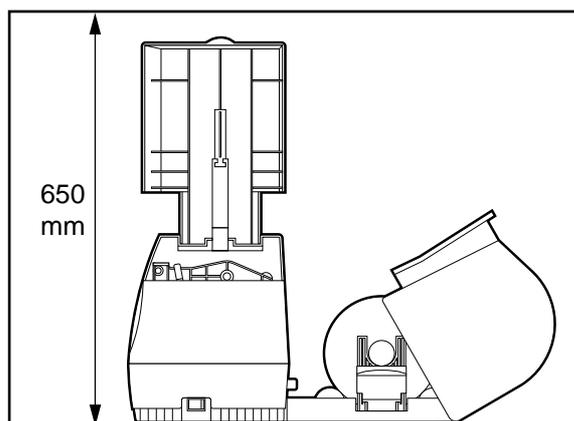
- ・ 直射日光が当たる場所
- ・ 高温、多湿な場所
- ・ 急激な温度変化がある場所
- ・ 振動のある場所
- ・ ほこりが多い場所
- ・ 磁気や電磁波を発生する機器の近く
- ・ 火気や水気に近い場所
- ・ 不安定な台の上

火災や感電、けが、故障の原因になることがあります。

[上から見た図]



[横から見た図]



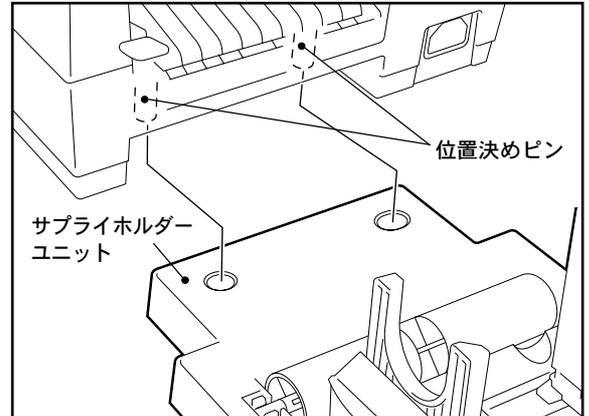
サプライホルダーユニットへの組み込み方



注意

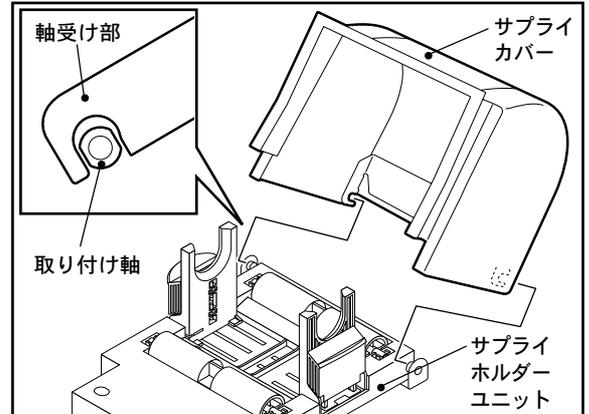
本機をサプライホルダーユニットに組み込むときは、電源スイッチをOFFにし、電源コードを抜いてください。感電の原因となることがあります。

本機後部下の位置決めピンを、サプライホルダーユニットの位置決め穴に入れます。



サプライカバーの取り付け方

サプライホルダーユニット後部の取り付け軸に、サプライカバーの左右の軸受けを合わせて取り付けます。



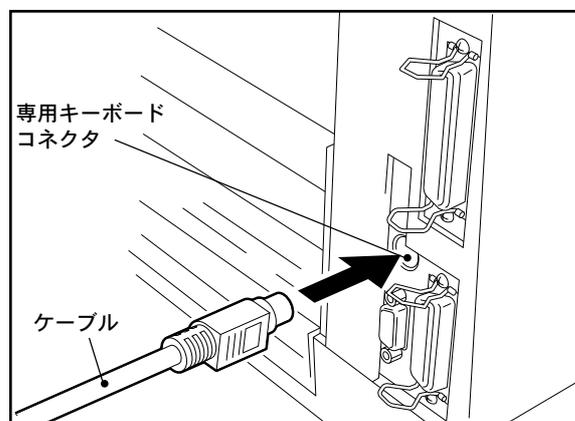
キーボードの接続



注意

キーボードを接続するときは、本機の電源スイッチをOFFにしてください。感電や故障の原因となることがあります。

キーボードのケーブルを、本機後部の専用キーボードコネクタに接続します。



コンピュータとの接続

本機はシリアルとパラレルの2種類のインターフェースを持ち、各種コンピュータに接続できます。

ただし、接続するコンピュータによってはインターフェースケーブルが異なりますので、お買上げ店または最寄りのサービスステーションにご相談ください。(➡ 『インターフェース仕様』)



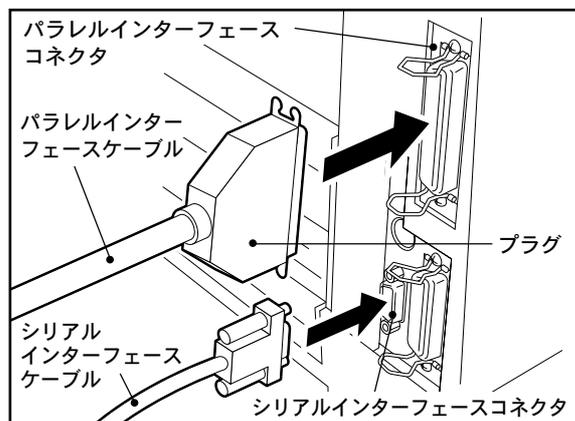
注意

インターフェースケーブルを接続するときは、本機およびコンピュータの電源スイッチをOFFにしてください。感電や故障の原因となることがあります。

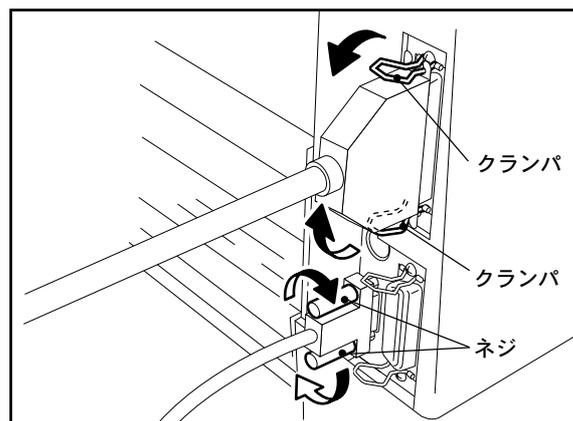
- 1) インターフェースケーブルのプリンタ側プラグを、本機後部のインターフェースコネクタに接続します。

補足

- ・ 2本同時に接続する必要はありません。



- 2) クランパまたはネジでプラグを固定します。



- 3) インターフェースケーブルのコンピュータ側プラグを、コンピュータのインターフェースコネクタに接続します。(➡ 『コンピュータの取扱説明書』)

電源コードの接続

電源コードは付属のものをお使いください。また、電源コードのプラグにはアース線が付いていますので、必ずアース端子に接続してください。



警告

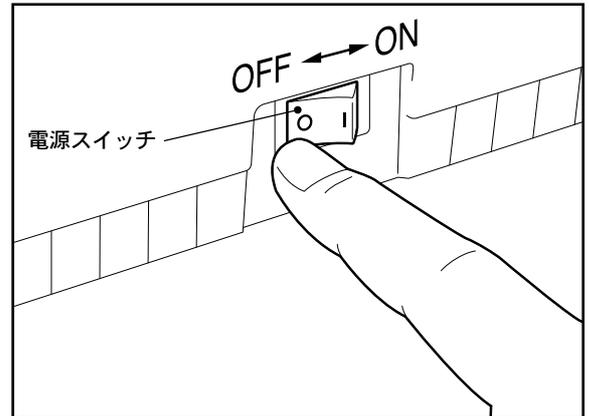
- ・電源コードは無理に曲げたり、傷つけたり、引っぱったり、重いものを乗せたり、加熱したりしないでください。電源コードを傷つけると、火災や感電の恐れがあります。万一、電源コードを傷つけたときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ・アース線は必ずアース端子に接続してください。万一漏電した場合、火災や感電の恐れがあります。ただし、事故や故障の原因となることがありますので、ガス管、水道管、蛇口、避雷針などには接続しないでください。



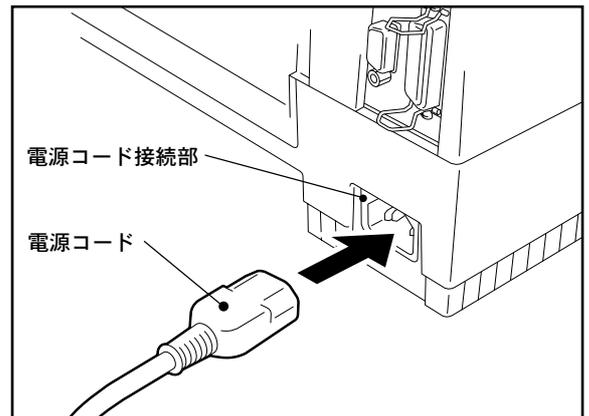
注意

- ・電源コードを接続するときは、本機の電源スイッチをOFFにしてください。電源スイッチがONの状態では接続すると、感電や故障の原因となることがあります。
- ・付属の電源コード以外は使用しないでください。付属品以外の電源コードを使用すると、火災や感電の原因となることがあります。

- 1) 本機の電源スイッチがOFFになっていることを確認します。(○)側がOFFです。



- 2) 電源コードを電源コード接続部に差し込みます。

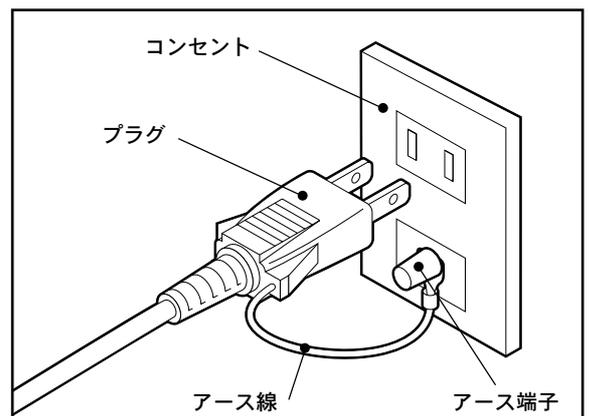


- 3) アース線をアース端子に接続し、電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。



警告

アース線は絶対に切断しないでください。万一漏電した場合、火災や感電の恐れがあります。詳しくはお買い上げの販売店におたずねください。



電源のON/OFF

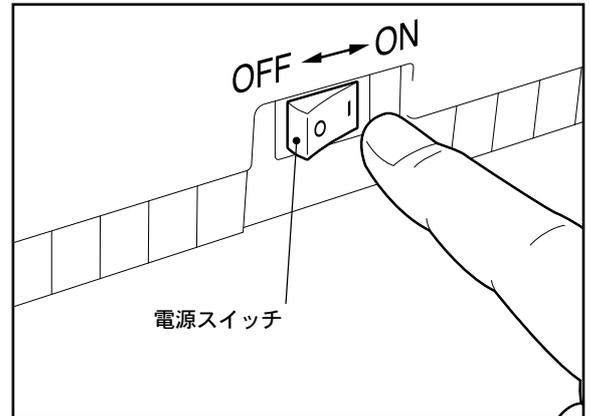


注意

電源のON/OFFは電源スイッチで行ってください。電源プラグを抜き差ししてON/OFFすると、火災・感電・故障の原因となることがあります。

電源をONにする

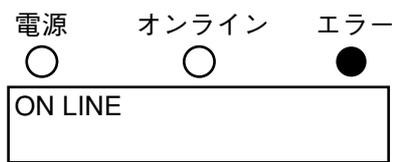
- 1) 電源スイッチをONにします。(I)側がONです。



- 2) キーボード上のディスプレイに「ON LINE」メッセージが表示し、電源ランプ（緑色）が点灯します。

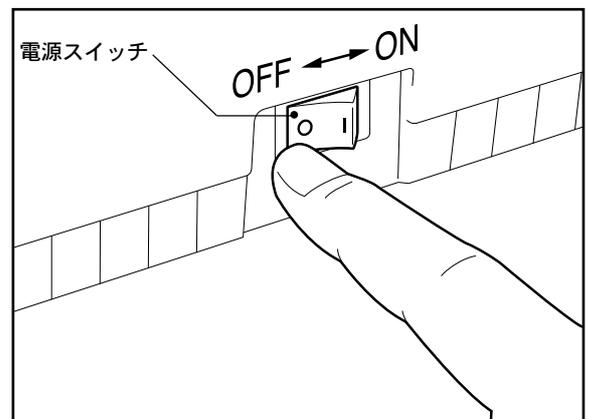
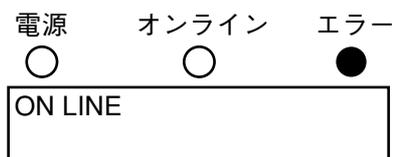
補足

- ・電源が入らなかったり、エラーメッセージが表示したときは、「困ったときは」をご覧ください。
(➡ 『P.79』)



電源をOFFにする

- 1) キーボード上のディスプレイに「ON LINE」メッセージが表示し、オンラインランプ（緑色）が点灯していることを確認します。
- 2) 電源スイッチをOFFにします。(O)側がOFFです。



お願い

- ・発行中や通信中は電源をOFFにしないでください。紙づまりや故障の原因となります。
- ・オンラインランプが点滅しているときは、電源をOFFにしないでください。接続しているコンピュータに悪い影響を与えることがあります。
- ・コンピュータと接続して使用するときは、次の順序で電源をON/OFFしてください。

ON: コンピュータ → B-458

OFF: B-458 → コンピュータ

リボンの取り付け方

■本機は、熱転写印字方式に対応しています。

熱転写方式とは、印字ヘッドの熱でリボンを溶かし、用紙に定着させる印字方式です。

リボンは用紙幅に対応した、当社認定の純正品をお使いください。

補足

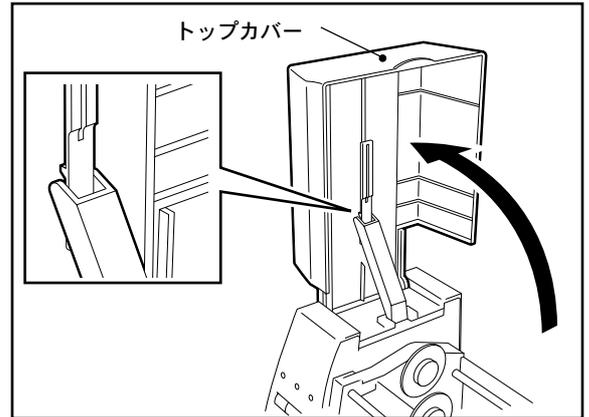
- ・当社認定品以外のリボンを取り付けて印字した場合、その結果に対して当社は責任を負いかねます。

1) トップカバーをロックする位置まで開けます。

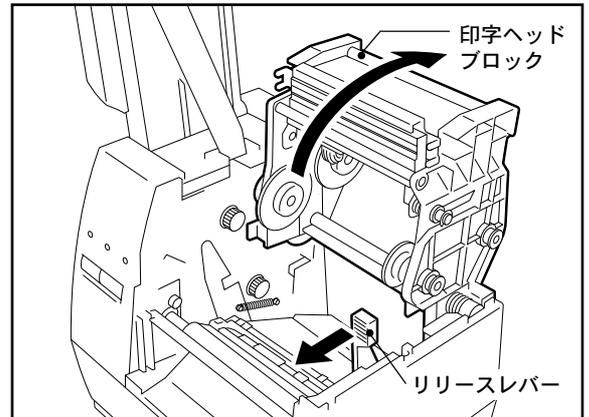
補足

- ・リボン幅と用紙幅の関係

リボン幅	用紙幅
60mm	25.4mm ~ 55mm
90mm	55mm ~ 85mm
110mm	85mm ~ 110mm



2) リリースレバーを手前に引くと、印字ヘッドブロックが持ち上がります。

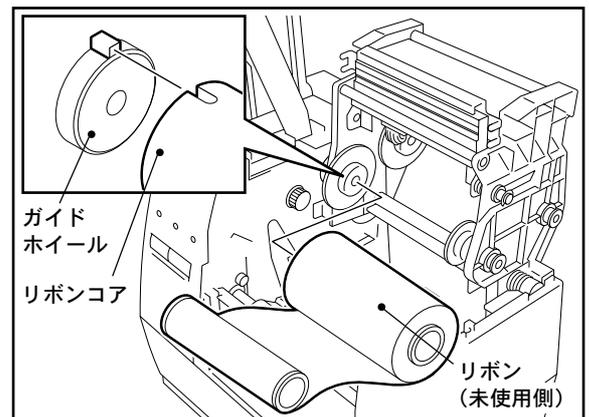


高温注意

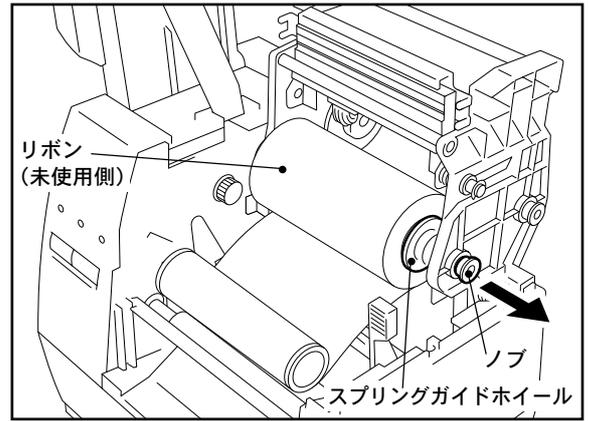
印字ヘッドが熱くなっている場合がありますので、リボン交換時などに印字ヘッドおよびその周辺部に手を触れないでください。火傷の原因となることがあります。

3) 未使用側(径の太い方)のリボンコアを、手前(下部)のガイドホイールとスプリングガイドホイールの間に取り付けます。

(B) リボンコアの切り欠き部をガイドホイールの突起部に合わせ、リボンコアをガイドホイールにセットします。

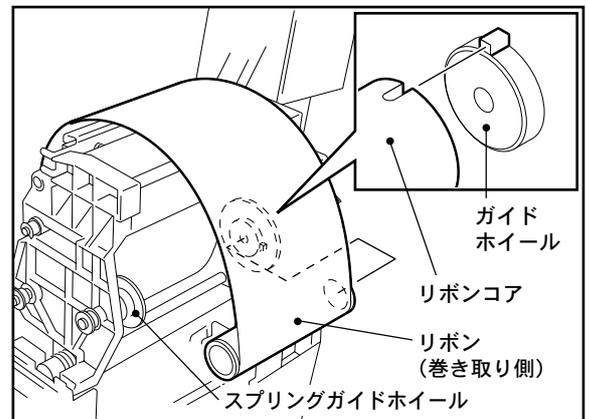


(用) ノブを引き、もう一方のリボンコアをスプリングガイドホイールにセットします。

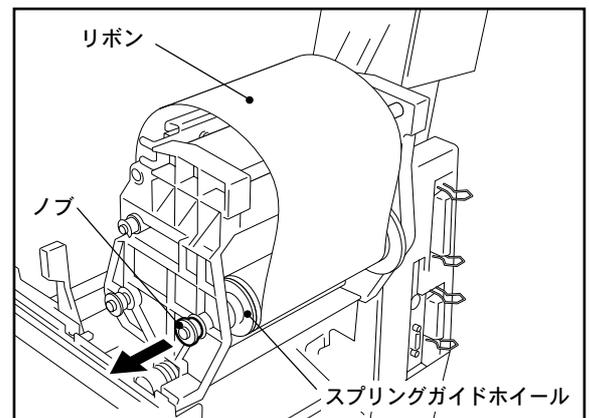


4) 巻き取り側 (径の細い方) のリボンコアを、後方 (上部) のガイドホイールとスプリングガイドホイールの間に取り付けます。

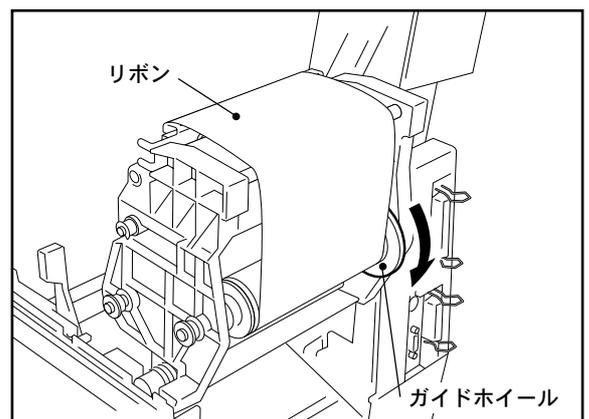
(目) リボンコアの切り欠き部をガイドホイールの突起部に合わせ、リボンコアをガイドホイールにセットします。



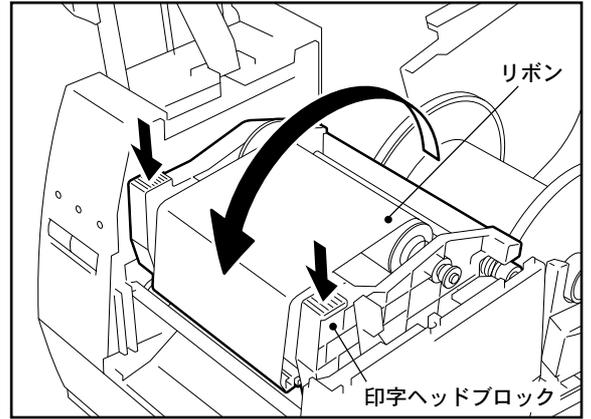
(用) ノブを引き、もう一方のリボンコアをスプリングガイドホイールにセットします。



5) 巻き取り側のガイドホイールを矢印の方向に回し、リボンのタルミやシワを取り除きます。



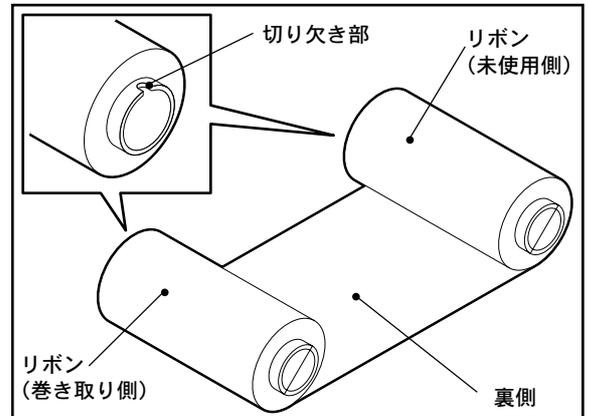
6) 印字ヘッドブロック上部の2ヵ所を、両手の親指で「カチッ」と音がするまで押し、印字ヘッドブロックをセットします。



7) トップカバーを閉めます。

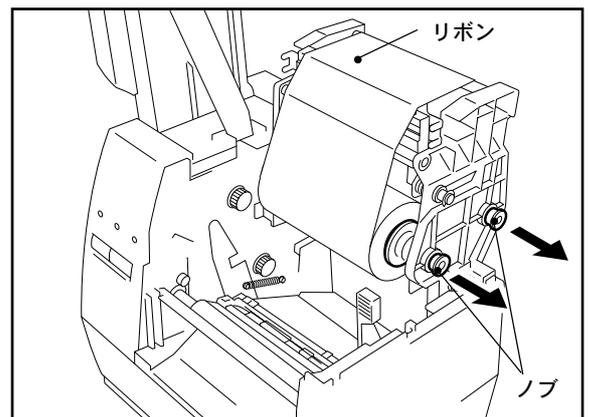
お願い

- ・ リボンには表と裏がありますので、注意してください。逆に取り付けて印字すると、印字できないばかりか、印字ヘッドの交換（有償）が必要になります。
- ・ 途中まで使ったリボンの未使用側／巻き取り側の見分け方は、右図を参照してください。



補足

- ・ 未使用側／巻き取り側ともノブを引くと、リボンが取り外せます。
- ・ リボンを廃棄する場合は、各自治体の条例等に従って処分してください。法律上は「廃プラスチック」に該当します。一般家庭では「プラスチック品」として分別処分してください。



用紙の取り付け方

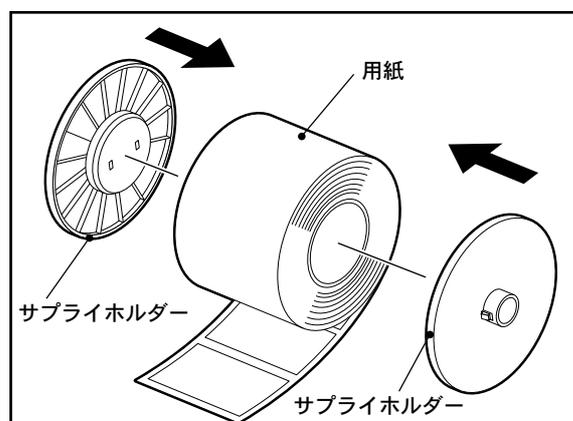
■ここでは、用紙の取り付け方について説明します。

用紙のご用命および用紙の作成につきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

補 足

- ・ 当社認定品以外の用紙を取り付けて印字した場合、その結果に対して当社は責任を負いかねます。
- ・ 用紙が巻き付けられている紙管には、内径が38、40、42および76.2mmの4種類があります。
- ・ 用紙の巻き方向は、内巻きに限定しています。(➡ 『用紙の仕様』)

- 1) サプライカバーを開けてサプライホルダーを取り出し、用紙の両側にサプライホルダーをセットします。

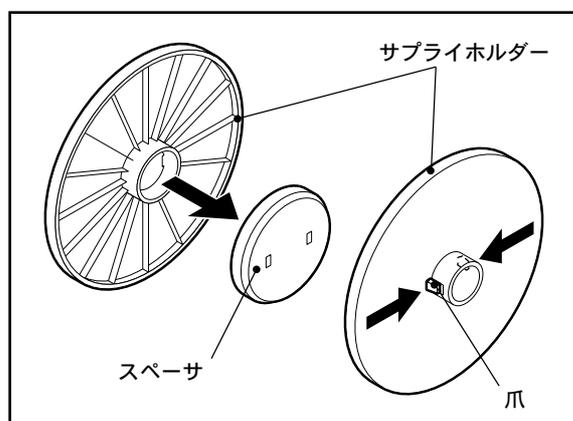


補 足

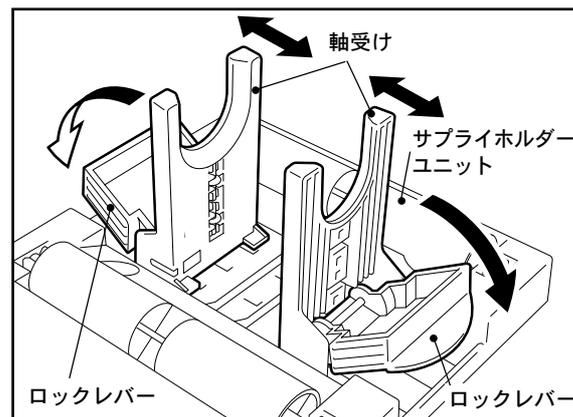
- ・ 紙管の内径が38、40、または42mmの用紙をお使いになるときは、スペーサの爪を押し、両方のサプライホルダーからスペーサを取り外します。

お 願 い

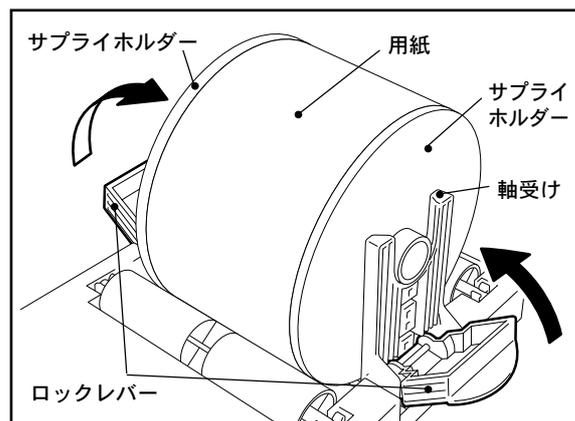
- ・ 取り外したスペーサは紛失しないよう、大切に保管してください。



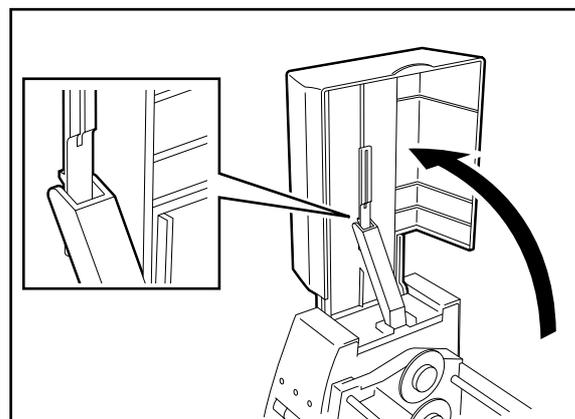
- 2) サプライホルダーユニットの左右のロックレバーを倒し、軸受けを用紙の幅より少し広めに広げます。



- 3) サプライホルダーをセットした用紙を軸受けに乗せ、左右の軸受けを用紙側に押しながらロックレバーでロックします。



- 4) トップカバーをロックする位置まで開けます。

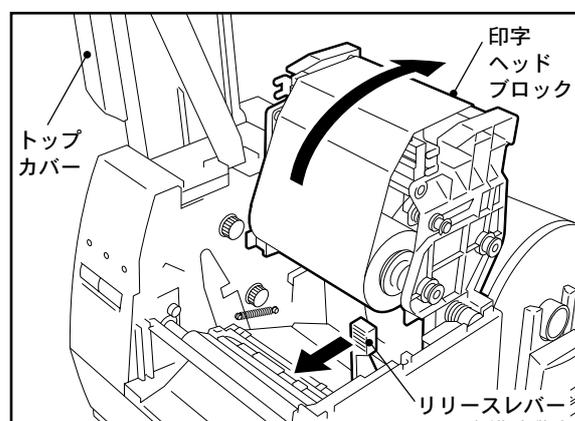


- 5) リリースレバーを手前に引くと、印字ヘッドブロックが持ち上がります。



高温注意

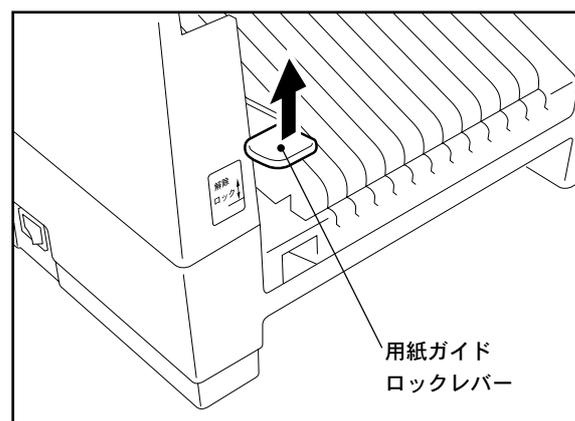
印字ヘッドが熱くなっている場合がありますので、用紙交換時などに印字ヘッドおよびその周辺部に手を触れないでください。火傷の原因となることがあります。



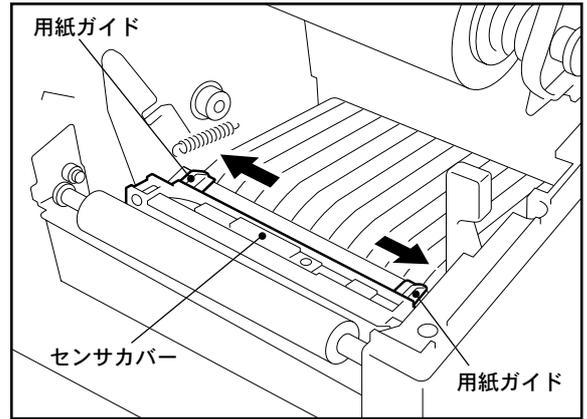
- 6) 今まで使用していた用紙と異なる幅の用紙を取り付けるときは、用紙ガイドロックレバーを「解除」側に引き上げます。

補足

- ・ 今まで使用していた用紙と同じ幅の用紙を取り付けるときは、用紙ガイドを用紙幅に合わせる必要はありません。手順 8 に進んでください。



7) 左右の用紙ガイドを、用紙の幅より少し広めに広げます。

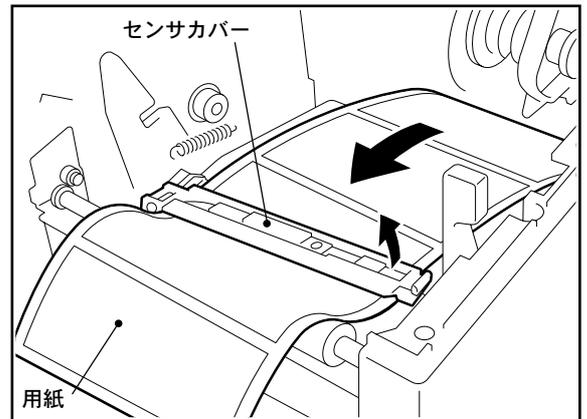


8) センサカバーを少し引き上げ、用紙をセンサカバーの下を通し、先端が用紙発行口から出るまで手で送り込みます。

お願い

- ・ 今まで使用していた用紙のタイプと異なる用紙を使用するときは、用紙検出センサの位置を調整してください。

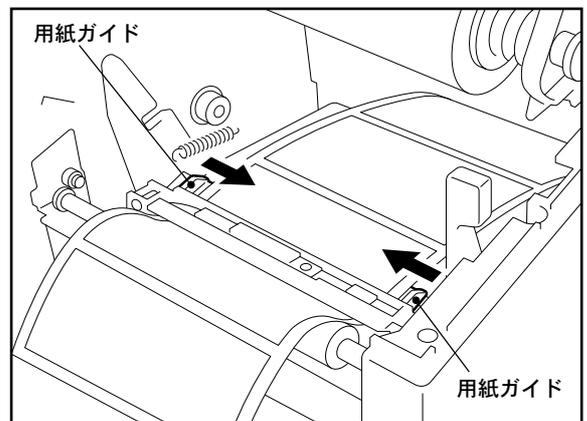
(➡ 『用紙検出センサの位置調整』)



9) センサカバーを閉め、用紙ガイドを用紙の幅にぴったり合わせ、用紙ガイドロックレバーを「ロック」側に押し下げます。

補足

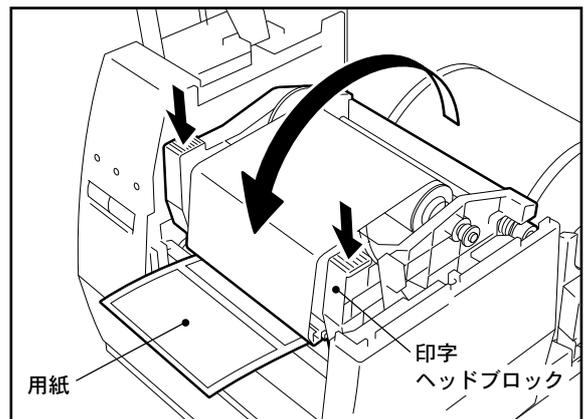
- ・ 今まで使用していた用紙と同じ幅の用紙を取り付けたときは、手順9を行う必要はありません。手順10に進んでください。



10) 印字ヘッドブロック上部の2ヵ所を、両手の親指で「カチッ」と音がするまで押し、印字ヘッドブロックをセットします。

11) サプライカバーとトップカバーを閉めます。

12) **紙送り** または **紙送り** キーを押して20cm～30cm程紙送りし、正しく紙送りすることを確認します。



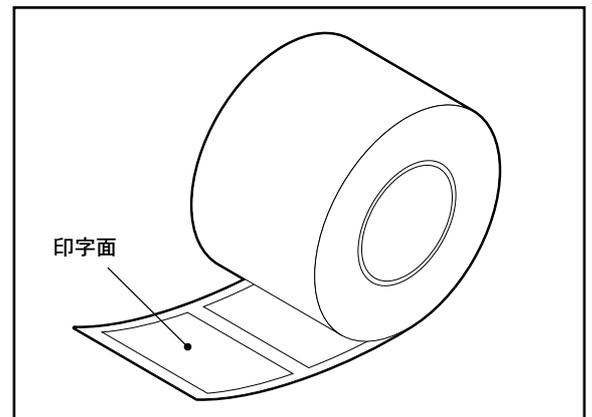
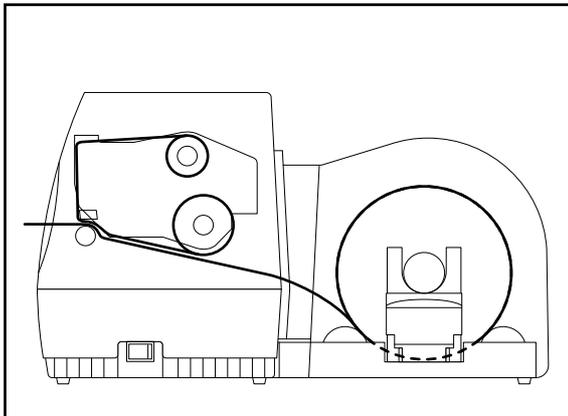
お願い

- ・初めて使用する用紙を取り付けた場合は、システムモードで用紙検出センサの感度調整を行ってください。(➡ 『センサ表示／調整』)
- ・プリ印刷されている用紙を取り付けた場合は、ディップスイッチを切り換えてスレッシュホールドの設定を行ってください。(➡ 『ディップスイッチの機能』 および 『スレッシュホールドの設定』)

補足

・リボン、用紙の装着方法ステッカーは、トップカバーの内側に貼付されています。

・用紙は内巻き限定です。



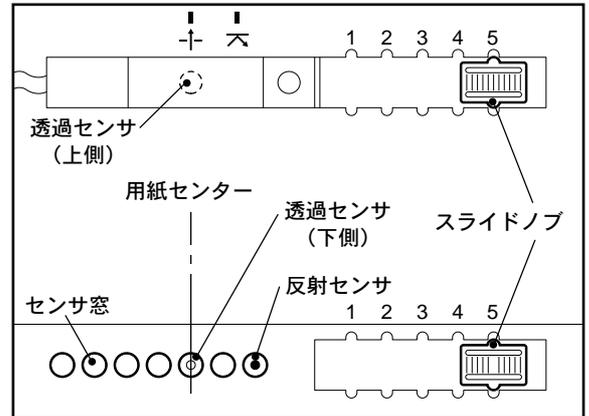
用紙検出センサの位置調整

■ 用紙検出センサの位置は、用紙のタイプに合わせて調整してください。

用紙検出センサを正しい位置に調整しないと、本機は用紙を発行できず、『カミナリエラー ****』メッセージを表示してエラーとなります。

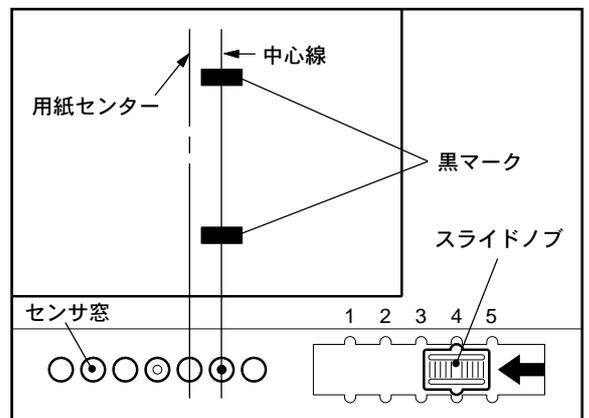
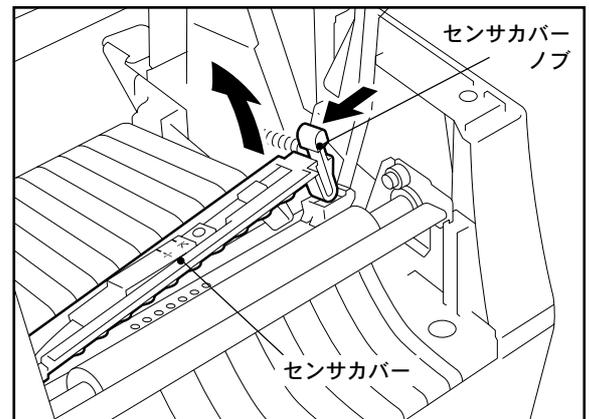
反射／透過センサの位置関係と検出方法

- ・用紙検出センサは、台紙裏面に印刷された黒マークを検出する反射センサと、ラベルとラベルの間（ギャップ）を検出する透過センサがあります。
- ・調整用に7個のセンサ窓があり、右側のスライドノブでセンサを左右に移動します。
（反射／透過センサは、同じ方向に同じ距離だけ移動します）
- ・透過センサを使用するときは、センサカバー側の透過センサも同様に、同じ位置に合わせてください。



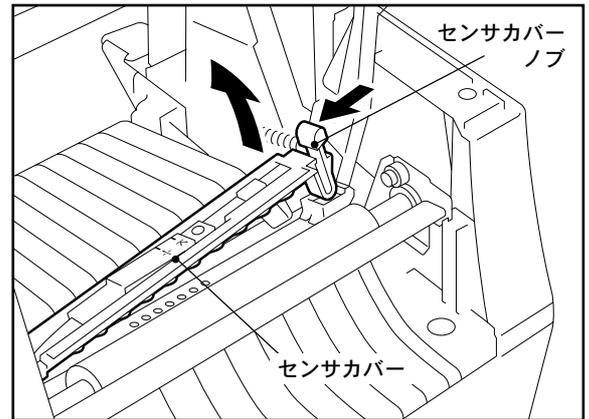
反射センサの位置調整

- 1) トップカバーをロックする位置まで開け、リリースバーを手前に引いて印字ヘッドブロックを持ち上げます。
- 2) センサカバーノブをつまみ、左側に押しながら引き上げてセンサカバーを開けます。
- 3) 7個のセンサ窓が見える位置で、黒マークが上を向くように用紙を折り返します。
- 4) 1～5の間で右側のスライドノブを動かし、黒マークの中心線上に反射センサの中心を合わせます。
- 5) 用紙を元に戻し、センサカバーを閉めます。

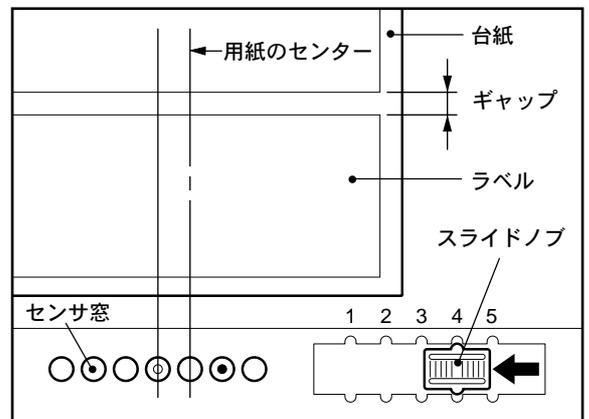


透過センサの位置調整

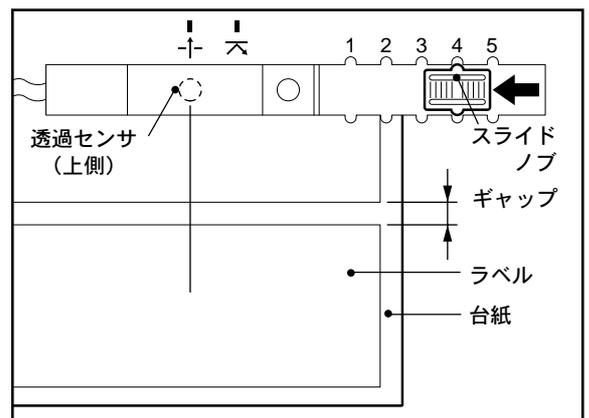
- 1) トップカバーをロックする位置まで開け、リリースレバーを手前に引いて印字ヘッドブロックを持ち上げます。
- 2) センサカバーノブをつまみ、左側に押しながら引き上げてセンサカバーを開けます。



- 3) 1～5の間で右側のスライドノブを動かして、ギャップを確実に検出できる位置に透過センサを合わせます。



- 4) センサカバー側の透過センサも、下側の透過センサと同じ位置にスライドノブで合わせます。



- 5) 用紙を元に戻し、センサカバーを閉めます。

[プリンタ本体] キー操作について

■ 本機の本体キーで操作できる機能について説明します。

操作できる機能には、ホストコンピュータと接続してラベルやタグを発行するオンライン機能のほか、本機の自己診断、テスト印字、センサ調整、スレッシュールド設定、RAM クリア機能などがあります。

オンラインモードの機能

● 本体キーの機能	35
● ランプの機能	35
● オンラインモードの操作例	35
● リセット機能	36
● ランプ表示一覧	37

自己診断／テスト印字の機能

● 自己診断／テスト印字の操作例	38
● 自己診断項目	39
● 自己診断結果印字例	40
● 自己診断印字内容	41
● テスト印字例	45

センサ調整の機能

● センサ調整の操作例	46
-------------------	----

スレッシュールドの設定(プリ印刷ラベル)

● スレッシュールド設定の概要	47
● スレッシュールド設定の操作例	47

RAM クリア

● RAM クリアの操作例	48
---------------------	----

オンラインモードの機能

■本体キーの機能

紙送り キー : 用紙を1枚分紙送りするとき、または用紙を1枚排出するときに使います。また、用紙が所定の位置からずれた場合は、所定の位置に用紙を合わせるために使用します。位置がずれたままで印字を行うと、正しい位置に印字できません。このようなときは1~2枚紙送りし、正しい位置に合わせてから印字してください。

停止 キー : 用紙発行の一時停止、一時停止後の再発行、またはエラーを解除して再発行するときに使います。

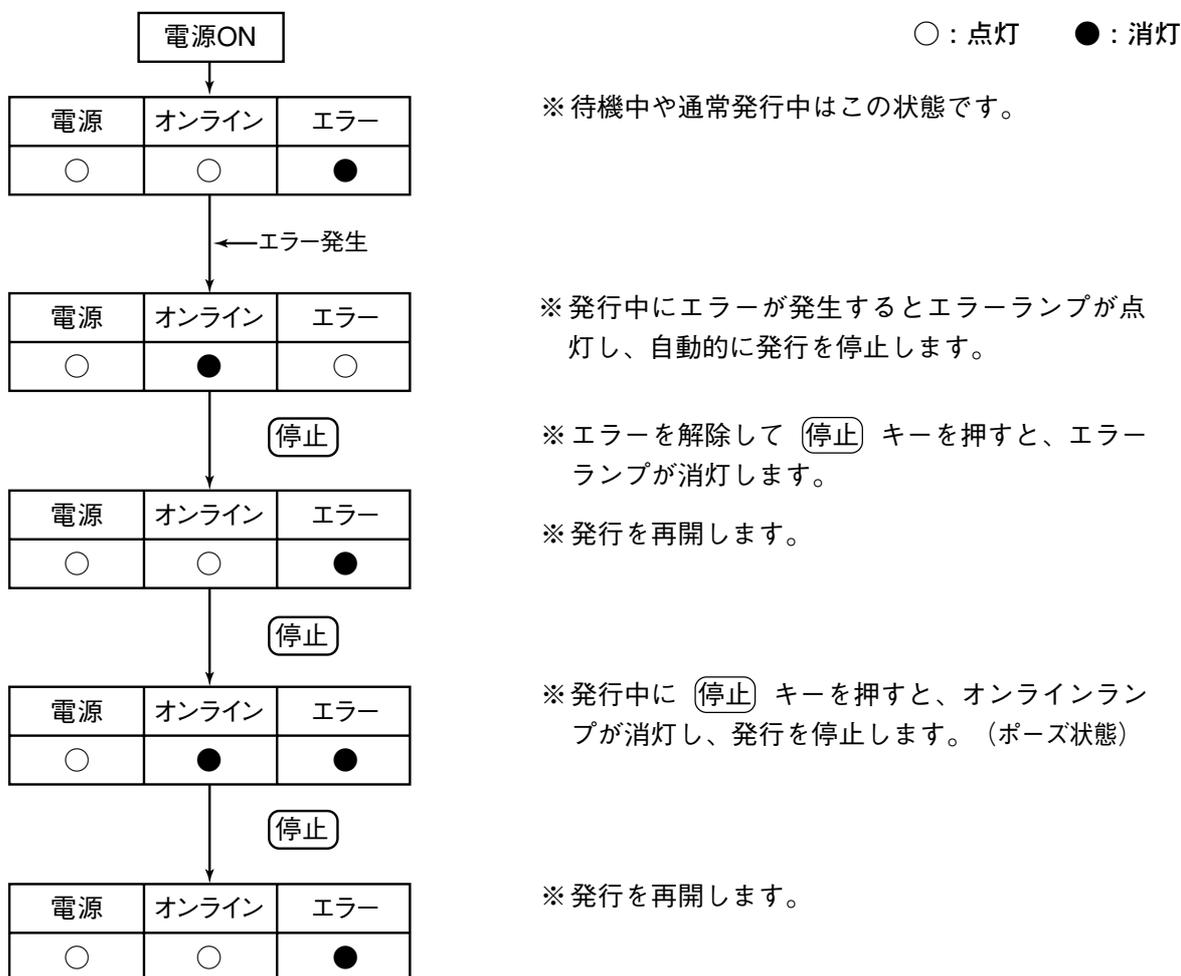
■ランプの機能

電源ランプ : 本機の電源がON状態のとき点灯します。

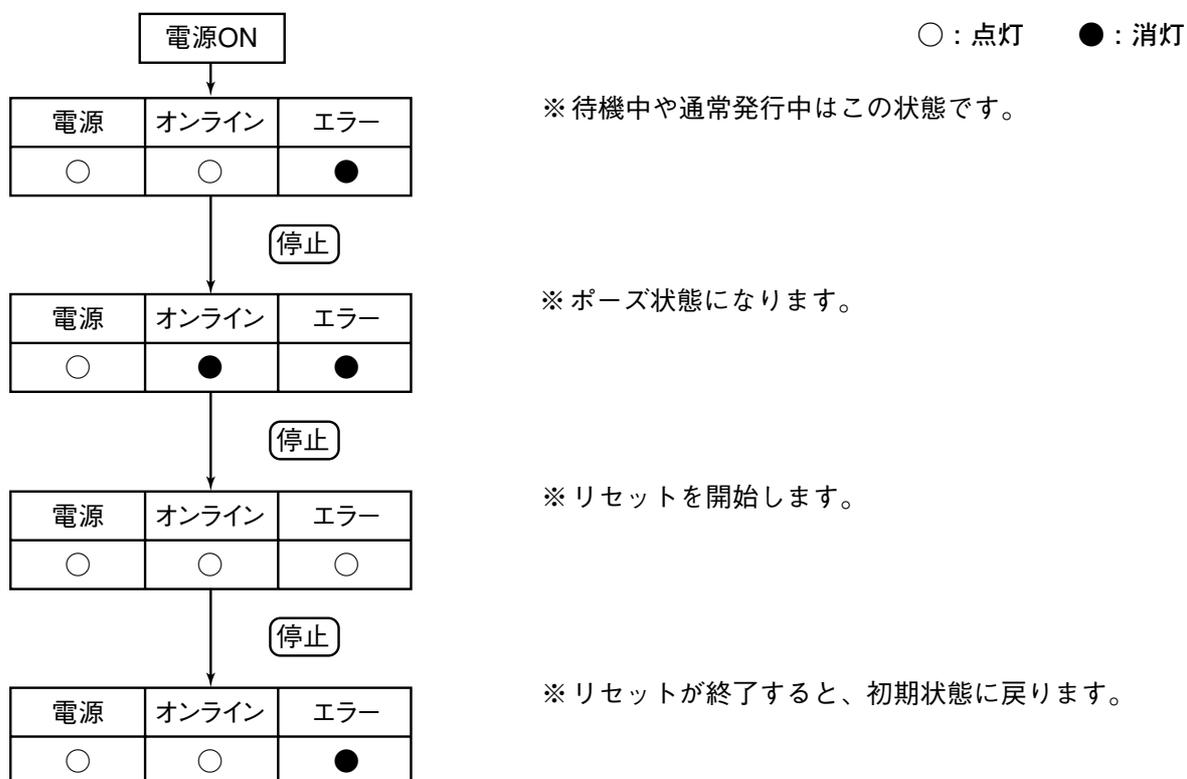
オンラインランプ : コンピュータとの通信が可能なときに点灯します。また、通信を行っているときは点滅します。

エラーランプ : 何らかの不具合が本機に起こっているときに点灯します。

■オンラインモードの操作例



■リセット操作



☞ 補 足

1. ポーズ状態で (停止) キーを押して3秒以内に離した場合、リセットのメニューは表示せず、レベルの発行を再開します。
2. エラー状態で (停止) キーを押して3秒以内に離した場合は、エラー状態に戻ります。ただし、コミュニケーションエラー、コマンドエラーの場合は、電源投入後の初期状態に戻ります。
3. 本機のキーで本機をリセットすると、PCセーブコマンドでセーブしたデータは自動呼び出しなしになります。

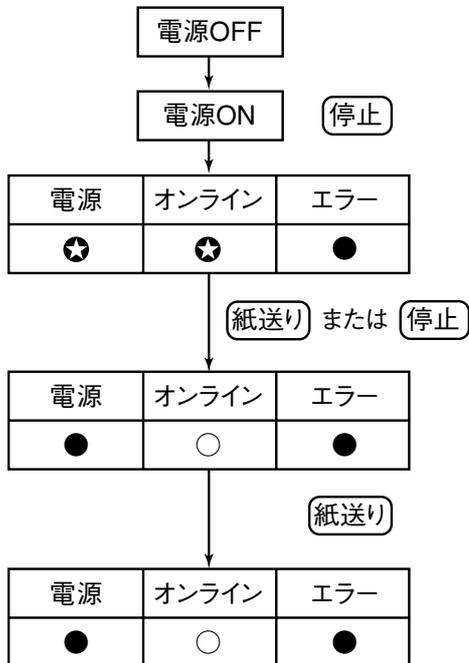
■ランプ表示一覧

No.	本機の状態	ランプ表示			(停止)キーによる 復帰 可/不可	ステータス要求 リセットコマンドの受付 可/不可
		電源	オンライン	エラー		
1	オンラインモード状態	○	○	●	—	可
	オンラインモード状態 (通信中)	○	☆	●	—	可
2	オンラインモード状態時ヘッド部を開けた	○	●	●	—	可
3	ポーズ状態	○	●	●	可	可
4	RS-232Cで通信中にパリティエラー、オーバーランエラー、フレーミングエラーのいずれか発生した	○	●	○	可	可
5	紙送りに紙づまりが発生した	○	●	○	可	可
6	カッター部で異常があった	○	●	○	可	可
7	ラベルが終了した	○	●	○	可	可
8	ヘッド部を開けたまま、フィード、発行しようとした (紙送りキーは除く)	○	●	○	可	可
9	印字ヘッドに断線エラーが発生した。	○	●	○	可	可
10	印字ヘッドの温度が高温になりすぎた	○	●	○	ヘッドの温度が60℃以下かつ、周囲温度が50℃以下になると自動リスタートする	可
11	リボンエラー (リボンエンド、リボン切れ等)	○	●	○	可	可
12	外字、PCコマンド登録エラー	○	○	●	—	可
13	フラッシュメモリーへの書き込みエラーが発生した	○	●	○	不可	可
14	フラッシュメモリーのフォーマットで消去エラーが発生した	○	●	○	不可	可
15	フラッシュメモリーの空容量が足りなくて登録できない。	○	●	○	不可	可
16	コマンド解析中にコマンドエラーは発見された	○	●	○	可	可
17	0割りエラーが発生した	○	●	○	不可	不可
18	瞬時停電が発生した。	○	●	○	不可	不可
19	バックアップ用EEPROMが正しくリード/ライトできない	○	●	○	不可	不可
20	外気温検出用サーミスタコネクタ抜け	○	●	○	不可	可

○：点灯 ●：消灯 ☆：点滅

自己診断／テスト印字の機能

■自己診断／テスト印字の操作例



○：点灯 ●：消灯 ☆：点滅

- ① (停止) キーを押しながら電源をONにします。
- ② 自己診断が自動的に実行されます。
自己診断が終了すると、左記のランプ表示になります。
- ③ (紙送り) キーまたは (停止) キーを押します。
- ④ 自己診断結果を発行します。
- ⑤ (紙送り) キーを押します。
- ⑥ テスト印字を開始します。
- ⑦ テスト印字が終わったら電源をOFFにします。

補 足

1. 印字条件はラベル長105mm、センサ無し、2インチ／秒、1枚発行、連続発行です。
2. 印字発行中にエラーが発生した場合は、エラーランプを点灯して発行を停止します。また、エラーは (停止) キーで解除され、転写／発色選択前時点へ戻ります。エラー復帰後の自動再発行は行いません。
3. オンライン中に自動正転待機中であっても、テスト印字開始時自動逆転は行いません。
4. オンライン中に自動正転待機中であっても、自己診断印字を行うと次のオンラインでは自動逆転を行いません。
5. ヘッドオープン／クローズを行うと、自動正転待機無しになります。

■ 自己診断項目

● メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字

(目) メンテナンスカウンタ

- ・ 総ラベル走行距離（クリア不可能）
- ・ ラベル走行距離
- ・ 印字距離
- ・ カット回数
- ・ リボンモータ駆動時間
- ・ RS-232Cハードエラー発生回数
- ・ システムエラー発生回数
- ・ 瞬時停電発生回数

(用) 各種パラメータ

[PCでの設定値]

- ・ フィード量微調値
- ・ カット位置（または剥離位置）微調値
- ・ バックフィード量微調値
- ・ 印字濃度微調値（転写）
- ・ 印字濃度微調値（直接）
- ・ リボンモータ駆動電圧微調
- ・ 印字縮み補正值設定

[外付けキーボードでの設定値]

- ・ フィード量微調値
- ・ カット位置（または剥離位置）微調値
- ・ バックフィード量微調値
- ・ 印字濃度微調値（転写）
- ・ 印字濃度微調値（直接）
- ・ リボンモータ駆動電圧微調
- ・ 印字縮み補正值
- ・ X方向座標微調値
- ・ 文字コード種別
- ・ キャラクタ「0」の字体
- ・ コード5CHの「¥」「\」の切り換え
- ・ 漢字特殊コード切り換え
- ・ 伝送制御方式
- ・ 制御コード種別
- ・ 剥離ステータスの切り換え
- ・ EUROコード
- ・ リボン種類

[ディップスイッチでの設定値]

- ・ 通信速度
- ・ パリティ
- ・ スタッカ指定

● 自動自己診断

(目) メモリーチェック

- ・ プログラムエリア（バージョン・図番・チェックサム）
- ・ フォントエリアチェックサム
- ・ 漢字ROMチェックサム
- ・ EEPROMチェック
- ・ DRAMチェック
- ・ ヘッド熱履歴コンフィグチェックサム

(用) センサチェック

- ・ 剥離センサ
- ・ 印字ヘッドオープンセンサ
- ・ カッターホームポジションセンサ
- ・ リボン巻き取りモータセンサ
- ・ バックテンションモータセンサ
- ・ 印字ヘッド温度センサ
- ・ 外気温センサ
- ・ 反射センサ
- ・ 透過センサ
- ・ 印字ヘッド抵抗ランク
- ・ 紙無しレベル（反射・透過）

(火) スイッチチェック

- ・ ディップスイッチ（DIP SW）

(水) ループバックチェック

- ・ DINループバックチェック
- ・ 拡張I/Oループバックチェック

■ 自己診断結果印字例

● メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字

TL FEED 0.0km	[PC]
FEED 0.0km	FEED +0.0mm
PRINT 0.0km	CUT +0.0mm
CUT 0	BACK +0.0mm
RIBBON 0h	TONE(T) +0step
232C ERR 0	TONE(D) +0step
SYS ERR 0	[KEY]
PW FAIL 0	FEED +0.0mm
FEED SPEED	CUT +0.0mm
[PC] +0.0%	BACK +0.0mm
[KEY] +0.0%	TONE(T) +0step
X ADJ. +0.0mm	TONE(D) +0step
RIBN ADJ. [PC]+0	+0 [KEY]+0 +0
FONT [PC-850]	[0] [¥]
SPEED [9600]	PARITY [EVEN]
CONTROL [XON+READY AUTO]	
CODE [AUTO]	STATUS [OFF]
THRESHOLD R 1.0V	T 0.7V
KANJI [TYPE1]	EURO CODE BOH
STACKER [OFF]	
RBN TYP [00]	

● 自動自己診断印字

PROGRAM V1.0	FMRM0059301:9000
	(5200)
FONT 3B00	HDCNF FAF9
KANJI 9D00	
EEPROM OK	
DRAM 4096KB	
SENSOR1	00000000,00010110
SENSOR2	[H]29°C [A]28°C
	[R]4.2V [T]0.3V
	[RANK]9
PE LV.	[R]1.5V [T]0.0V
DIP SW	00000110
DIN	NG
EXP.I/O	NG

[印字条件]

ラベル長105mm、センサ無し、2インチ/秒、
1枚発行、連続発行

補 足

- ・ 診断結果の印字内容は説明のためのものであり、実際の印字内容と異なることがあります。

■自己診断印字内容

●メンテナンスカウンタ内容

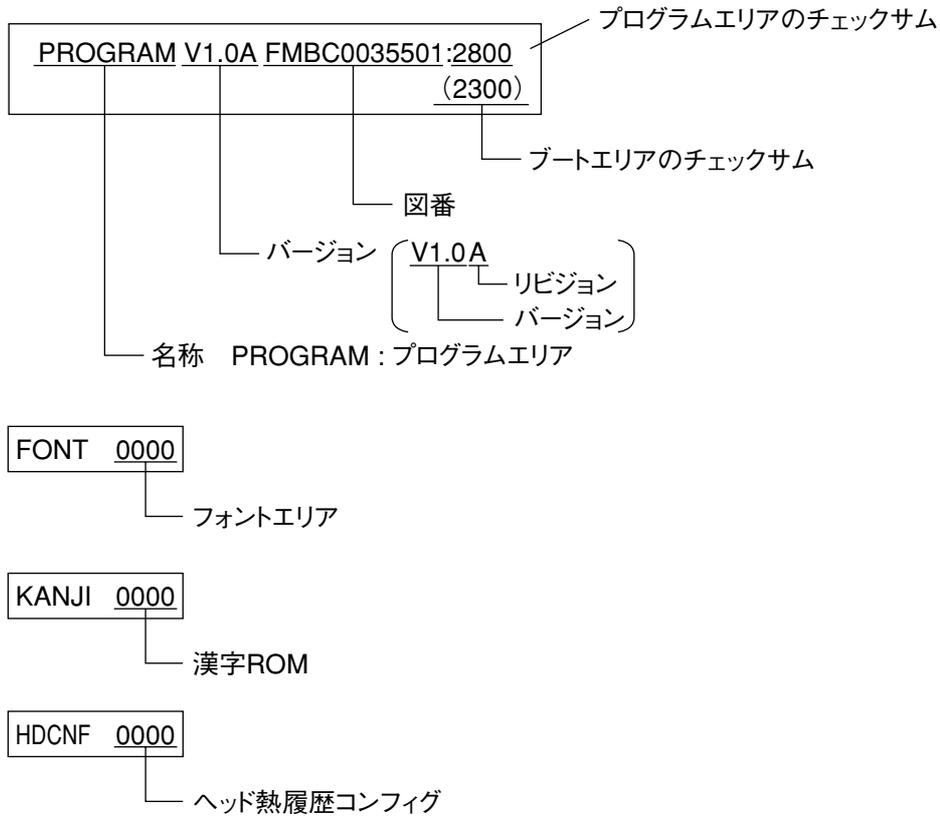
項目	内容	範囲
TL FEED	総ラベル走行距離（クリア不可能）	0.0 ～ 3200.0 km
FEED	ラベル走行距離	0.0 ～ 200.0 km
PRINT	印字距離	0.0 ～ 200.0 km
CUT	カット回数	0 ～ 1000000 回
RIBBON	リボンモータ駆動時間	0 ～ 2000 時間
232C ERR	RS-232C ハードエラー発生回数	0 ～ 255 回
SYS ERR	システムエラー発生回数	0 ～ 15 回
PW FAIL	瞬時停電発生回数	0 ～ 15 回

メンテナンスカウンタ	カウント条件
総ラベル走行距離 ラベル走行距離	紙送り、印字、排出等紙送りモータを駆動する場合はカウントする。（逆転動作中もカウント） 電源 OFF 時、4.1m 以下の走行距離は切り捨ててバックアップされる。 0.5km 未満の場合は 0.0km として印字する。
印字距離	印字中カウントする。（排出、逆転動作中はカウントしない） 電源 OFF 時、4.1m 以下の走行距離は切り捨ててバックアップされる。 0.5km 未満の場合は 0.0km として印字する。
カット回数	カット動作 1 回毎カウントする。 電源 OFF 時、31 回以下のカット回数は切り捨ててバックアップされる。
リボンモータ駆動時間	紙送り、印字、排出等リボンモータを駆動する場合はカウントする。（逆転動作中もカウント） 電源 OFF 時、32 秒以下の駆動時間は切り捨ててバックアップされる。
RS-232C ハードエラー発生回数	パリティエラー、オーバーランエラー、フレーミングエラーが発生した場合はカウントする。 ※複数バイト連続してデータを送信すると、1 バイトずつカウントされる。
システムエラー発生回数	0 割りエラー、未定義命令のフェッチを検出した場合はカウントする。
瞬時停電発生回数	瞬時停電が発生した場合はカウントする。

●各種パラメータチェック内容

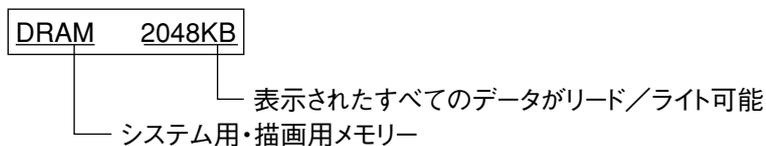
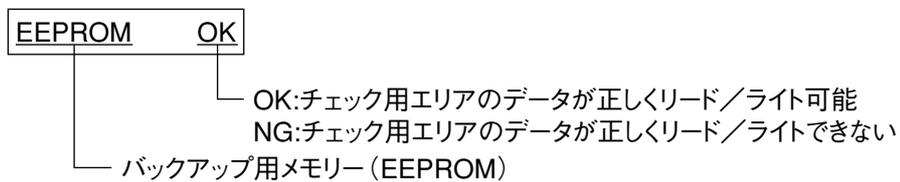
項目	内容	備考
[PC] FEED	フィード量微調	-50.0mm ~ +50.0mm
CUT	カット位置（または剥離位置）微調	-50.0mm ~ +50.0mm
BACK	バックフィード量微調	-9.9mm ~ +9.9mm
TONE (T)	印字濃度微調（転写）	-10 ~ +10step
TONE (D)	印字濃度微調（直接）	-10 ~ +10step
RIBN ADJ.	リボンモータ駆動電圧微調	-15 ~ 0step
[KEY] FEED	フィード量微調	-50.0mm ~ +50.0mm
CUT	カット位置（または剥離位置）微調	-50.0mm ~ +50.0mm
BACK	バックフィード量微調	-9.9mm ~ +9.9mm
TONE (T)	印字濃度微調（転写）	-10 ~ +10step
TONE (D)	印字濃度微調（直接）	-10 ~ +10step
RIBN ADJ.	リボンモータ駆動電圧微調	-15 ~ 0step
X ADJ.	X方向座標微調	-99.5mm ~ +99.5mm
FONT	文字コードの切り換え	PC-850 PC-851 PC-1252 LATIN9 PC-8 PC-855 PC-1253 ARABIC PC-852 PC-1250 PC-1254 PC-857 PC-1251 PC-1257
	キャラクタ「0」の切り換え	0 : スラッシュ無し ∅ : スラッシュ有り
	コード5CHの「¥」「\」切り換え	¥ : ¥ \ : \
SPEED	通信速度	2400 : 2400BPS 4800 : 4800BPS 9600 : 9600BPS 19200 : 19200BPS
PARITY	パリティ	NONE : 無し EVEN : EVEN
CONTROL	伝送制御方式	XON/XOFF : XON/XOFF 方式 (電源 ON 時 XON、電源 OFF 時 XOFF 出力無し) READY/BUSY : READY/BUSY 方式 (DTR 方式) (電源 ON 時 XON、電源 OFF 時 XOFF 出力無し) XON+READY AUTO : XON/XOFF+READY/BUSY 方式 (DTR 方式) (電源 ON 時 XON、電源 OFF 時 XOFF 出力有り) XON/XOFF AUTO : XON/XOFF 方式 (電源 ON 時 XON、電源 OFF 時 XOFF 出力有り) READY/BUSY RTS : BUSY 方式 (RTS 方式) (電源 ON 時 XON、電源 OFF 時 XOFF 出力無し)
CODE	制御コード種別	AUTO : 自動切り換え ESC : ESC LF NUL 方式 { } : { } 方式
STATUS	剥離ステータス種別	OFF : 剥離最終枚剥離待ちステータス無し ON : 剥離最終枚剥離待ちステータス有り
THRESHOLD R	反射センサ手動スレッシュホールド微調値	0.0V ~ 4.0V
THRESHOLD T	透過センサ手動スレッシュホールド微調値	0.0V ~ 4.0V
KANJI	漢字特殊コード切り換え	TYPE1 : WINDOWSコード対応 TYPE2 : リジナルコード対応
PRINT SPEED	印字縮み補正值	-10.0% ~ +10.0%
EURO CODE	ユーロ文字コード	20H ~ FFH
STACKER	スタッカ指定	ON : スタッカ有り OFF : スタッカ無し
RBN TYP	リボン種類	00 ~ 99

● メモリーチェック内容



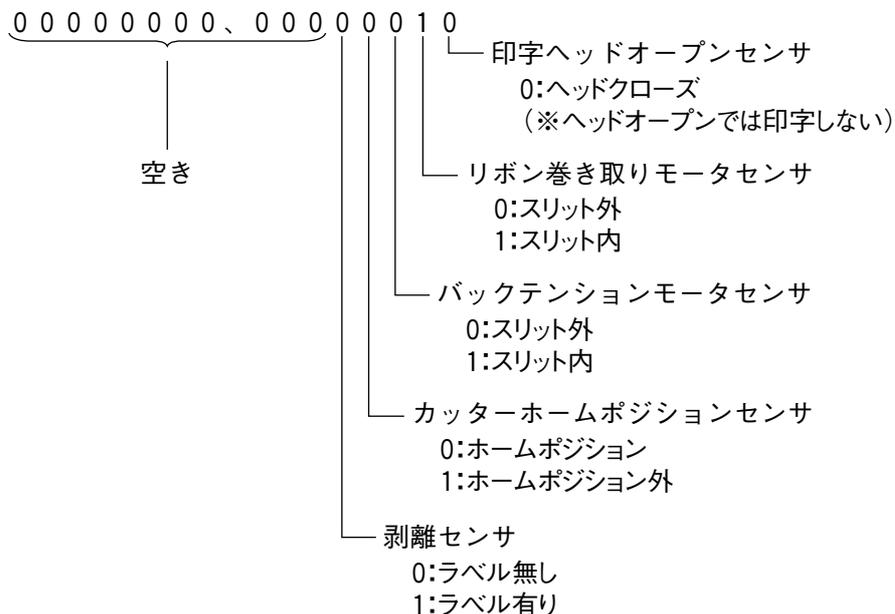
☞ 補 足

1. プログラムエリア、フォントエリア、漢字ROMのチェックサムは通常末尾2桁はゼロです。
2. 漢字ROMの実装/未実装にかかわらずチェックサムを算出します。
ただし、漢字ROMの4箇所が正規のデータでない場合、チェックサムを算出せず0000を印字します。
3. バージョン、図番、チェックサムはソフトウェアのバージョンにより異なります。

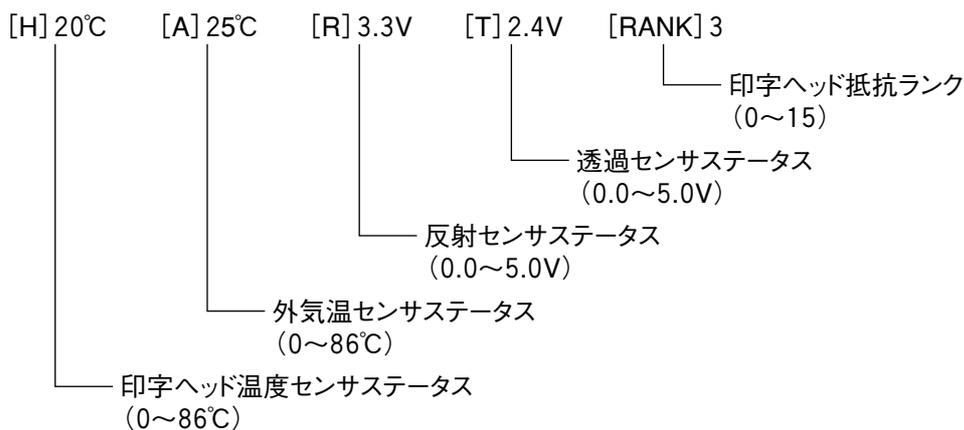


● センサチェック内容

(田) センサ 1



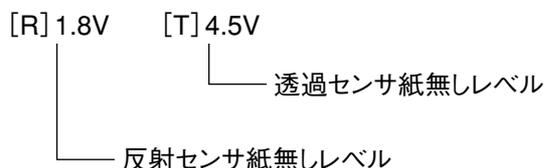
(月) センサ 2



※印字ヘッド抵抗ランク

抵抗ランク	平均抵抗値 (Ω)	抵抗ランク	平均抵抗値 (Ω)
0	1584~1611	8	1801~1827
1	1612~1638	9	1828~1854
2	1639~1665	10	1855~1881
3	1666~1692	11	1882~1908
4	1693~1719	12	1909~1935
5	1720~1746	13	1936~1962
6	1747~1773	14	1963~1989
7	1774~1800	15	1990~2016

※紙無しレベル



● スイッチチェック内容

No. : 8 7 6 5 4 3 2 1

0 0 0 0 0 0 0 0

DIP SW1
(0:OFF)
(1:ON)

● DIN ケーブルを用いてのループバックチェック

DIN [OK]

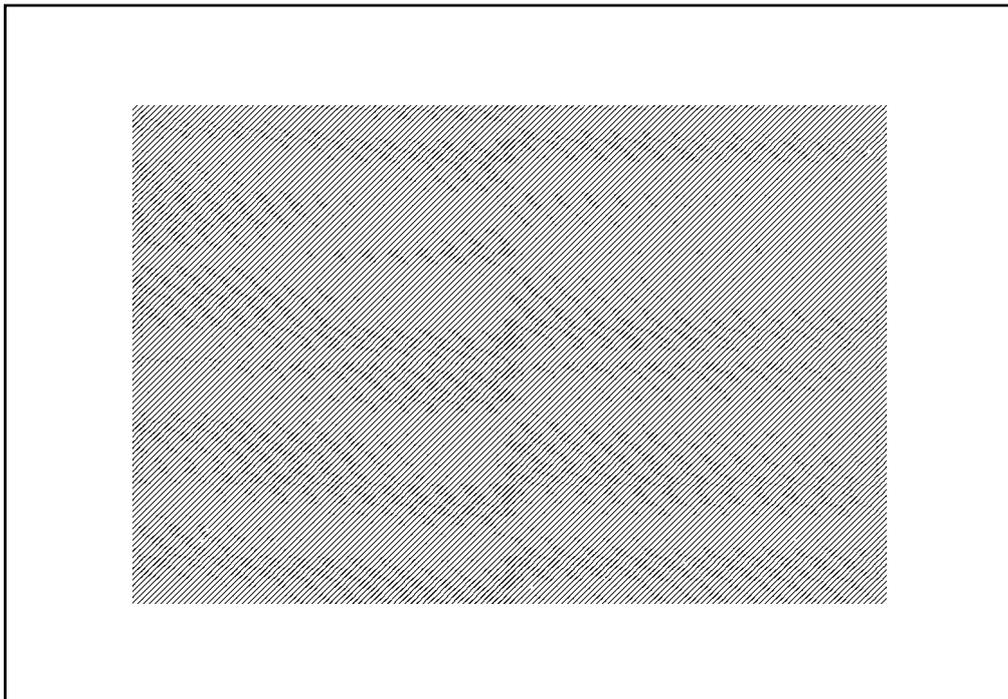
OK:ループバックチェックが正常に終了した。
NG:ループバックチェックが正常に行われない。

● 拡張I/Oのループバックチェック

DIN [OK]

OK:ループバックチェックが正常に終了した。
NG:ループバックチェックが正常に行われない。

■ テスト印字例

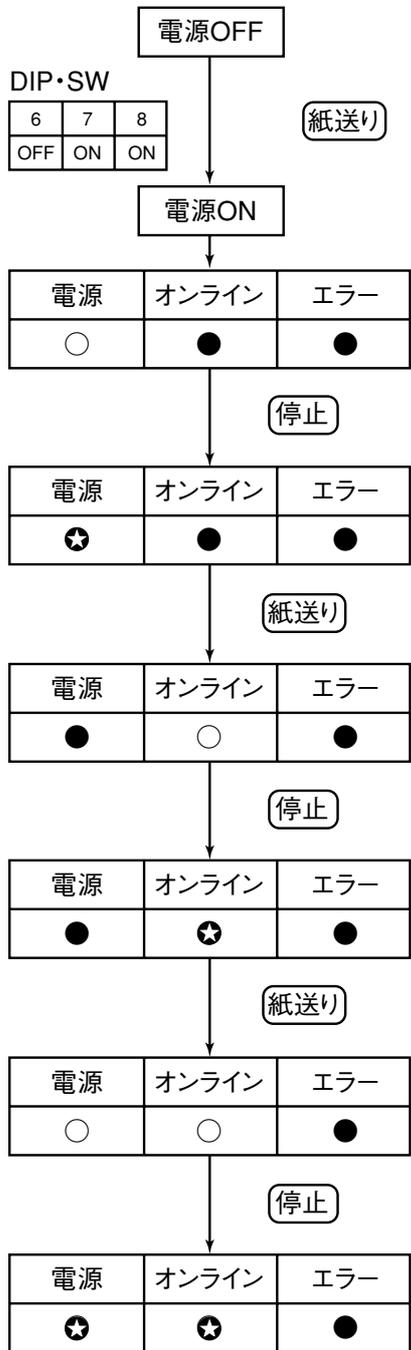


[斜線印字3ドット]

センサ調整の機能

■センサ調整の操作例

○ : 点灯 ● : 消灯 ☆ : 点滅



- ①電源OFF状態でDIP SWをセンサ調整モードに切り換えます。
- ②(紙送り) キーを押しながら電源をONにします。
- ③反射センサの調整を行います。
 - ・黒マークがセンサにかからないように用紙をセットします。
- ④(停止) キーを3秒以上押し続けます。
- ⑤反射センサの調整が完了すると、電源ランプが点滅します。
- ⑥(紙送り) キーを押します。
- ⑦透過センサの調整を行います。
 - ・ラベルをはがした台紙をセットします。
- ⑧(停止) キーを3秒以上押し続けます。
- ⑨透過センサの調整が完了すると、電源ランプが点滅します。
- ⑩(紙送り) キーを押します。
- ⑪反射／透過センサの調整値を登録します。
(紙無しレベルの登録)
 - ・センサ上にセットしている紙は取り除いてください。
- ⑫(停止) キーを3秒以上押し続けます。
- ⑬反射／透過センサの登録が完了すると、電源ランプとオンラインランプが点滅します。
- ⑭電源をOFFにします。

スレッシュホールドの設定(プリ印刷ラベル)

■スレッシュホールド設定の概要

ラベルに印字する場合、ラベルの位置を一定に保つために本機は、ラベル間のすき間(ギャップ)を透過センサで検出し、紙送り方向に対するラベル位置を自動的に補正しています。

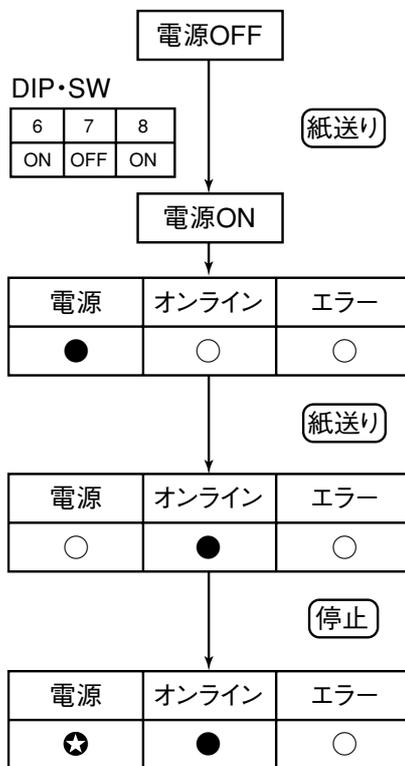
しかし、プリ印刷されたラベルを使用する場合、プリ印刷に使用されているインクの種類によっては、ラベル位置が正しく補正できないことがあります。

また、用紙裏面の黒マークを反射センサで検出して印字する場合、黒マーク以外の場所で反射率が変動し、用紙位置が正しく補正できないこともあります。

このような場合、使用するプリ印刷用紙ごとおよび使用するセンサごとにスレッシュホールドを設定し、メモリーに記憶しておく必要があります。

ここでは、スレッシュホールドの設定操作について説明します。

■スレッシュホールド設定の操作例



○: 点灯 ●: 消灯 ☆: 点滅

①電源OFF状態でDIP SWをスレッシュホールド設定モードに切り換えます。

②(紙送り) キーを押しながら電源をONにします。

③透過センサスレッシュホールド手動設定モードが選択されます。

④(紙送り) キーを押してセンサを選択します。

⑤反射センサスレッシュホールド手動設定モードが選択されます。

⑥プリ印刷されたラベルをセットし、ラベルが1.5~2枚分以上紙送りされるまで(停止) キーを押し続けます。

⑦(停止) キーをはなすと、スレッシュホールドの設定が完了します。

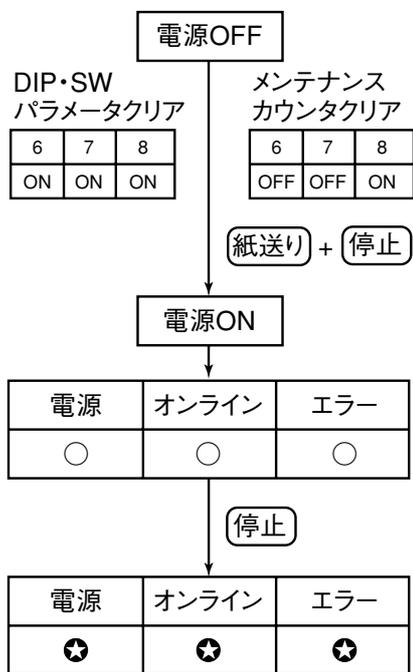
⑧電源をOFFにします。

補 足

1. スレッシュホールドを設定するときは、1.5枚分以上のラベルを紙送りしてください。紙送り量が少ないと、正しく設定できない場合があります。
2. 紙送り中はペーパーエンド、カッターエラー等のエラー検出を行いません。
3. 印字ヘッドブロック部を正しくセットしていない場合、(停止) キーを押しても紙送りされません。
4. スレッシュホールドを設定しても位置補正が正しく行われなときは、システムモードで透過センサを調整した後、再度スレッシュホールドを設定してください。また、フィードコマンド、発行コマンドのセンサ種別で『3:透過センサ(プリ印刷ラベル用)または『4:反射センサ(手動スレッシュホールド値使用)』を選択しているか確認してください。
5. 発行コマンドのセンサ種別で『3:透過センサ(プリ印刷ラベル用)』、または『4:反射センサ(手動スレッシュホールド値使用)』を選択すると、メモリーに記憶したスレッシュホールド値でラベル位置を補正するため、プリ印刷ラベルを使用するときでもラベル位置を一定に保つことができます。

RAMクリア

■ RAMクリアの操作例



- ① 電源OFF状態でDIP SWをパラメータクリアモード、またはメンテナンスカウンタクリアモードに切り換えます。
- ② 紙送りと停止キーを同時に押しながら、電源をONにします。
- ③ RAMクリアモードになります。
- ④ 停止キーを押すとRAMクリアを実行します。
- ⑤ RAMクリアが完了すると、すべてのランプが点滅します。
- ⑥ 電源をOFFにします。

補足

- ・ パラメータクリア後の初期値は、[キーボード]キー操作についての『RAMクリア』と同じです。
(➡『P.86, 87』)

[キーボード] キー操作について

■本機の操作モードには、ホストコンピュータと接続してラベルやタグを発行するオンラインモード、本機の自己診断、テスト印字、印字濃度微調整、X座標微調整を行う簡易システムモード、および本機の自己診断、各種パラメータ設定、テスト印字、センサ表示／調整、RAMクリア、LANインターフェース設定を行うシステムモードがあります。ここでは、各モードにおけるキー操作の詳細について説明します。

オンラインモードの機能

- オンラインモードの操作例 50
- リセット操作 51

簡易システムモードの機能

- 簡易システムモードの概要 52
- 自己診断 53
- パラメータ設定（印字濃度微調整） 54
- テスト印字 56

システムモードの機能

- システムモードの概要 60
- 自己診断 61
- 各種パラメータ設定 64
- テスト印字 73
- センサ表示／調整 82
- RAMクリア 85
- LANインターフェース設定 88
- ヘッド断線チェック 90

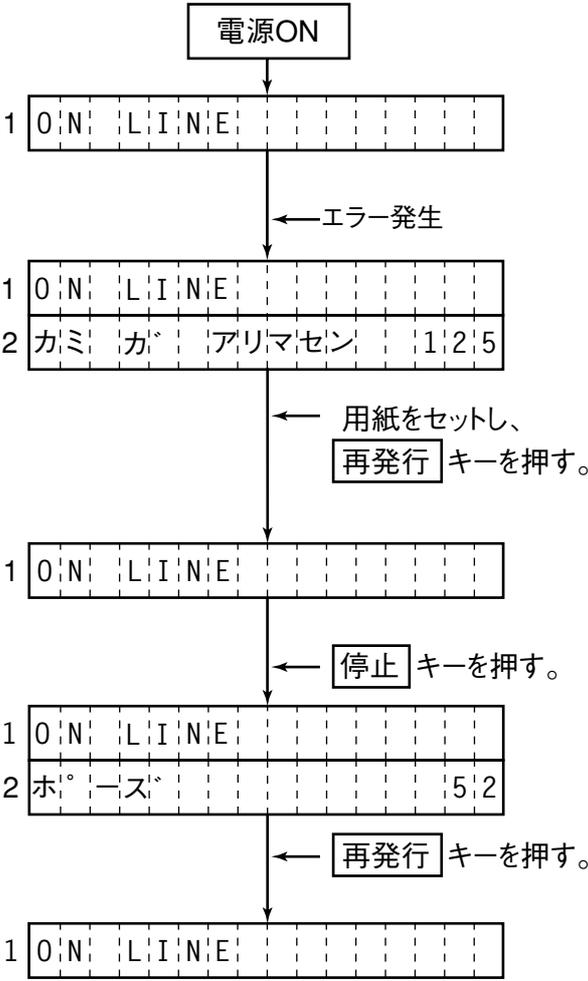
補足

- ・各モードにおけるキー操作は、キーボード上のキーで行います。
- ・LANインターフェースは、オプションのLAN I/Fモジュールを本機に接続しているときのみ設定します。

オンラインモードの機能

オンラインモードの機能には、ラベルやタグ発行のほかに「リセット操作」があります。

■ オンラインモードの操作例



※ 待機中や通常発行中は、このメッセージを表示します。

※ 発行中にエラーが発生すると、エラーメッセージを表示し、自動的に発行を停止します。
(メッセージの右側に発行残枚数を表示)

※ エラーを解除して再発行キーを押すと、待機中のメッセージに戻り、発行を再開します。

※ 発行中に停止キーを押すと、「ポーズ」メッセージを表示し、発行を停止します。
(メッセージの右側に発行残枚数を表示)

※ 再発行キーを押すと待機中のメッセージに戻り、発行を再開します。

補足

・ [発行残枚数] = [指定枚数] - [エラー発生時の正常発行終了枚数]

■ リセット操作

間違えて発行指示を行った場合など、本機に転送したデータをクリアして初期状態にするときに行います。ここでは、リセット操作について説明します。

● 操作例



① 待機中または通常発行中です。

② **停止** キーを押します。

③ ポーズ状態になります。

④ ポーズ状態中に**再発行** キーを3秒以上押し続けます。

⑤ リセットのメニューを表示します。

⑥ **停止** キーを押します。

⑦ 電源投入後の初期状態になります。

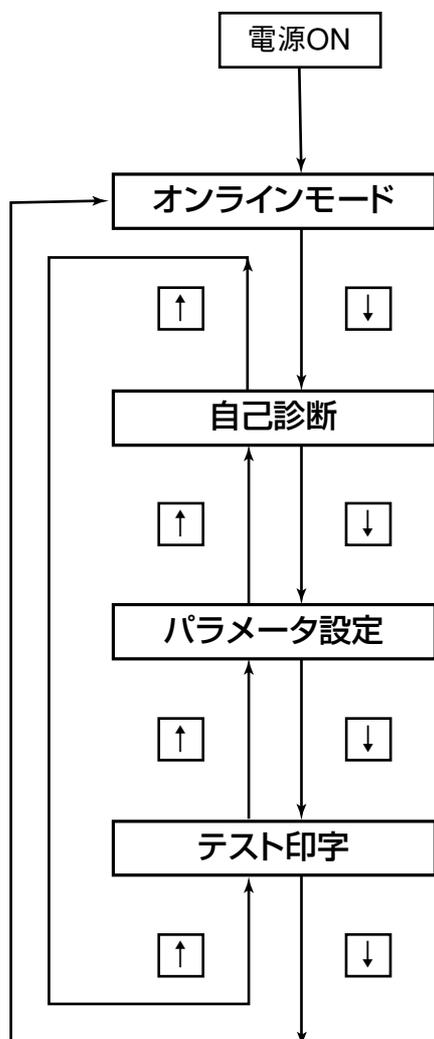
☞ 補 足

1. ポーズ状態で**再発行** キーを押して3秒以内に離した場合、リセットのメニューは表示せず、ラベルの発行を再開します。
2. エラー状態で**再発行** キーを押して3秒以内に離した場合は、エラー状態に戻ります。ただし、コミュニケーションエラー、コマンドエラーの場合は、電源投入後の初期状態に戻ります。
3. 本機のキーで本機をリセットすると、PCセーブコマンドでセーブしたデータは自動呼び出しなしになります。

簡易システムモードの機能

簡易システムモードの機能には、「自己診断」、「印字濃度微調整」、「テスト印字」があります。

■簡易システムモードの概要



F3 キーを押します。

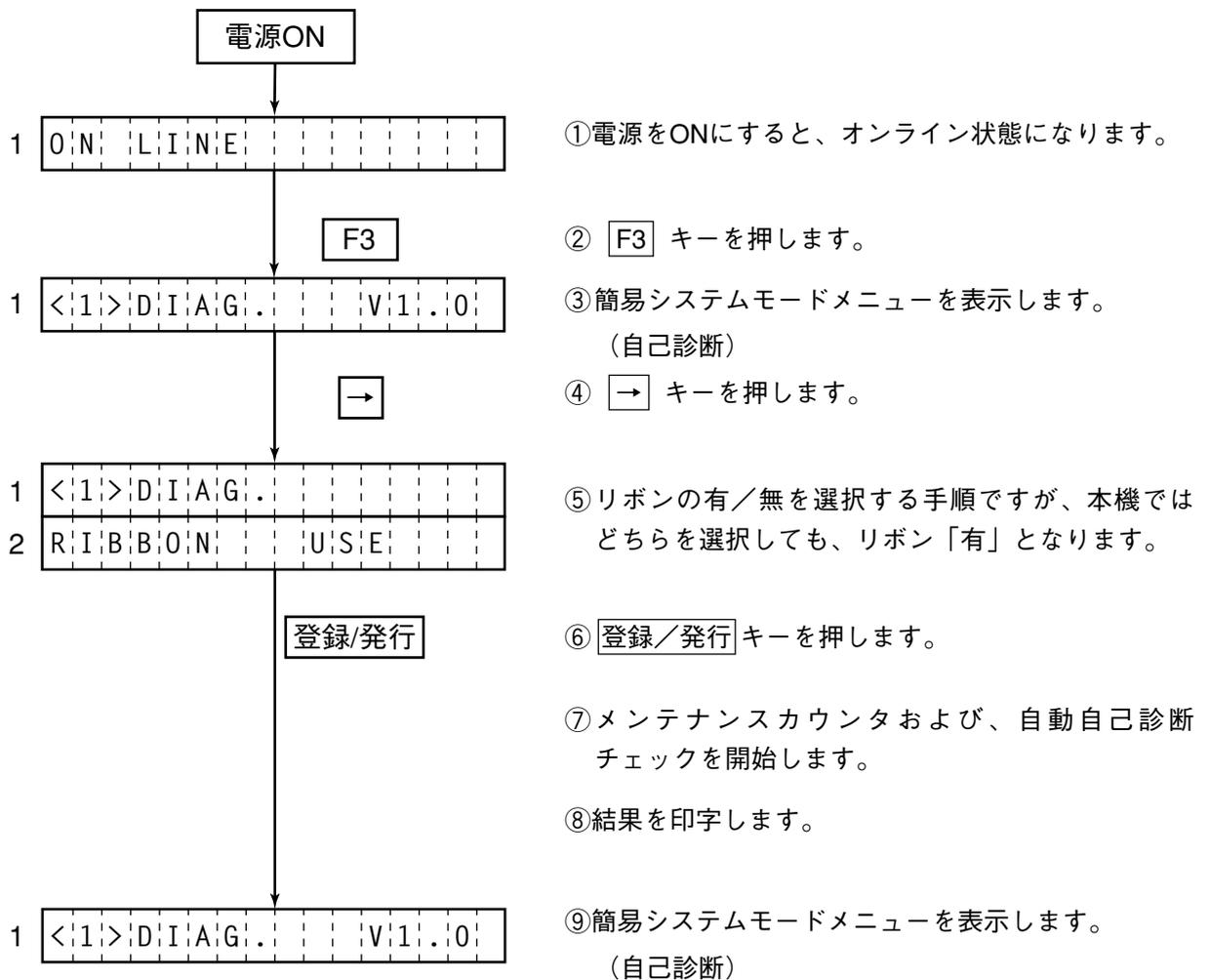
<1> メンテナンスカウンタ、各種パラメータ印字・プリンタの自己診断・結果印字

<2> 印字濃度（転写・直接）微調整

<3> 斜線3ドット印字・キャラクタ印字・バーコード印字

■ 自己診断

● 操作例

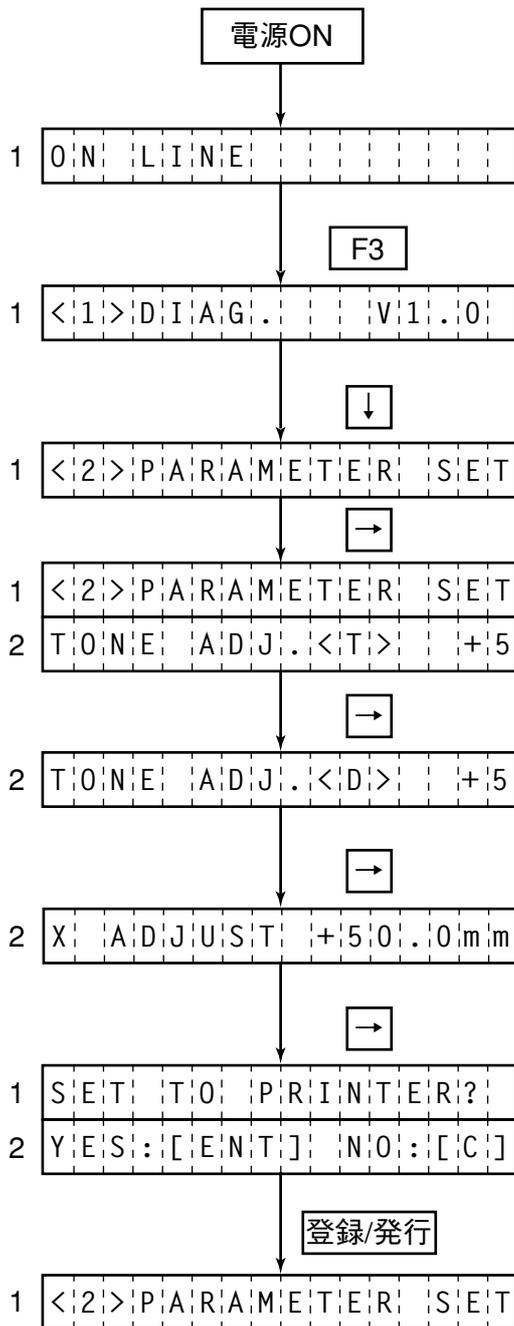


☞ 補 足

- ・ 自己診断結果の印字中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージを表示して発行を停止します。また、**C** キーを押してエラーを解除すると、システムモードメニューの表示に戻りますが、エラー復帰後の自動的な再発行は行いません。
- ・ 自己診断結果の印字例は、『システムモードの機能』の「自己診断」をご覧ください。
(➡ 『P.63』)

■ パラメータ設定（印字濃度微調整）

● 操作例



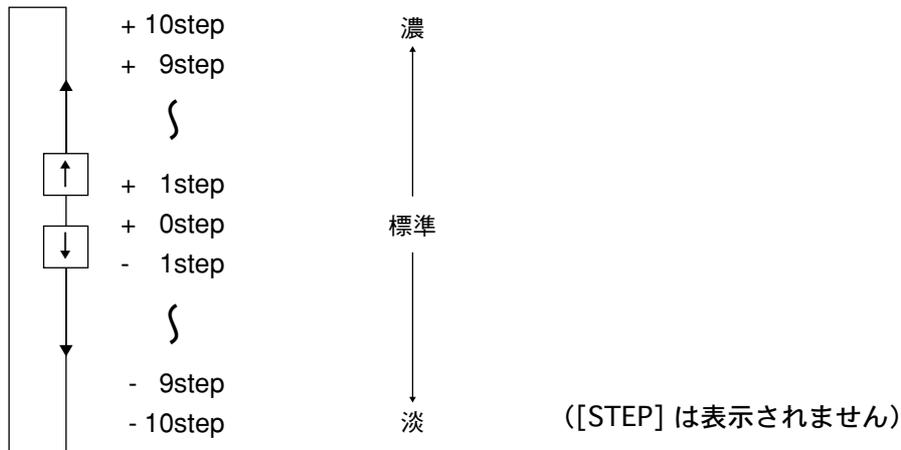
- ① 電源をONにすると、オンライン状態になります。
- ② **F3** キーを押します。
- ③ 簡易システムモードメニューを表示します。
(自己診断)
- ④ **↓** キーを押します。
- ⑤ パラメータ設定メニューを表示します。
- ⑥ **→** キーを押します。
- ⑦ 印字濃度（転写）の微調整設定を行います。
↓ **↑** キーで設定します。
- ⑧ **→** キーを押します。
- ⑨ 印字濃度（直接）の微調整設定を行います。
↓ **↑** キーで設定します。
- ⑩ **→** キーを押します。
- ⑪ X方向座標の微調整設定を行います。
↓ **↑** キーで設定します。
- ⑫ **→** キーを押します。
- ⑬ プリンタに登録するかしないかを確認します。
(各パラメータの設定画面で **登録/発行** キーを押しても、この確認画面を表示します。)
- ⑭ **登録/発行** キーを押します。
- ⑮ パラメータ設定メニューに戻ります。

☞ 補足

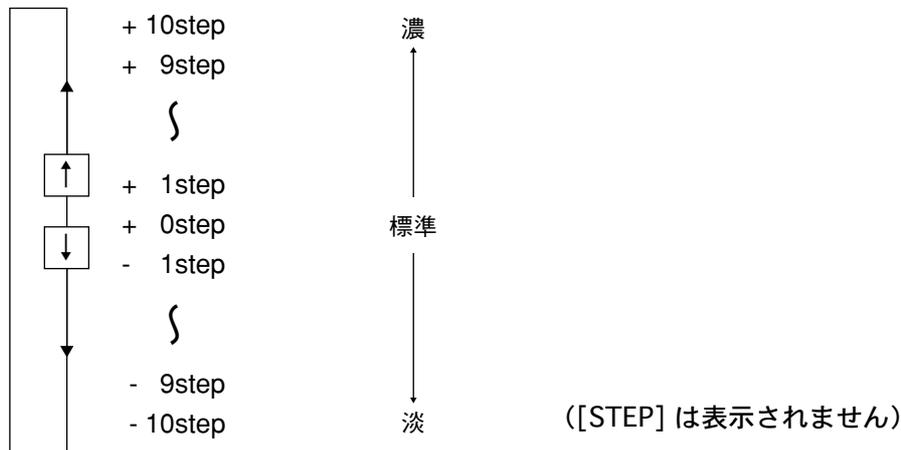
- ・ 印字濃度（直接）の微調整設定を行っても、本機はその設定値を無効とします。

● 設定内容の詳細

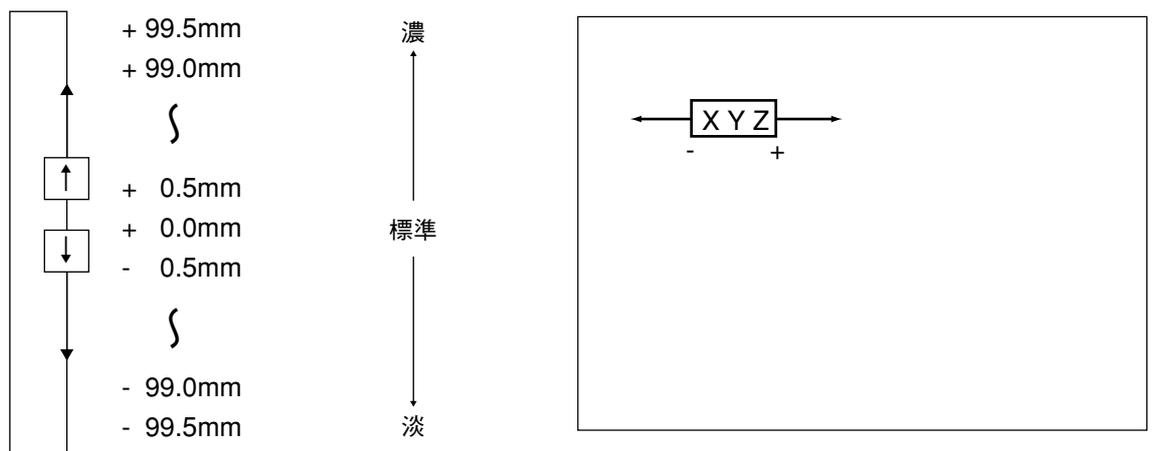
(1) 印字濃度微調 (TONE ADJ.<T>) … 転写



(2) 印字濃度微調 (TONE ADJ.<D>) … 直接 (本機能は無効です)



(3) X方向座標微調 (X ADJUST)

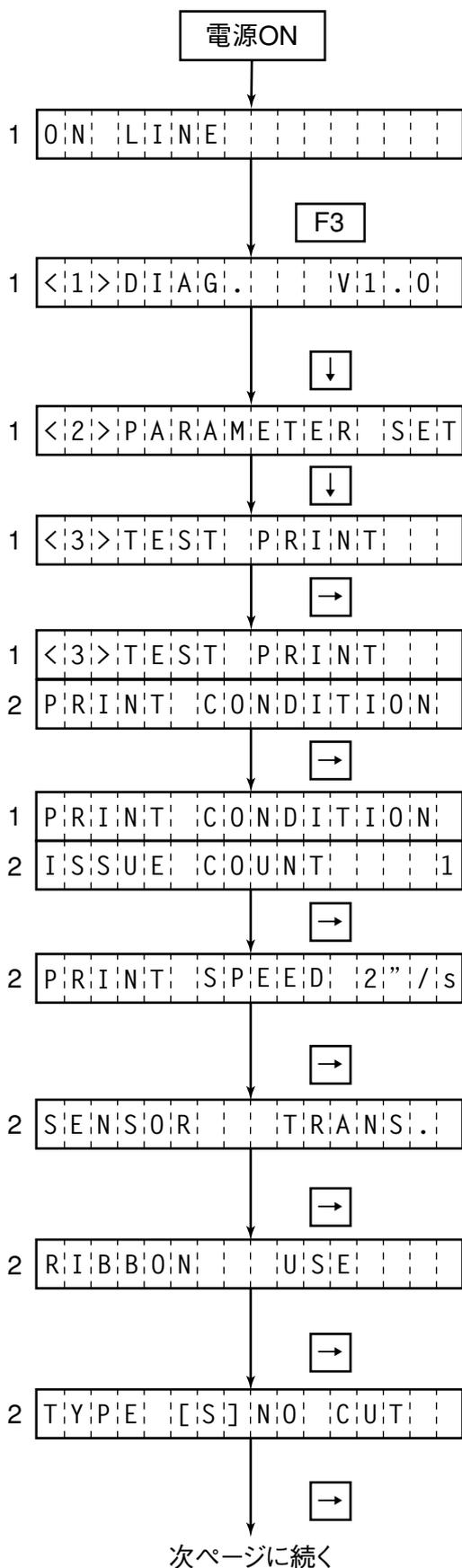


補 足

- ・ X方向座標微調とは、描画のX座標を右方向、または左方向へ調整することです。微調製は有効印字幅の範囲内で行ってください。(マイナス方向に微調を行って座標0に到達したフィールドは、それ以上マイナス方向に調整しても0のままとなります。)
- ・ 自己診断結果印字およびテスト印字の際は、X方向座標の微調値を無視します。

■ テスト印字

● 操作例



① 電源をONにすると、オンライン状態になります。

② **F3** キーを押します。

③ 簡易システムモードメニューを表示します。
(自己診断)

④ **↓** キーを押します。

⑤ パラメータ設定メニューを表示します。

⑥ **↓** キーを押します。

⑦ テスト印字メニューを表示します。

⑧ **→** キーを押します。

⑨ 印字条件設定メニューを表示します。

⑩ **→** キーを押します。

⑪ 発行枚数選択モードの表示です。
↓ **↑** キーで枚数を選択します。

⑫ **→** キーを押します。

⑬ 印字速度選択モードの表示です。
↓ **↑** キーで印字速度を選択します。

⑭ **→** キーを押します。

⑮ センサ指定モード (透過センサ) の表示です。
↓ **↑** キーでセンサを選択します。

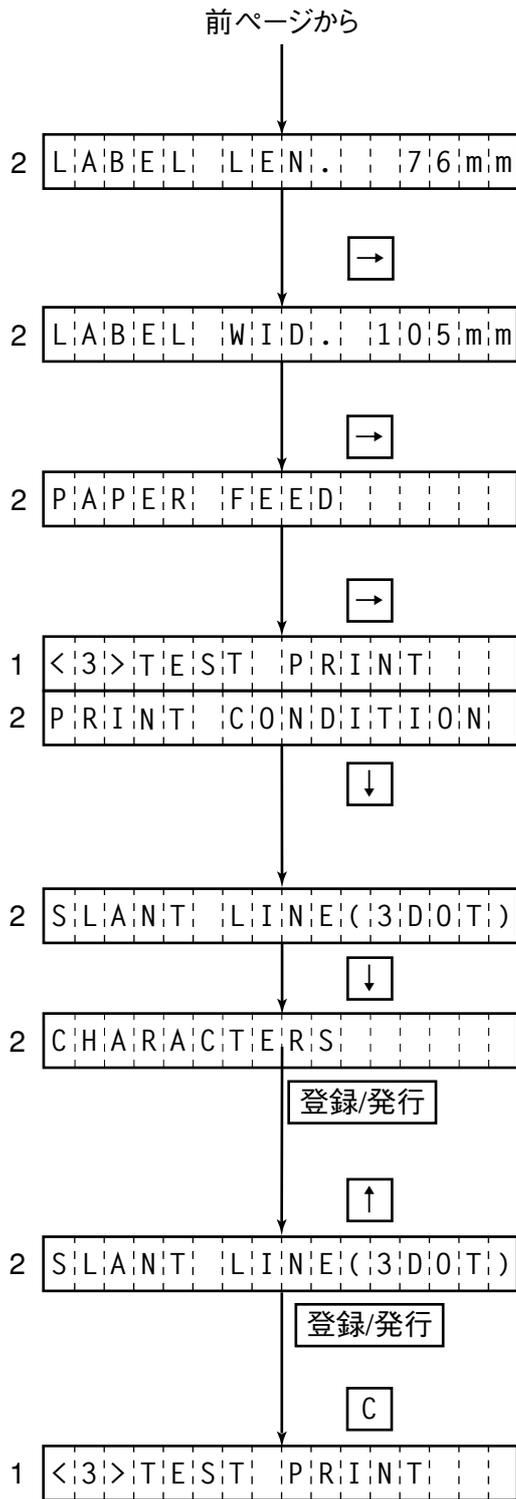
⑯ **→** キーを押します。

⑰ リボン有/無選択モードの表示ですが、本機では
どちらを選択しても、リボン「有」となります。

⑱ **→** キーを押します。

⑲ 発行タイプ選択モードの表示です。
↓ **↑** キーで発行タイプを選択します。

(社) **→** キーを押します。



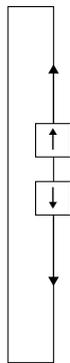
- ⑳ ラベル長選択モードの表示です。
 キーでラベル長を選択します。
- ㉑ キーを押します。
- ㉒ ラベル幅選択モードの表示です。
 キーでラベル幅を選択します。
- ㉓ キーを押します。
- ㉔ 1枚紙送りモードの表示です。
 キーで紙送りするかないかを選択します。
- ㉕ キーを押します。
- ㉖ 印字条件設定メニューに戻ります。
- ㉗ キーを押します。
- ㉘ 「斜線3ドット印字」メニューを表示します。
- ㉙ キーを押します。
- ㉚ 「キャラクタ印字」メニューを表示します。
- ㉛ キーを押すと「キャラクタ印字」を確認し、テスト印字を開始します。
- ㉜ キーを押します。
- ㉝ 「斜線3ドット印字」メニューに戻ります。
- ㉞ キーを押すと「斜線3ドット印字」を確認し、テスト印字を開始します。
- ㉟ テスト印字が終了したら キーを押します。
- ㊱ テスト印字メニューに戻ります。

 補 足

- ・ テスト印字例は、『システムモードの機能』の「テスト印字」をご覧ください。
 (➡ 『P.80』)

●設定内容の詳細

(1) テスト印字モード選択



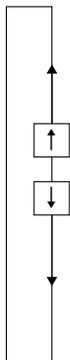
- ・ PRINT CONDITION (テスト印字条件パラメータ設定)
- ・ SLANT LINE(3DOT) (斜線3ドット印字)
- ・ CHARACTERS (キャラクタ印字)
- ・ BARCODE (バーコード印字)

(2) テスト印字条件パラメータ設定 (PRINT CONDITION)



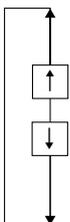
- ・ ISSUE COUNT (枚数設定)
- ・ PRINT SPEED (印字速度)
- ・ SENSOR (センサ指定)
- ・ RIBBON (リボン 有/無)
- ・ TYPE (発行タイプ)
- ・ LABEL LEN. (ラベル長)
- ・ LABEL WID. (ラベル幅)
- ・ PAPER FEED (紙送りモード)
- ・ < 3 > TEST PRINT (テスト印字モード)
- ・ PRINT CONDITION (印字条件パラメータ設定)

(3) 枚数設定 (ISSUE COUNT)



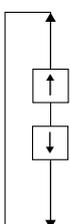
- ・ 5000 (発行枚数 5000枚)
- ・ 1000 (発行枚数 1000枚)
- ・ 500 (発行枚数 500枚)
- ・ 100 (発行枚数 100枚)
- ・ 50 (発行枚数 50枚)
- ・ 10 (発行枚数 10枚)
- ・ 5 (発行枚数 5枚)
- ・ 3 (発行枚数 3枚)
- ・ 1 (発行枚数 1枚)

(4) 印字速度 (PRINT SPEED) …どちらを選択しても2インチ/秒となります。



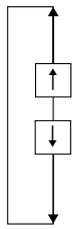
- ・ 4" /sec (2インチ/秒)
- ・ 2" /sec (2インチ/秒)

(5) センサ指定 (SENSOR)



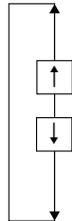
- ・ NONE (位置検出無し)
- ・ REFLECT. (反射センサ)
- ・ TRANS. (透過センサ)

(6) リボンの有/無 (RIBBON) …どちらを選択してもリボン「有」となります。



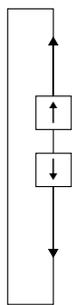
- USE (リボン有り)
- NONE (リボン有り)

(7) 発行タイプ (TYPE)



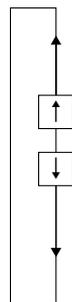
- [S] NO CUT (連続カット無し)
- [C] WITH CUT (カット発行)
- [H] PEEL OFF (剥離発行)

(8) ラベル長 (LABEL LEN.) …200 以下で設定してください。



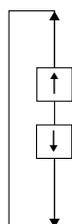
- 500 (ラベル長 500mm)
- 499 (ラベル長 499mm)
- 498 (ラベル長 498mm)
- }
- 39 (ラベル長 39mm)
- 38 (ラベル長 38mm)
- 37 (ラベル長 37mm)

(9) ラベル幅 (LABEL WID.) …104 または 105 を設定しても 103.6mm で動作します。



- 105 (ラベル幅 105mm)
- 104 (ラベル幅 104mm)
- 103 (ラベル幅 103mm)
- }
- 27 (ラベル幅 27mm)
- 26 (ラベル幅 26mm)
- 25 (ラベル幅 25mm)

(10) 紙送り (PAPER)

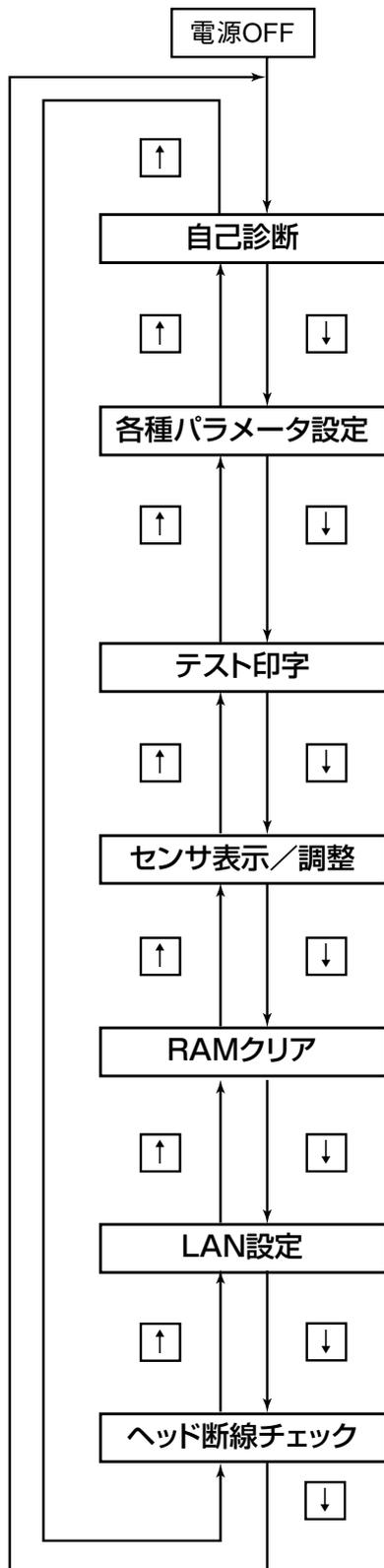


- FEED (紙送り有り)
- NO FEED (紙送り無し)

システムモードの機能

システムモードの機能には、「自己診断」、「各種パラメータ設定」、「テスト印字」、「センサ調整」、「RAMクリア」、「LAN設定」、「ヘッド断線チェック」があります。

■ システムモードの概要



シフト キーを押しながら電源スイッチをONにします。

< 1 > メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字・プリンタの自己診断・結果印字・ヘッド断線チェック

< 2 > フィード量微調・カット位置（または剥離位置）微調・バックフィード量微調・X方向座標微調・印字濃度微調・文字コード・「0」の字体・伝送制御方式・制御コード・リボンモータ駆動電圧微調剥離ステータス・反射/透過センサ手動スレッシュホールド値微調・漢字特殊コード・Euroフォントコード・印字縮み補正值

< 3 > パラメータ設定・斜線1ドット印字・斜線3ドット印字・キャラクタ印字・バーコード印字・白紙印字

< 4 > 印字ヘッド温度センサ表示・外気温センサ表示・反射センサ表示/調整・透過センサ表示/調整

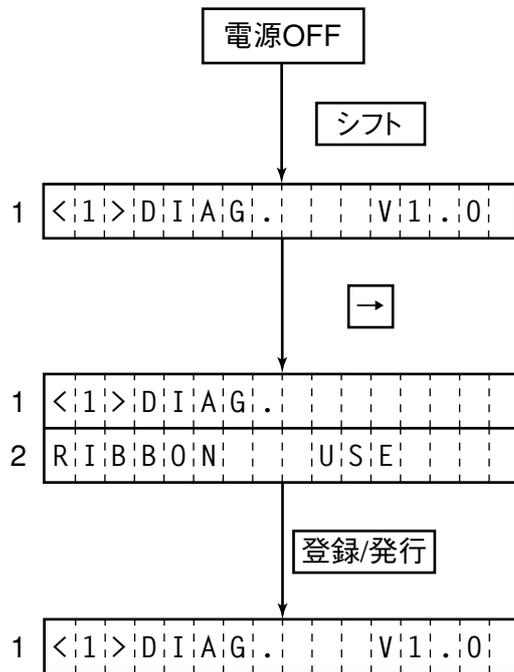
< 5 > メンテナンスカウンタクリア・各種パラメータクリア

< 6 > LANインターフェース設定
(本機にLAN I/Fモジュールを接続しているとき有効)

< 7 > ヘッド断線チェック

■ 自己診断

●メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字・自動自己診断印字の操作例



- ① 電源OFF状態です。
- ② **シフト** キーを押しながら、電源をONします。
- ③ システムモードメニューを表示します。
(自己診断)
- ④ **→** キーを押します。
- ⑤ リボンの有/無を選択する手順ですが、本機ではどちらを選択しても、リボン「有」となります。
- ⑥ **登録/発行** キーを押します。
- ⑦ メンテナンスカウンタおよび各種パラメータのチェックを開始します。
- ⑧ 結果を印字します。
- ⑨ システムモードメニューを表示します。
(自己診断)

☞ 補足

- ・ 自己診断結果の印字中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージを表示して発行を停止します。また、**C** キーを押してエラーを解除すると、システムモードメニューの表示に戻りますが、エラー復帰後の自動的な再発行は行いません。

↳(1) 自己診断項目

● メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字

(E)メンテナンスカウンタ

- ・総ラベル走行距離（クリアできません）
- ・ラベル走行距離
- ・印字距離
- ・カット回数
- ・リボンモータ駆動時間
- ・RS-232Cハードエラー発生回数
- ・システムエラー発生回数
- ・瞬時停電発生回数

(F)各種パラメータ

[PCでの設定値]

- ・フィード量微調値
- ・カット位置（または剥離位置）微調値
- ・印字濃度微調値（直接）
- ・バックフィード量微調値
- ・印字濃度微調値（転写）
- ・リボンモータ駆動電圧微調
- ・印字縮み補正值

[外付けキーボードでの設定値]

- ・フィード量微調値
- ・カット位置（または剥離位置）微調値
- ・バックフィード量微調値
- ・印字濃度微調値（転写）
- ・印字濃度微調値（直接）
- ・リボンモータ駆動電圧微調
- ・印字縮み補正值
- ・X方向座標微調値
- ・文字コード種別
- ・剥離ステータスの切り換え
- ・漢字特殊コードの切り換え
- ・コード5CHの「¥」「\」の切り換え
- ・キャラクタ「0」の字体
- ・伝送制御方式
- ・制御コード種別
- ・反射センサ手動スレッシュホールド微調値
- ・透過センサ手動スレッシュホールド微調値
- ・Euro フォントコード
- ・リボン種類

[ディップスイッチでの設定値]

- ・通信速度
- ・パリティ
- ・スタッカ指定

● 自動自己診断

(E)メモリーチェック

- ・プログラムエリア（バージョン・図番・チェックサム）
- ・ブートエリアチェックサム
- ・フォントROMチェックサム
- ・漢字ROMチェックサム
- ・EEPROMチェック
- ・DRAMチェック
- ・ヘッド熱履歴コンフィグチェックサム

(F)センサチェック

- ・剥離センサ
- ・印字ヘッドオープンセンサ
- ・カッターホームポジションセンサ
- ・印字ヘッド温度センサ
- ・リボン巻き取りモータセンサ
- ・バックテンションモータセンサ
- ・外気温センサ
- ・反射センサ
- ・透過センサ
- ・印字ヘッド抵抗ランク
- ・紙無しレベル（反射・透過）

(G)スイッチチェック

- ・ディップスイッチ（DIP SW）

(H)ループバックチェック

- ・DINループバックチェック
- ・拡張I/Oループバックチェック

(2) 診断結果印字例

● メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字

TL FEED 0.0km	[PC]
FEED 0.0km	FEED +0.0mm
PRINT 0.0km	CUT +0.0mm
CUT 0	BACK +0.0mm
RIBBON 0h	TONE(T) +0step
232C ERR 0	TONE(D) +0step
SYS ERR 0	[KEY]
PW FAIL 0	FEED +0.0mm
FEED SPEED	CUT +0.0mm
[PC] +0.0%	BACK +0.0mm
[KEY] +0.0%	TONE(T) +0step
X ADJ. +0.0mm	TONE(D) +0step
RIBN ADJ. [PC]+0	+0 [KEY]+0 +0
FONT [PC-850]	[0] [¥]
SPEED [9600]	PARITY [EVEN]
CONTROL [XON+READY AUTO]	
CODE [AUTO]	STATUS [OFF]
THRESHOLD R 1.0V	T 0.7V
KANJI [TYPE1]	EURO CODE BOH
STACKER [OFF]	
RBN TYP [00]	

● 自動自己診断印字

PROGRAM V1.0	FMRM0059301:9000
	(5200)
FONT 3B00	HDCNF FAF9
KANJI 9D00	
EEPROM OK	
DRAM 4096KB	
SENSOR1	00000000,00010110
SENSOR2	[H]29°C [A]28°C
	[R]4.2V [T]0.3V
	[RANK]9
PE LV.	[R]1.5V [T]0.0V
DIP SW	00000110
DIN	NG
EXP.I/O	NG

[印字条件]

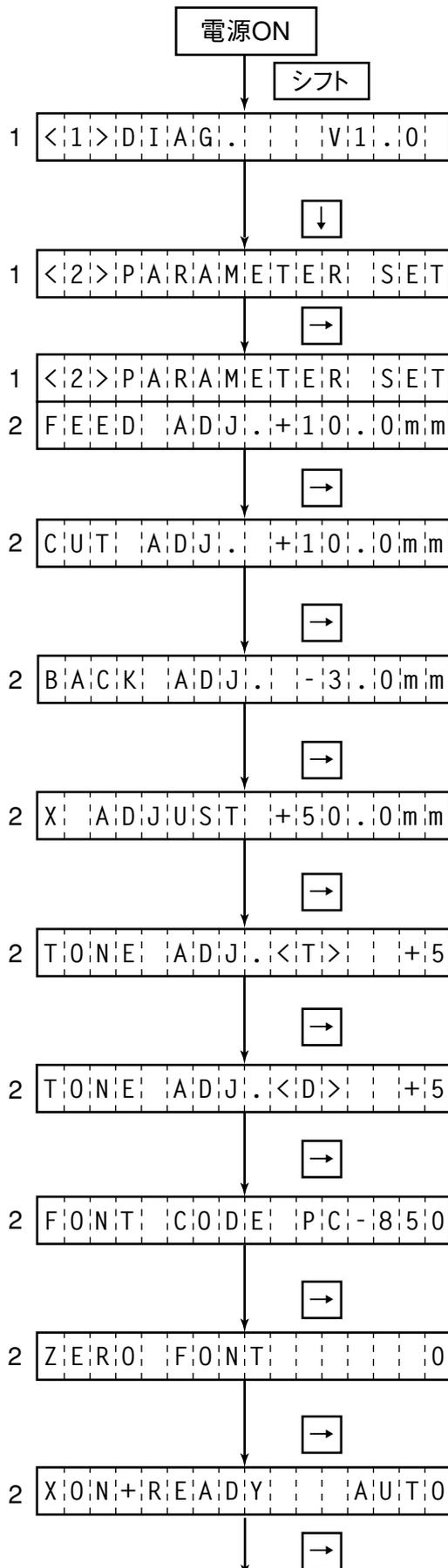
ラベル長105mm、センサ無し、2インチ/秒、
1枚発行、連続発行

 補足

- ・ 診断結果の印字内容は説明のためのものであり、実際の印字内容と異なることがあります。

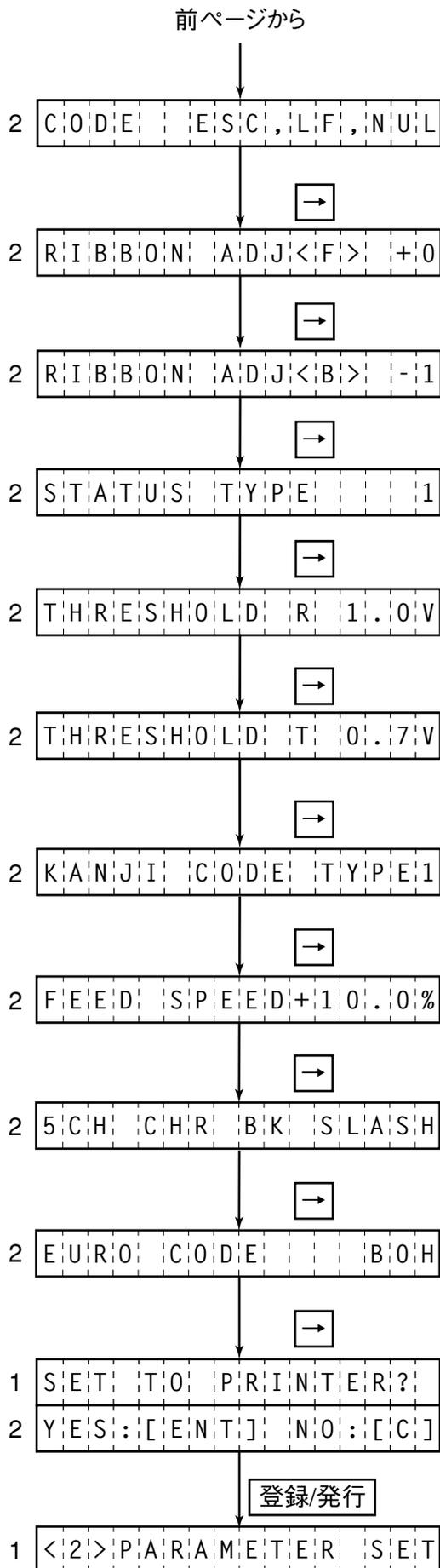
■ 各種パラメータ設定

● 操作例



次ページに続く

- ① 電源OFF状態です。
- ② **シフト** キーを押しながら、電源をONします。
- ③ システムモードメニューを表示します。
(自己診断)
- ④ **↓** キーを押します。
- ⑤ パラメータ設定メニューを表示します。
- ⑥ **→** キーを押します。
- ⑦ フィード量の微調設定を行います。
↓ **↑** キーで設定します。
- ⑧ **→** キーを押します。
- ⑨ カット位置または剥離位置の微調設定を行います。
↓ **↑** キーで設定します。
- ⑩ **→** キーを押します。
- ⑪ バックフィード量の微調設定を行います。
↓ **↑** キーで設定します。
- ⑫ **→** キーを押します。
- ⑬ X方向座標の微調設定を行います。
↓ **↑** キーで設定します。
- ⑭ **→** キーを押します。
- ⑮ 印字濃度(転写)の微調設定を行います。
↓ **↑** キーで設定します。
- ⑯ **→** キーを押します。
- ⑰ 印字濃度(直接)の微調設定を行います。
↓ **↑** キーで設定します。
- ⑱ **→** キーを押します。
- ⑲ 文字コードを選択します。
↓ **↑** キーで選択します。
- ⑳ **→** キーを押します。
- ㉑ 「0」の字体を選択します。
↓ **↑** キーで選択します。
- ㉒ **→** キーを押します。
- ㉓ 伝送制御方式を選択します。
↓ **↑** キーで選択します。
- ㉔ **→** キーを押します。



- ②⑤ 制御コードを選択します。
↓ ↑ キーで選択します。
- ②⑥ → キーを押します。
- ②⑦ 巻き取り側リボンモータの電圧微調設定を行います。↓ ↑ キーで選択します。
- ②⑧ → キーを押します。
- ②⑨ バックテンション側リボンモータの電圧微調設定を行います。↓ ↑ キーで選択します。
- ③⑩ → キーを押します。
- ③⑪ 剥離ステータスを選択します。
↓ ↑ キーで選択します。
- ③⑫ → キーを押します。
- ③⑬ 反射センサ手動スレッシュールド微調値を設定します。↓ ↑ キーで設定します。
- ③⑭ → キーを押します。
- ③⑮ 透過センサ手動スレッシュールド微調値を設定します。↓ ↑ キーで設定します。
- ③⑯ → キーを押します。
- ③⑰ 漢字特殊コードを切り換えます。
↓ ↑ キーで選択します。
- ③⑱ → キーを押します。
- ③⑲ 印字縮み補正値を設定します。
↓ ↑ キーで設定します。
- ④⑰ → キーを押します。
- ④⑱ コード5CHのキャラクタを選択します。
↓ ↑ キーで選択します。
- ④⑲ → キーを押します。
- ④⑳ Euroフォントコードを設定します。
↓ ↑ キーで設定します。
- ④㉑ → キーを押します。
- ④㉒ プリンタに登録するかしないかを確認します。
(各パラメータの設定画面で **登録/発行** キーを押しても、この確認画面を表示します。)
- ④㉓ **登録/発行** キーを押します。
- ④㉔ パラメータ設定メニューに戻ります。

補 足

1. パラメータを設定するとき、**↓** キーまたは **↑** キーを 0.5 秒以上押し続けた場合は、そのキーを連続して押したものと判断します。
2. パラメータの変更は、設定後の **登録/発行** キーを押すことで有効となり、プリンタに設定されます。
3. キー操作による各パラメータの微調値は、コンピュータからの各微調値に加算され、本機を制御します。ただし、各微調値の最大値は以下の通りです。

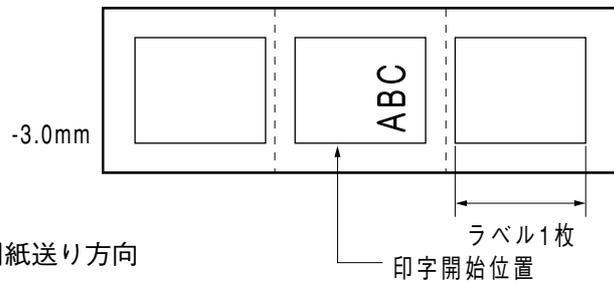
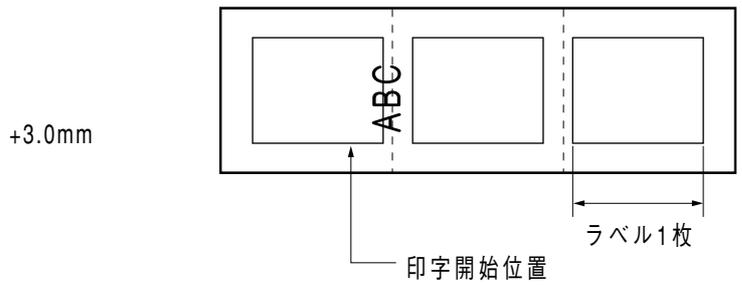
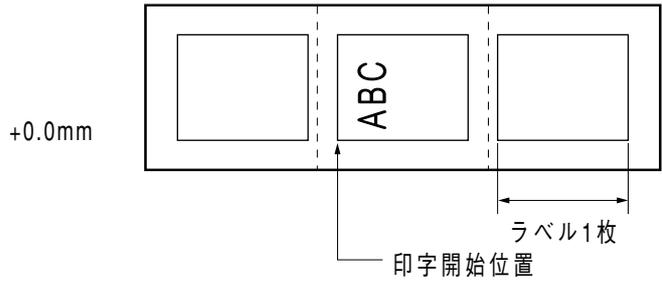
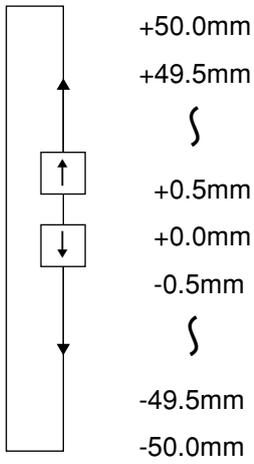
・フィード量微調値	±50.0mm
・カット位置（または剥離位置）微調値	±50.0mm
・バックフィード量微調値	± 9.9mm
・印字濃度微調値	± 10step
・リボン駆動電圧微調	- 15step
・X 方向座標微調値	±99.5mm
・印字縮み補正值	+ 10.0%~+0.0%

4. X 方向座標微調とは、描画の X 座標を右方向、または左方向へ調整することです。微調整は有効印字幅の範囲内で行ってください。（マイナス方向に微調を行って座標 0 に到達したフィールドは、それ以上マイナス方向に調整しても 0 のままとなります。）
5. 自己診断結果印字およびテスト印字の際は、X 方向座標の微調値を無視します。
6. 印字濃度の初期微調値は「0」です。

●設定内容の詳細

	・ FEED ADJ.	(フィード量微調)
	・ CUT ADJ.	(カット位置<剥離位置>微調)
	・ BACK ADJ.	(バックフィード量微調)
	・ X ADJUST	(X 方向座標微調)
	・ TONE ADJ. < T >	(印字濃度微調<転写>)
	・ TONE ADJ. < D >	(印字濃度微調<発色>)
	・ FONT CODE	(文字コード切り換え)
	・ ZERO FONT	(0 の字体切り換え)
	・ XON + READY	(伝送制御方式)
	・ CODE	(制御コード切り換え)
	・ RIBBON ADJ < F >	(リボンモータ<巻き取り側>駆動電圧微調設定)
	・ RIBBON ADJ < B >	(リボンモータ<バックテンション側>駆動電圧微調設定)
	・ STATUS TYPE	(剥離ステータス切り換え)
	・ THRESHOLD R	(反射センサ手動スレッシュヨルド微調設定)
	・ THRESHOLD T	(透過センサ手動スレッシュヨルド微調設定)
	・ KANJI CODE	(漢字特殊コード切り換え)
	・ FEED SPEED	(印字縮み補正設定)
・ 5CH CHR	(コード 5CH のキャラクタ切り換え)	
・ EURO CODE	(EURO フォントコード設定)	

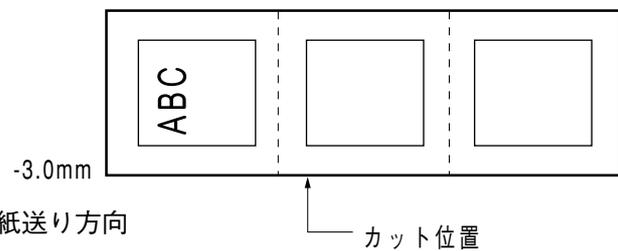
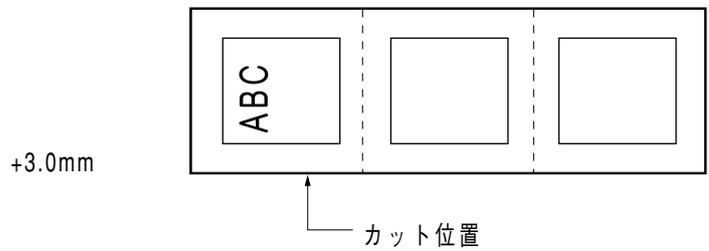
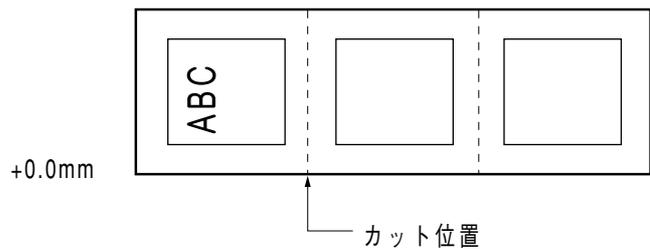
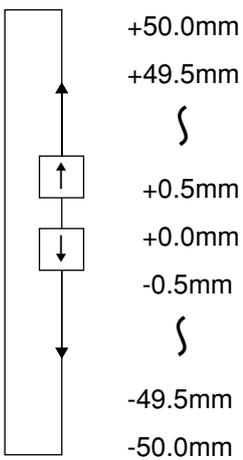
(1) フィード量微調 (FEED ADJ.)



← 用紙送り方向

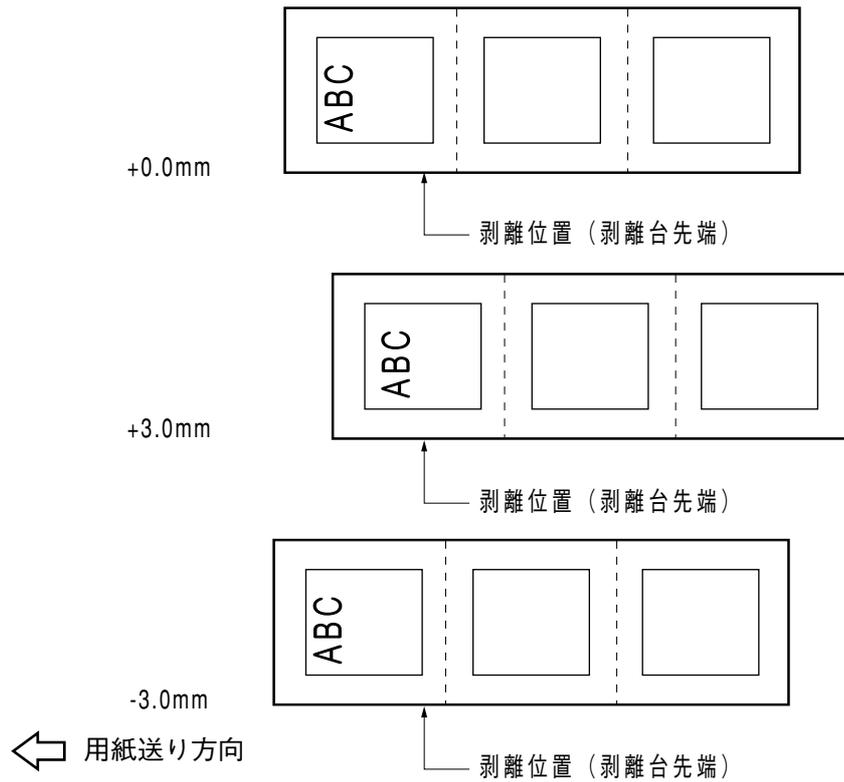
(2) カット位置 (または剥離位置) 微調 (CUT ADJ.)

【カット位置微調】



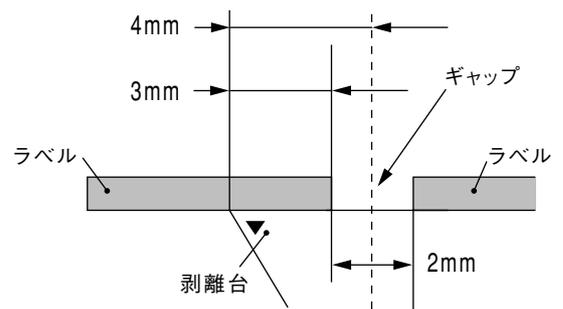
← 用紙送り方向

【剥離位置微調】

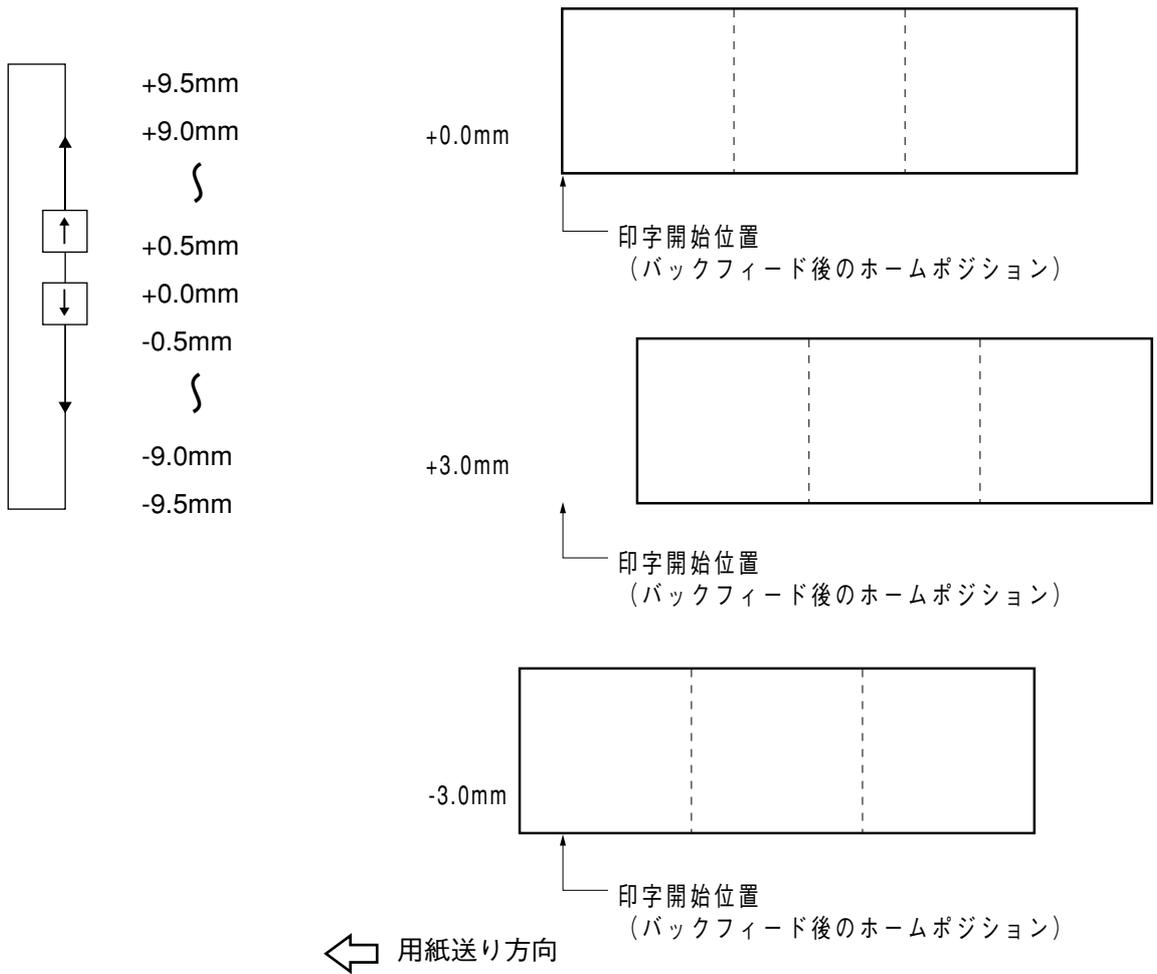


補足

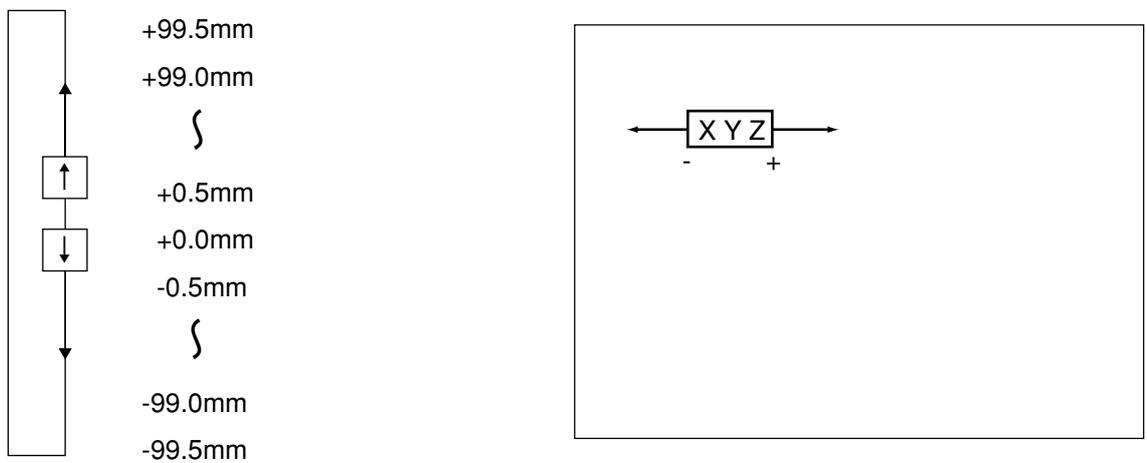
- ・ 剥離発行時の印字停止位置は、ラベル間ギャップの中心から剥離台先端までの距離が、4mmになるように停止します。
これは、ラベル間ギャップが2mmの場合を考慮して設計しているため、ラベル間ギャップが大きい場合など、停止位置が適切でないときは、剥離位置微調により印字停止位置を変更してください。



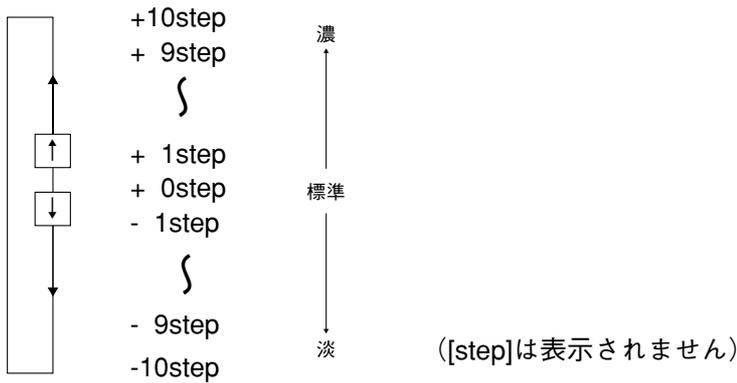
(3) バックフィード量微調 (BACK ADJ.)



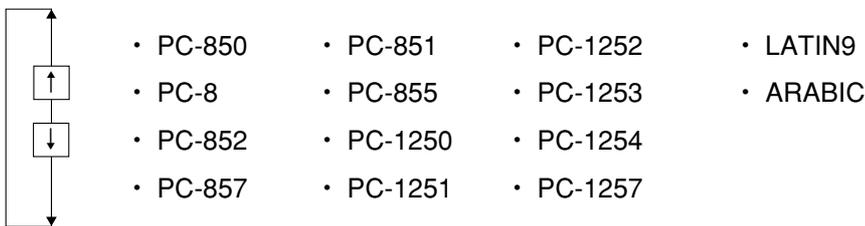
(4) X方向座標微調 (X ADJUST)



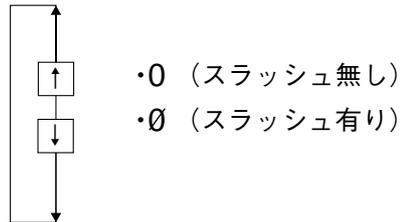
(5) 印字濃度微調 (TONE ADJ.)



(6) 文字コード切り換え (FONT CODE)



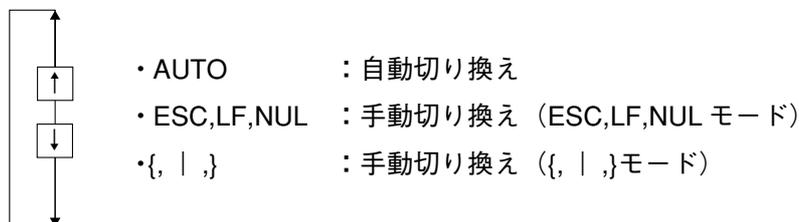
(7) 0の字体切り換え (ZERO FONT)



(8) 伝送制御方式 (XON+READY)



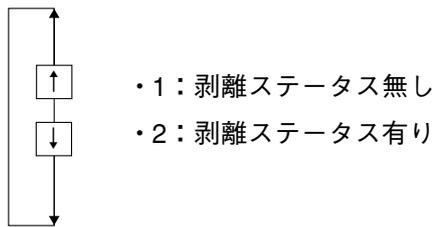
(9) 制御コード切り換え (CODE)



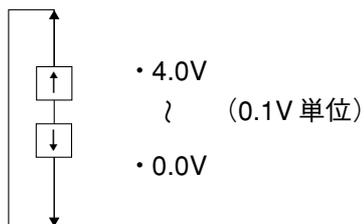
(10) リボンモータ駆動電圧微調 (RIBBON ADJ)



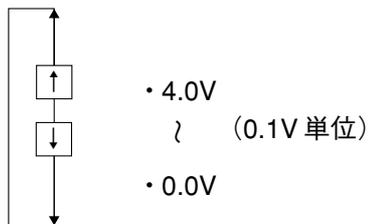
(11) 剥離ステータス切り換え (STATUS TYPE)



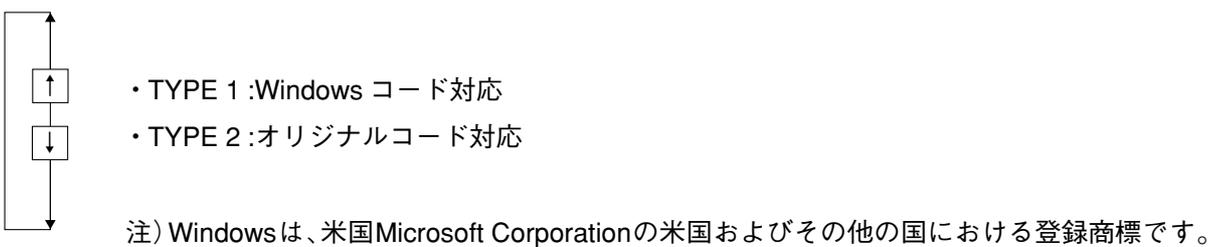
(12) 反射センサ手動スレッシュヨルド微調 (THRESHOLD R)



(13) 透過センサ手動スレッシュヨルド微調 (THRESHOLD T)



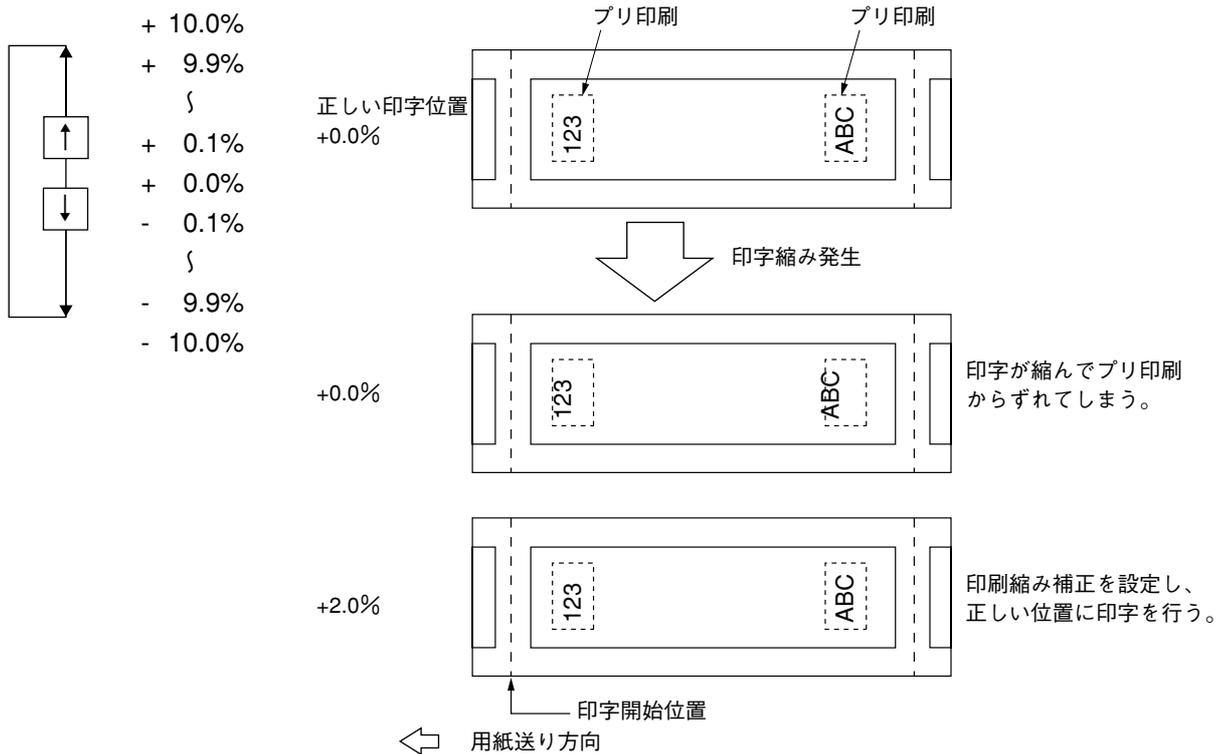
(14) 漢字特殊コード切り換え (KANJI CODE)



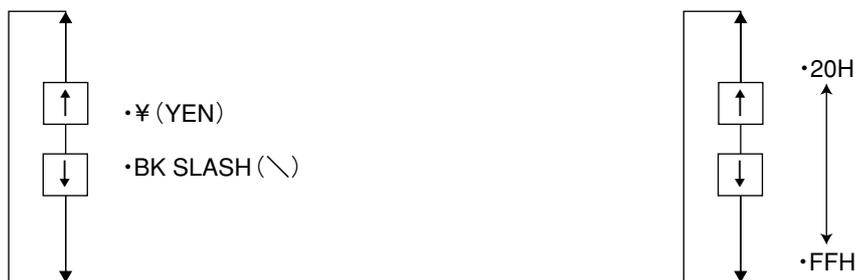
※各タイプ指定時の印字文字とコードの対応表

印字文字	TYPE1	TYPE2	印字文字	TYPE1	TYPE2
①	2D21	2C44	IX	2D3D	2239
②	2D22	2C45	X	2D3E	2C34
③	2D23	2C46	mm	2D50	2C66
④	2D24	2C47	cm	2D51	2C67
⑤	2D25	2C48	km	2D52	2C69
⑥	2D26	2C49	mg	2D53	2243
⑦	2D27	2C4A	kg	2D54	2244
⑧	2D28	2C4B	cc	2D55	2C70
⑨	2D29	2C4C	m ²	2D56	2C6B
⑩	2D2A	2C4D	"	2D60	2A22
I	2D35	2231	No	2D62	2249
II	2D36	2232	TEL	2D64	2248
III	2D37	2233	(株)	2D6A	222F
IV	2D38	2234	(有)	2D6B	2230
V	2D39	2235	(代)	2D6C	2246
VI	2D3A	2236	}	2D72	2841
VII	2D3B	2237			
VIII	2D3C	2238			

(15) 印字位置補正值設定 (FEED SPEED)

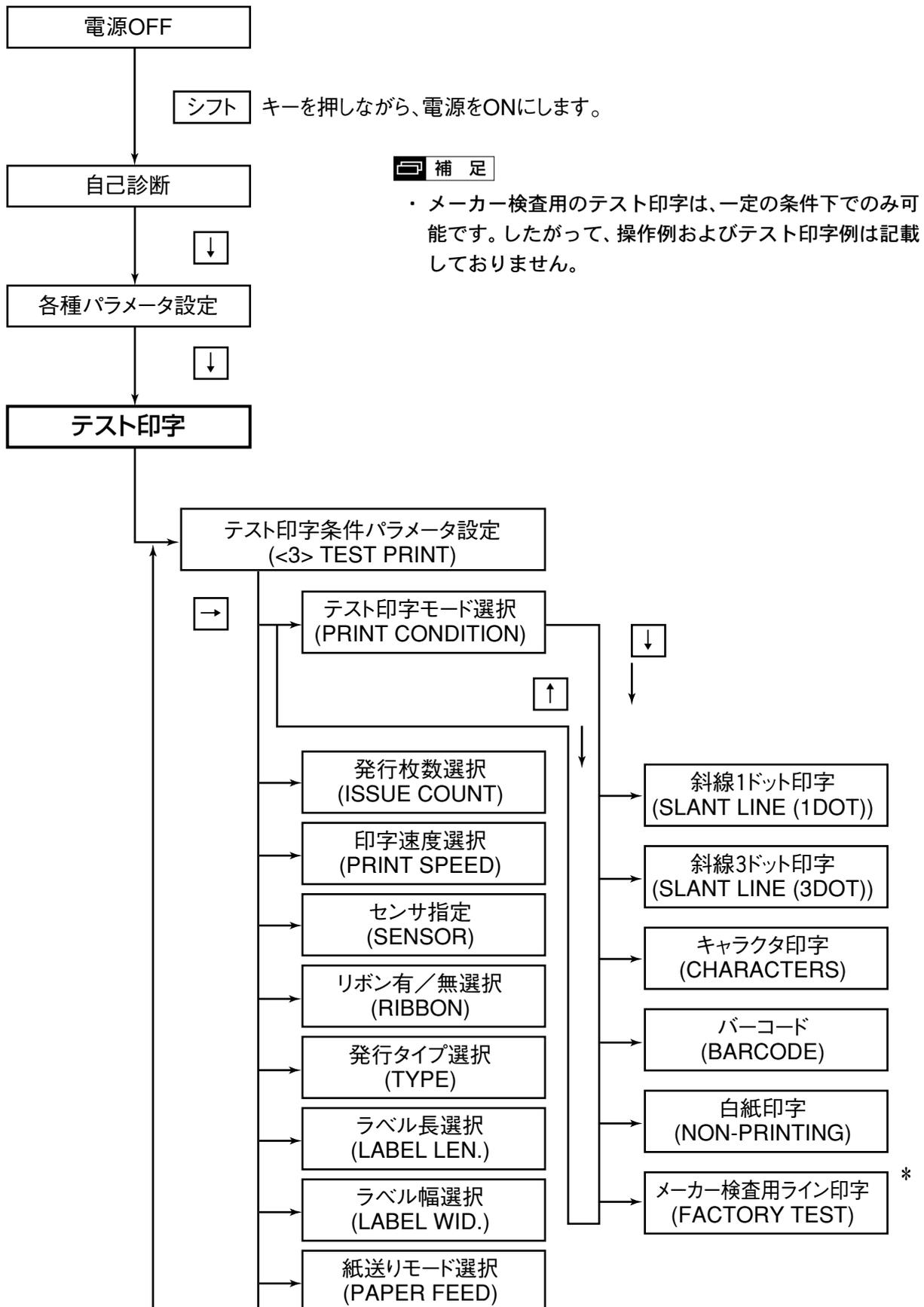


(16) コード5CHのキャラクタ切り換え (5CH CHR) (17) Euro フォントコード設定 (EURO CODE)

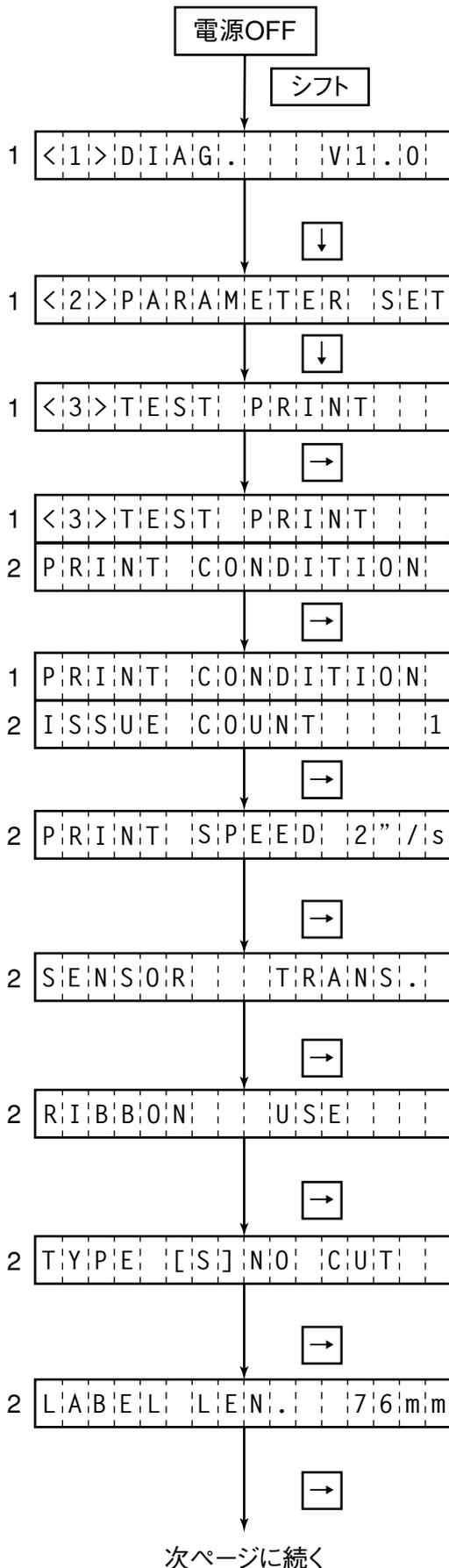


■ テスト印字

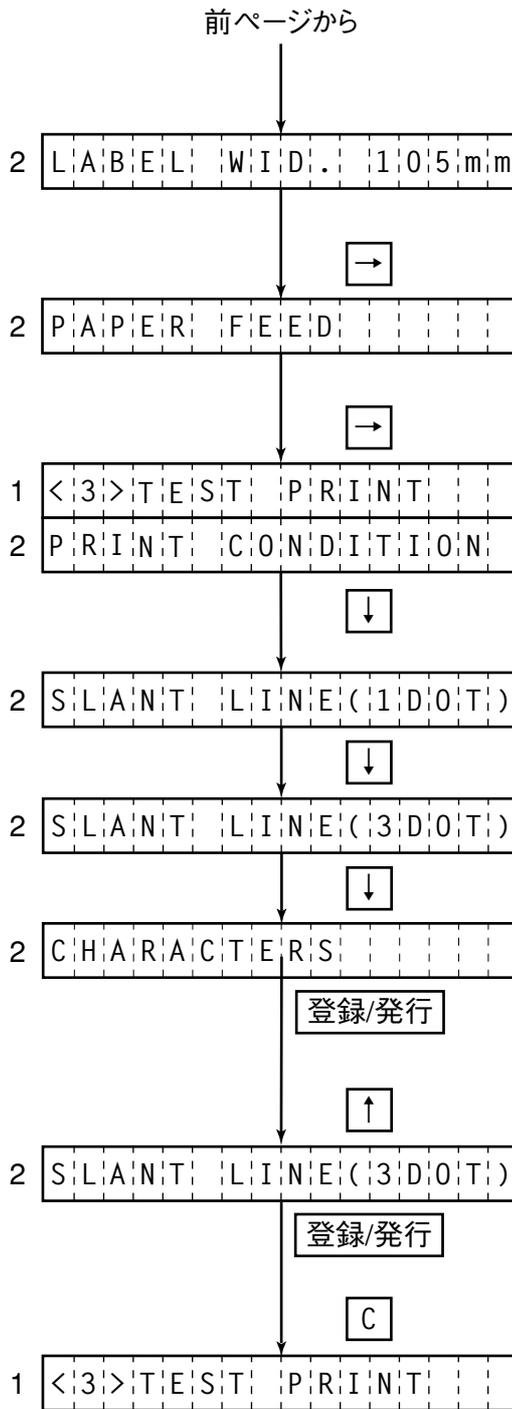
● テスト印字操作の概要



● 操作例



- ① 電源オフ状態です。
- ② **シフト** キーを押しながら、電源をONにします。
- ③ システムモードメニューを表示します。
(自己診断)
- ④ **↓** キーを押します。
- ⑤ パラメータ設定メニューを表示します。
- ⑥ **↓** キーを押します。
- ⑦ テスト印字メニューを表示します。
- ⑧ **→** キーを押します。
- ⑨ 印字条件設定メニューを表示します。
- ⑩ **→** キーを押します。
- ⑪ 発行枚数選択モードの表示です。**↓** **↑** キーで枚数を選択します。
- ⑫ **→** キーを押します。
- ⑬ 印字速度選択モードの表示です。**↓** **↑** キーで印字速度を選択します。
- ⑭ **→** キーを押します。
- ⑮ センサ指定モード(透過センサ1)の表示です。**↓** **↑** キーでセンサを選択します。
- ⑯ **→** キーを押します。
- ⑰ リボン有/無選択モードの表示ですが、本機ではどちらを選択しても、リボン「有」となります。
- ⑱ **→** キーを押します。
- ⑲ 発行タイプ選択モードの表示です。**↓** **↑** キーで発行タイプを選択します。
- ⑳ **→** キーを押します。
- ㉑ ラベル長選択モードの表示です。**↓** **↑** キーでラベル長を選択します。
- ㉒ **→** キーを押します。



⑳ ラベル幅選択モードの表示です。↓ ↑ キーでラベル幅を選択します。

㉑ → キーを押します。

㉒ 1枚紙送りモードの表示です。↓ ↑ キーで紙送りするかしないかを選択します。

㉓ → キーを押します。

㉔ 印字条件設定メニューに戻ります。

㉕ ↓ キーを押します。

㉖ 「斜線1ドット印字」メニューを表示します。

㉗ ↓ キーを押します。

㉘ 「斜線3ドット印字」メニューを表示します。

㉙ ↓ キーを押します。

㉚ 「キャラクタ印字」メニューを表示します。

㉛ 登録/発行 キーを押します。

㉜ ↑ キーを押します。

㉝ 「斜線3ドット印字」メニューに戻ります。

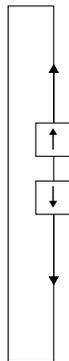
㉞ 登録/発行 キーを押すと「斜線3ドット印字」を確定し、テスト印字を開始します。

㉟ テスト印字が終了したら C キーを押します。

㊱ テスト印字が終わると、テスト印字メニューを表示します。

● 設定内容の詳細

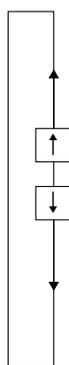
(1) テスト印字モード選択

	• PRINT CONDITION	(テスト印字条件パラメータ設定)
	• SLANT LINE (1DOT)	(斜線 1 ドット印字)
	• SLANT LINE (3DOT)	(斜線 3 ドット印字)
	• CHARACTERS	(キャラクタ印字)
	• BARCODE	(バーコード印字)
	• NON-PRINTING	(白紙印字)
	• FACTORY TEST	(本モードは選択しないでください。)

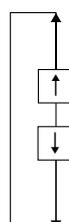
(2) テスト印字条件パラメータ設定 (PRINT CONDITION)

	• ISSUE COUNT	(枚数設定)
	• PRINT SPEED	(印字速度)
	• SENSOR	(センサ指定)
	• RIBBON	(リボンの有/無)
	• TYPE	(発行タイプ)
	• LABEL LEN.	(ラベル長)
	• LABEL WID.	(ラベル幅)
	• PAPER FEED	(紙送りモード)

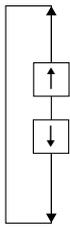
(3) 枚数設定 (ISSUE COUNT)

	• 5000	(発行枚数 5000 枚)
	• 1000	(発行枚数 1000 枚)
	• 500	(発行枚数 500 枚)
	• 100	(発行枚数 100 枚)
	• 50	(発行枚数 50 枚)
	• 10	(発行枚数 10 枚)
	• 5	(発行枚数 5 枚)
	• 3	(発行枚数 3 枚)
• 1	(発行枚数 1 枚)	

(4) 印字速度 (PRINT SPEED) …どちらを選択しても2インチ/秒となります。

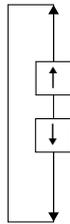
	• 4"/sec	(2インチ/秒)
	• 2"/sec	(2インチ/秒)

(5) センサ指定 (SENSOR)



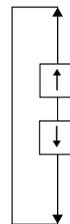
- NONE (位置検出無し)
- REFLECT. (反射センサ)
- TRANS. (透過センサ)

(6) リボンの有無 (RIBBON) …どちらを選択してもリボン「有」となります。



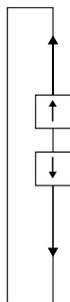
- USE (リボン有り)
- NONE (リボン有り)

(7) 発行タイプ (TYPE)



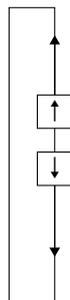
- [S] NO CUT (連続カット無し)
- [C] WITH CUT (カット発行)
- [H] PEEL OFF (剥離発行)

(8) ラベル長 (LABEL LEN.) …200 以下で設定してください。



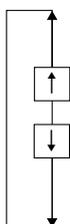
- 500 (ラベル長 500mm)
- 499 (ラベル長 499mm)
- 498 (ラベル長 498mm)
- ∫
- 39 (ラベル長 39mm)
- 38 (ラベル長 38mm)
- 37 (ラベル長 37mm)

(9) ラベル幅 (LABEL WID.) …104 または 105 を設定しても、103.6mm で動作します。



- 105 (ラベル幅 105mm)
- 104 (ラベル幅 104mm)
- 103 (ラベル幅 103mm)
- ∫
- 27 (ラベル幅 27mm)
- 26 (ラベル幅 26mm)
- 25 (ラベル幅 25mm)

(10) 紙送り (PAPER)



- FEED (紙送り有り)
- NO FEED (紙送り無し)

(11) 電源投入時の各パラメータの初期値

- ・メニュー選択 : テスト印字条件パラメータ設定
- ・発行枚数(ISSUE COUNT) : 1枚
- ・印字速度(PRINT SPEED) : 2インチ/秒
- ・センサ指定(SENSOR) : 透過センサ
- ・リボン(RIBBON) : 有り
- ・発行タイプ(TYPE) : 連続発行 (カット無し)
- ・ラベル長(LABEL LEN.) : 105 mm
- ・ラベル幅(LABEL WID.) : 103.6 mm
- ・紙送り(PAPER) : 有り

 補 足

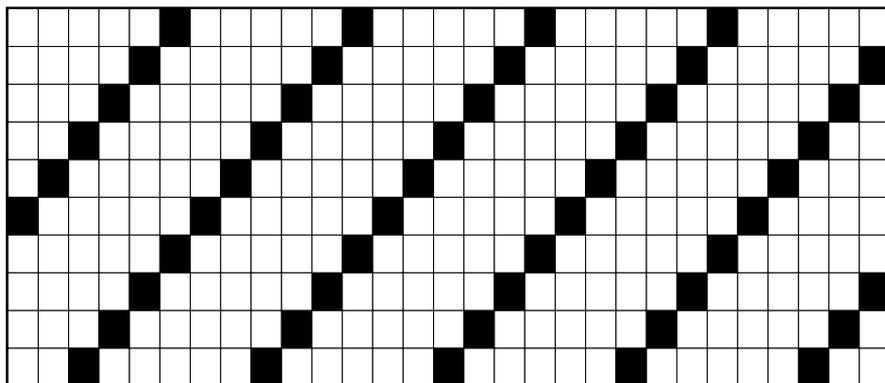
1. **C** キーを押すと、システムモードメニューの表示に戻ります。
2. メニュー選択またはパラメータ設定時に、**↓** キーまたは**↑** キーを0.5秒以上押し続けた場合は、そのキーを連続して押したものと判断します。
3. X方向座標微調を除く各種微調パラメータは、テスト印字でも有効です。
4. テスト印字中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージを表示して発行を停止します。
また、**C** キーを押してエラーを解除すると、システムモードメニューの表示に戻りますが、エラー復帰後の自動的な再発行は行いません。
5. メニュー選択またはパラメータ設定後に、**登録/発行** キーを押すことでパラメータは有効となり、電源を切るまでパラメータの設定内容を保持します。
6. イメージバッファ長より大きなラベル長は指定できません。イメージバッファ長より大きな値を指定した場合は、イメージバッファ長分を印字して停止するか、エラーが発生して停止します。
7. 透過センサを指定した場合、ラベル間ギャップは3mmとします。
8. テスト印字において、カット有り指定で発行またはフィードを行ったとき、自動正転待機を行います。また、自動正転待機中であれば自動逆転後、発行またはフィードを行います。

動作	自動正転	自動逆転
発行モード		
連続	無し	自動正転中であれば行います。
カット	有り	自動正転中であれば行います。
剥離	無し	無し(自動正転待機中であっても、自動正転待機無しとなります。)
自己診断印字	無し	無し(自動正転中であっても、自動正転待機無しとなります。)

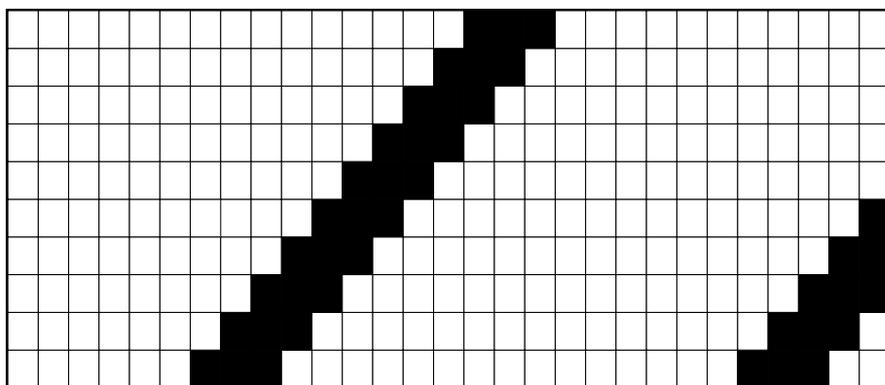
- a) インライン中に自動正転待機中であっても、テスト印字開始時に自動逆転を行いません。(発行、フィード)
- b) テスト印字で自動正転待機中であっても、インライン状態では自動逆転を行いません。(発行、フィード、排出)
- c) インライン中に自動正転待機中であっても、自己診断印字を行うと、次のインラインでは自動逆転を行いません。
- d) ヘッドオープン/クローズを行うと、自動正転待機無しとなります。

9. 斜線は拡大すると以下のとおりです。

- 斜線 1 ドット印字 (黒率 : 16.7%)



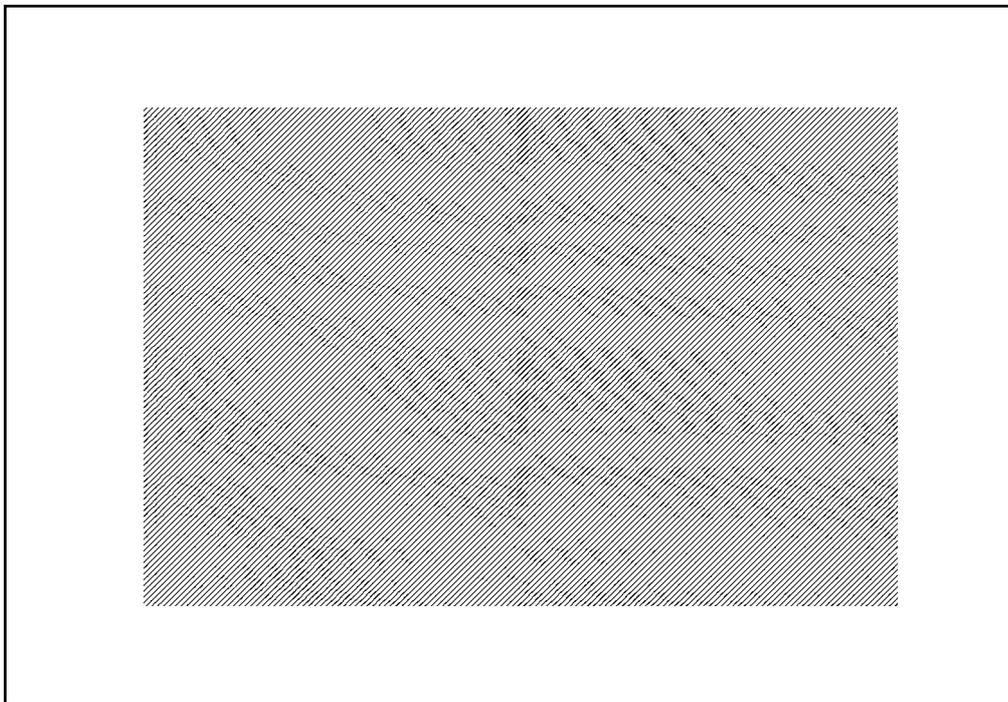
- 斜線 3 ドット印字 (黒率 : 16.7%)



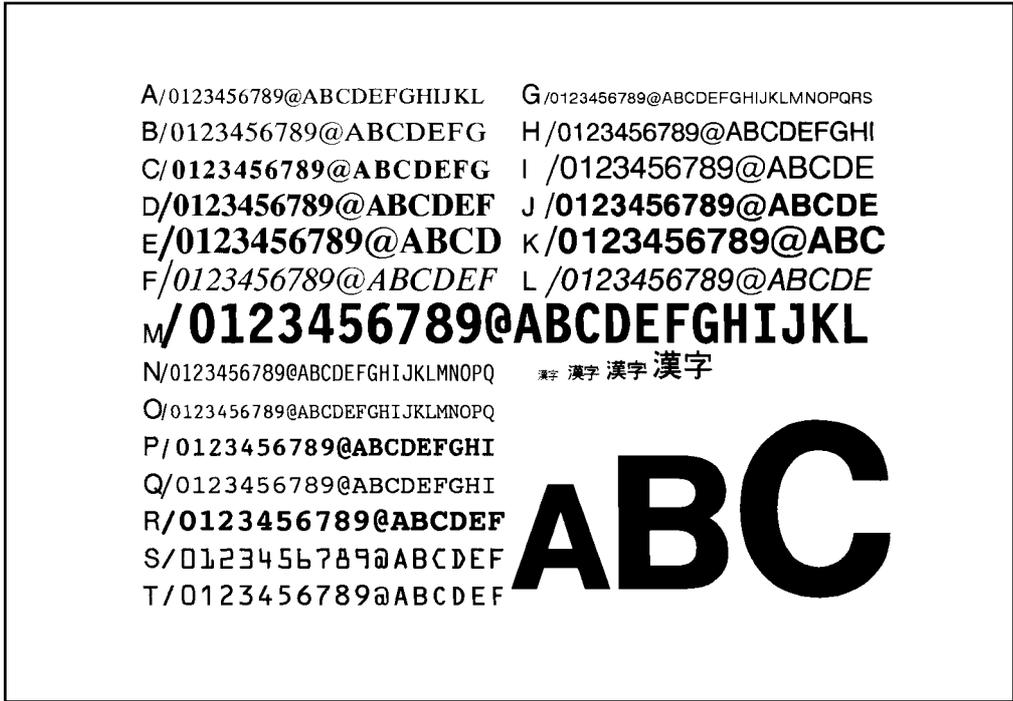
●テスト印字例



[斜線印字1ドット]



[斜線印字3ドット]



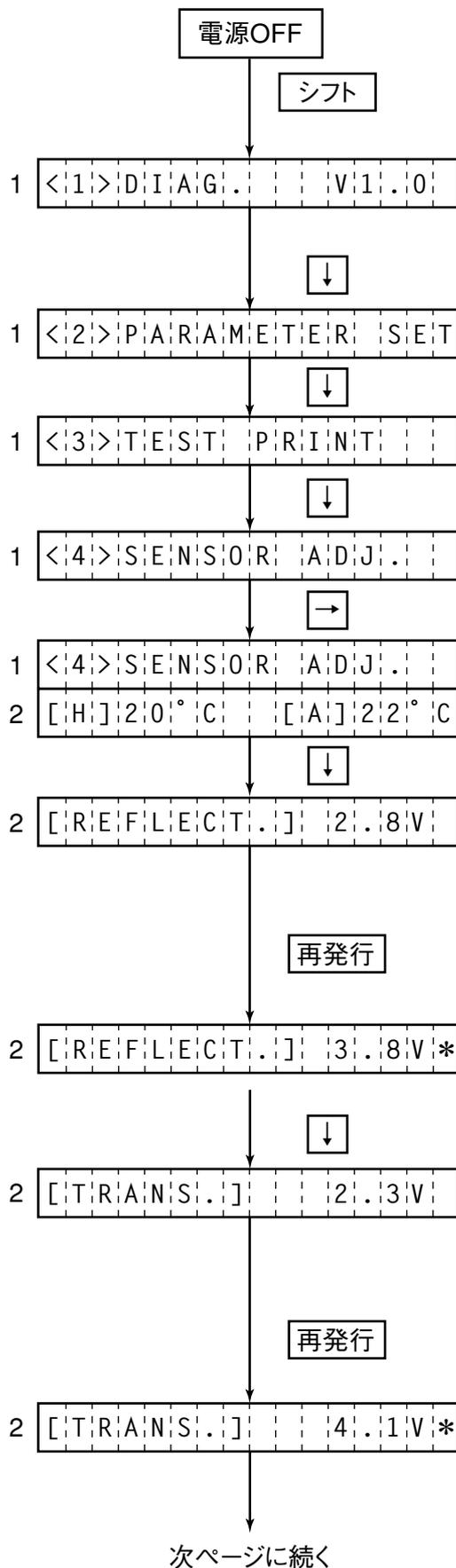
[キャラクタ印字]



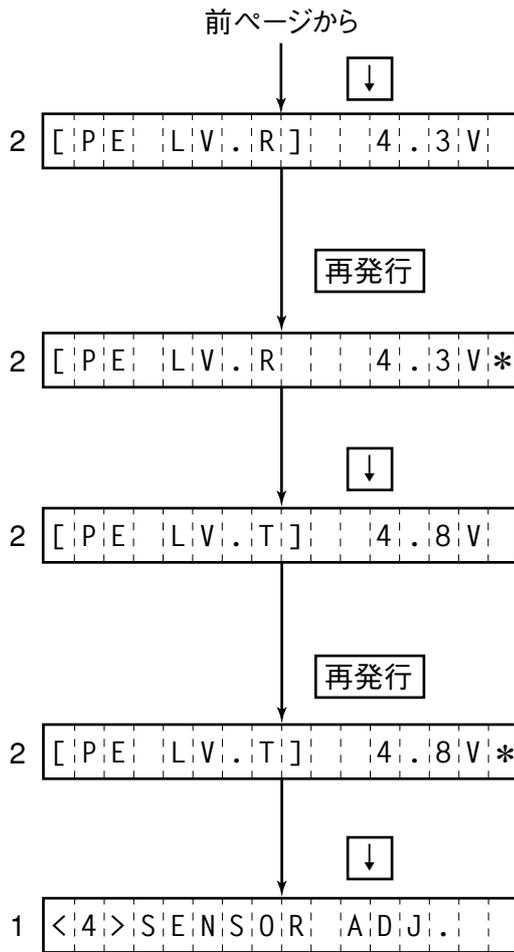
[バーコード印字]

■ センサ表示／調整

● 操作例



- ① 電源OFF状態です。
- ② **シフト** キーを押しながら、電源をONします。
- ③ システムモードメニューを表示します。
(自己診断)
- ④ **↓** キーを押します。
- ⑤ パラメータ設定メニューを表示します。
- ⑥ **↓** キーを押します。
- ⑦ テスト印字メニューを表示します。
- ⑧ **↓** キーを押します。
- ⑨ センサ表示／調整メニューを表示します。
- ⑩ **→** キーを押します。
- ⑪ 印字ヘッド温度センサおよび外気温センサのA/D値を表示します。
- ⑫ **↓** キーを押します。
- ⑬ 反射センサのA/D値を表示します。
- ⑭ タグ紙の白い部分が反射センサの上になるように、タグ紙をセットします。
- ⑮ **再発行** キーを押します。(反射センサの調整)
- ⑯ 反射センサの調整後のA/D値と右端に「*」印を表示します。
- ⑰ **↓** キーを押します。
- ⑱ 透過センサのA/D値を表示します。
- ⑲ ラベル紙からラベルをはがした台紙を透過センサを遮る位置にセットします。
- ⑳ **再発行** キーを押します。(透過センサの調整)
- ㉑ 透過センサの調整後のA/D値と右端に「*」印を表示します。



②② ↓ キーを押します。

②③ 反射センサの紙無し A/D 値を表示します。
センサ上にセットされている紙を取り除きます。

②④ 再発行 キーを押します。
(反射センサの紙無し調整)

②⑤ 反射センサの調整後の A/D 値と右側に「*」印
を表示します。

②⑥ ↓ キーを押します。

②⑦ 透過センサの紙無し A/D 値を表示します。
センサ上にセットされている紙を取り除きます。

②⑧ 再発行 キーを押します。
(透過センサの紙無し調整)

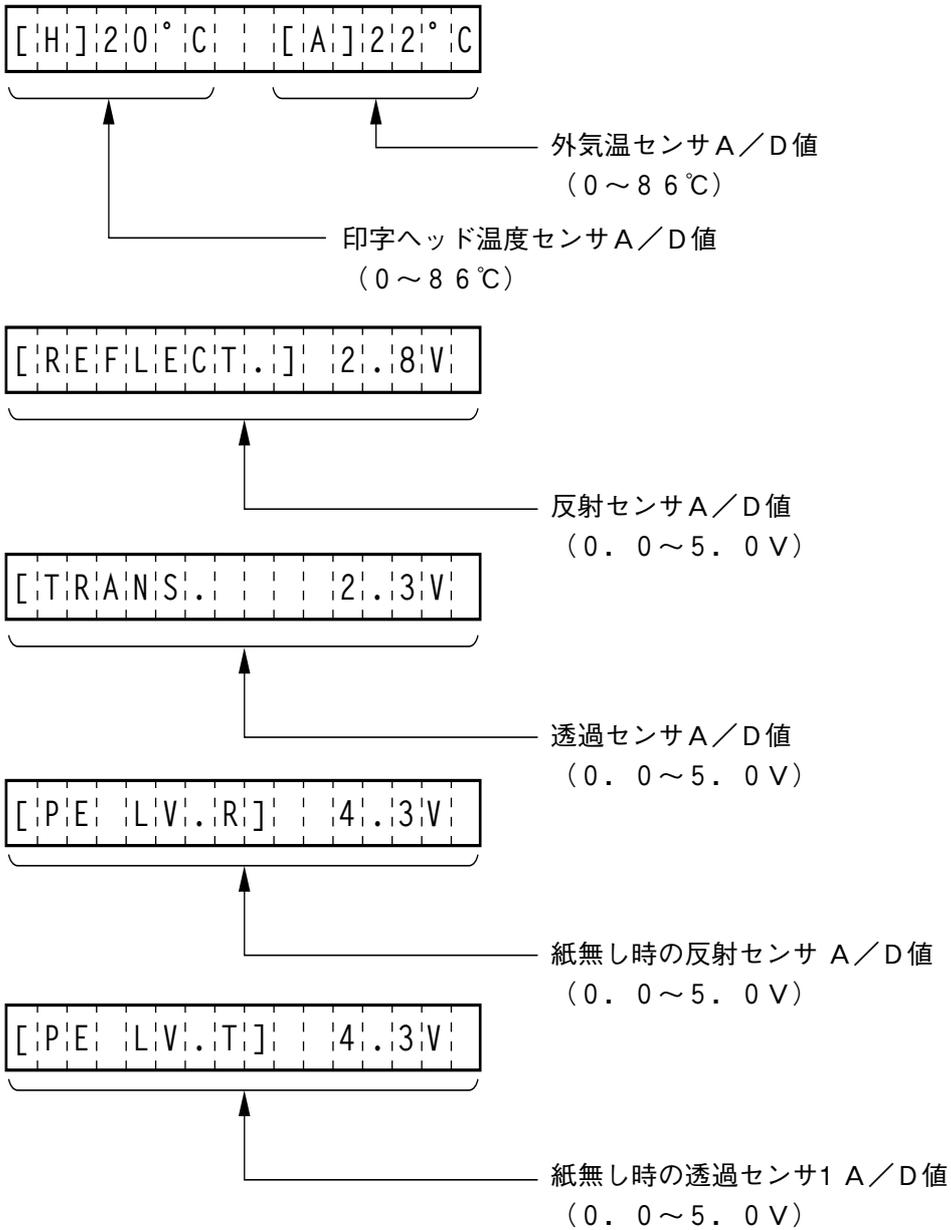
②⑨ 透過センサの調整後の A/D 値と右端に「*」印
を表示します。

③⑩ ↓ キーを押します。

③⑪ センサ表示/調整メニュー表示に戻ります。

● 設定内容の詳細

各センサのA/D値表示

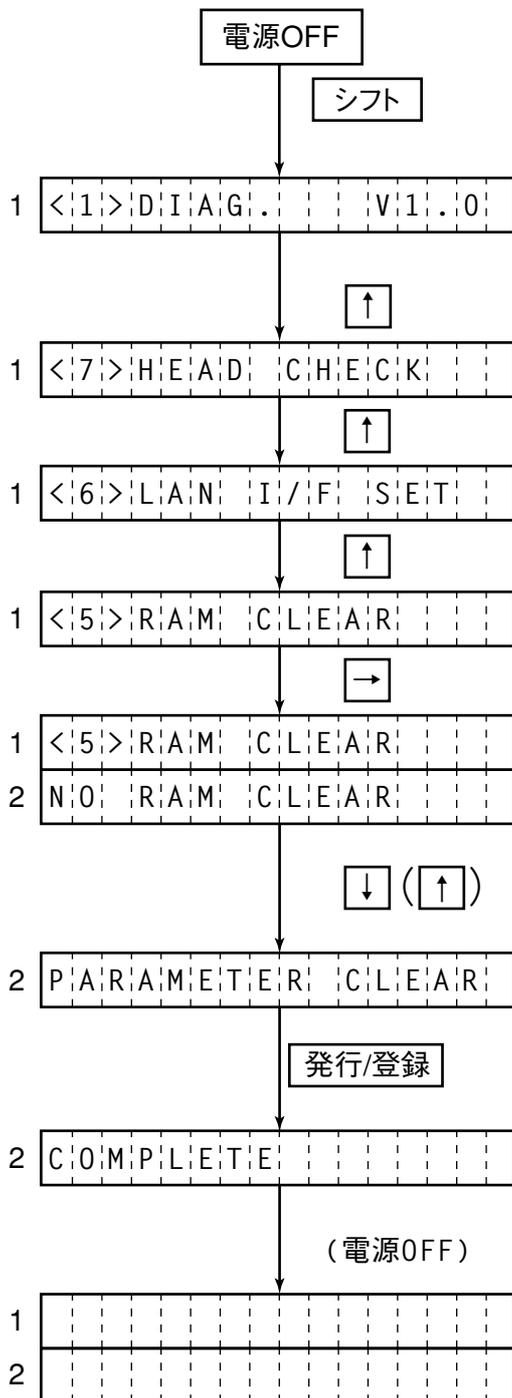


補 足

- ・ [C] キーを押すと、システムモードメニューの表示に戻ります。
- ・ センサ調整中は、各センサの状態を2秒毎に監視して表示します。したがって、センサの状態が変化すると表示も変わります。

■ RAMクリア

● 操作例



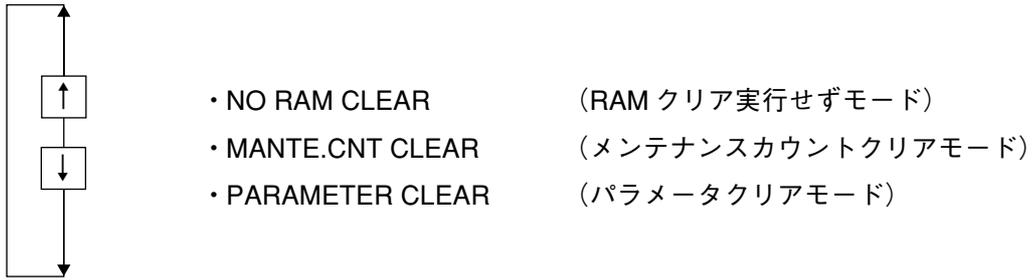
- ① 電源OFF状態です。
- ② **シフト**キーを押しながら、電源をONします。
- ③ システムモードメニューを表示します。
(自己診断)
- ④ **↑**キーを押します。
- ⑤ ヘッド断線チェックメニューを表示します。
- ⑥ **↑**キーを押します。
- ⑦ LANインターフェース設定メニューを表示します。
- ⑧ **↑**キーを押します。
- ⑨ RAMクリアメニューを表示します。
- ⑩ **→**キーを押します。
- ⑪ RAMクリア実行せずモードのメニューを表示します。
- ⑫ **↓** **↑**キーでモードを選択します。
- ⑬ パラメータクリアモードのメニューを表示します。
- ⑭ **登録/発行**キーを押すとRAMクリアするモードが確定し、RAMクリアを開始します。
- ⑮ RAMクリアが終了したことを知らせるメッセージを表示します。
- ⑯ RAMクリアの操作から抜けるため、電源を切ります。

補足

- ・クリアモードのメニューの切り換え時に**C**キーを押すと、システムモードメニューの表示に戻ります。
- ・RAMクリアを実施しても総ラベル走行距離、センサ調整値、およびフラッシュメモリーの内容は保護されます。

● 設定内容の詳細

(1) RAM クリアモード選択



(2) メンテナンスカウンタクリア後の初期値

項 目	初 期 値
ラベル走行距離	0km
印字距離	0km
カット回数	0回
リボンモータ駆動時間	0時間
RS-232C ハードエラー発生回数	0回
システムエラー発生回数	0回
瞬間停電発生回数	0回

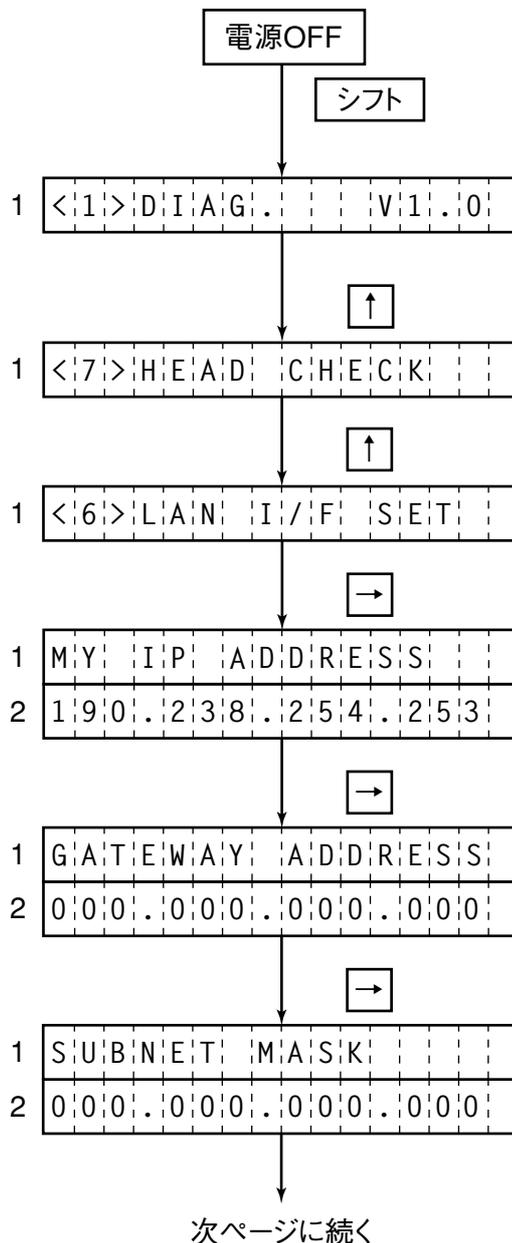
(3) パラメータクリア後の初期値

項 目	初 期 値
フィード量微調 (PC)	0mm
カット位置 (または剥離位置) 微調 (PC)	0mm
バックフィード量微調 (PC)	0mm
印字濃度微調<転写> (PC)	0
印字濃度微調<直接> (PC)	0
リボンモータ駆動電圧微調 (PC)	0
フィード量微調 (キー)	0mm
カット位置 (または剥離位置) 微調 (キー)	0mm
バックフィード量微調 (キー)	0mm
印字濃度微調<転写> (キー)	0
印字濃度微調<直接> (キー)	0
リボンモータ駆動電圧微調 (キー)	0
X 方向座標微調	0mm
文字コード種別	PC-850
0 の字体	“0” スラッシュ無し
コード 5 CH の文字	RAM クリア実行時の漢字 ROM 有→「¥」、無→「\」
伝送制御方式	XON/XOFF+READY/BUSY 方式 (DTR 方式) (電源 ON 時 XON、電源 OFF 時 XOFF 出力有り)
制御コード種別	自動切り換え
剥離ステータスの切り換え	1 (無し)
ステータス応答	有り
反射センサ手動スレッシュولد微調値	1.0V
透過センサ手動スレッシュولد微調値	0.7V
ラベルピッチ	104.8mm
有効印字長	99.8mm
有効印字幅	103.6mm
センサ種類	透過センサ
フィードスピード	2 インチ/秒
発行モード	連続 (カット無し)
PC セーブ自動呼び出し	有り
漢字特殊コード	TYPE1
印字縮み補正值 (PC)	0%
印字縮み補正值 (キー)	0%
Euro フォントコード	B0H
リボン種類	00

■ LAN インターフェース設定

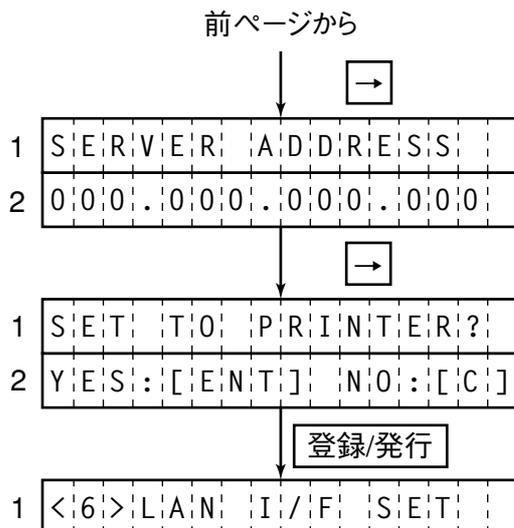
LAN インターフェース設定を行うときは、LAN I/F モジュール（オプション）から LAN ケーブルを抜いてください。

● 操作例



- ① 電源OFF状態です。
- ② キーを押しながら、電源をONします。
- ③ システムモードメニューを表示します。
(自己診断)
- ④ キーを押します。
- ⑤ ヘッド断線チェックメニューを表示します。
- ⑥ キーを押します。
- ⑦ LAN インターフェース設定メニューを表示します。
- ⑧ キーを押します。
- ⑨ 自IPアドレス設定の表示です。
数字キーで自IPアドレスを設定します。
(1フィールド3桁固定入力)
- ⑩ キーを押します。
- ⑪ ゲートウェイアドレス設定の表示です。
数字キーでゲートウェイアドレスを設定します。
(1フィールド3桁固定入力)
- ⑫ キーを押します。
- ⑬ サブネットマスク設定の表示です。
数字キーでサブネットマスクを設定します。
(1フィールド3桁固定入力)

- ・ LAN インターフェースの設定は、オプションの LAN I/F モジュールを本機に接続しているときのみ有効です。



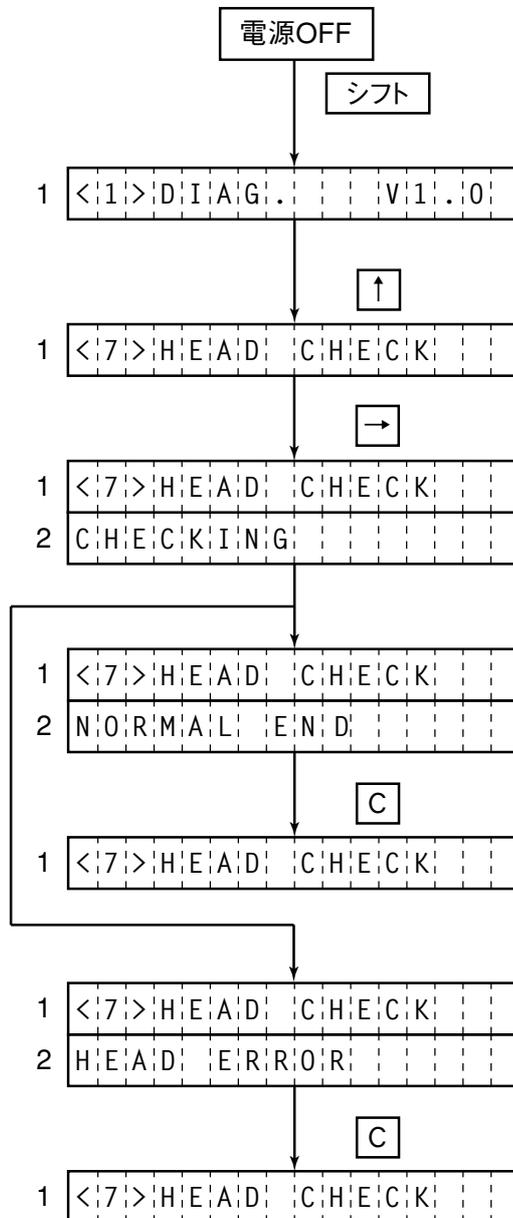
- ⑭ → キーを押します。
- ⑮ サーバアドレス設定の表示です。
数字キーで接続先のサーバアドレスを設定します。
(1フィールド3桁固定入力)
- ⑯ → キーを押します。
- ⑰ プリンタに登録するかしないかを確認します。
登録/発行 [C] キーで選択します。
- ⑱ 登録/発行 キーを押します。
- ⑲ LANインターフェース設定メニューに戻ります。

● LAN インターフェースの初期値

項 目	初 期 値
運用時のモード	Socket モード
ソケット通信のデータ形式	トランスペアレント形式 コネクション時に受信バッファクリア
自 IP アドレス (共通)	1 9 0 . 2 3 8 . 2 5 4 . 2 5 4
サブネットマスク	0 . 0 . 0 . 0 (使用しない)
ゲートウェイ IP アドレス (共通)	0 . 0 . 0 . 0 (使用しない)
RS-232C 通信用 TCP ポート番号	1 1 1 1
セントロニクス通信用 TCP ポート番号	2 2 2 2
クライアント接続	Enable (使用する)
接続先 IP アドレス	0 . 0 . 0 . 0 (使用しない)
接続先 TCP ポート番号	0 (使用しない)
RS-232C の通信形式	38400bps、データ長 8 ビット、EVEN ^パ リティ、 1 ストップビット、XON/OFF ^ワ 制御なし
コネクション試行回数	1 0 回
コネクショントリガ	データ受信で接続、タイマで切断
コネクション切断タイマ値	9 0 秒

■ ヘッド断線チェック

● 操作例



- ① 電源OFF状態です。
- ② **シフト** キーを押しながら、電源をONします。
- ③ システムモードメニューを表示します。
(自己診断)
- ④ **↑** キーを押します。
- ⑤ ヘッド断線チェックメニューを表示します。
- ⑥ **→** キーを押します。
- ⑦ 印字ヘッドの断線チェックが開始します。
- ⑧ 印字ヘッドに断線がない場合の結果を表示します。
- ⑨ **C** キーを押します。
- ⑩ ヘッド断線チェックメニューに戻ります。
- ⑪ 印字ヘッドに断線がある場合の結果を表示します。
- ⑫ **C** キーを押します。
- ⑬ ヘッド断線チェックメニューに戻ります。

補足

- ・ ヘッド断線チェック時間は約5秒です。

日常のお手入れ

- いつもきれいな印字が得られるように、定期的（用紙またはリボン交換ごと）に本機の清掃を行ってください。特に印字ヘッドやプラテンには汚れが付きやすいので、次の手順で清掃してください。

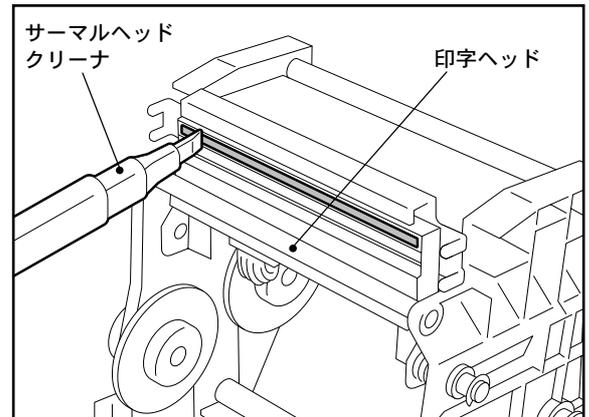
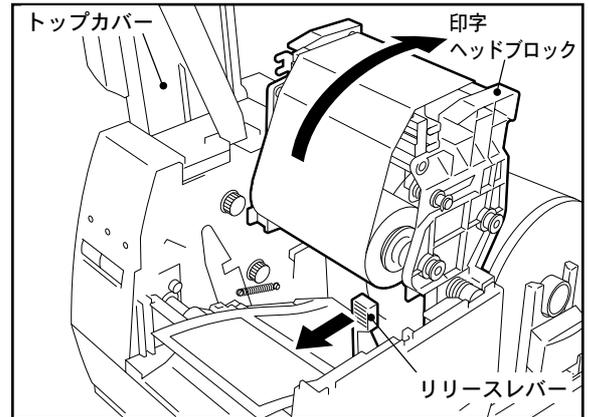


注意

清掃する前に電源スイッチをOFFにし、電源コードをコンセントから抜いてください。電源がONの状態では清掃すると、感電の原因となることがあります。

印字ヘッド／プラテンの清掃

- 1) 電源スイッチをOFFにし、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2) トップカバーをロックする位置まで開け、リリースレバーを手前に引いて印字ヘッドブロックを持ち上げます。
- 3) 用紙やリボンを取り外します。
- 4) 印字ヘッドの発熱部（網かけ部）の汚れは、付属のサーマルヘッドクリーナで拭き取ります。

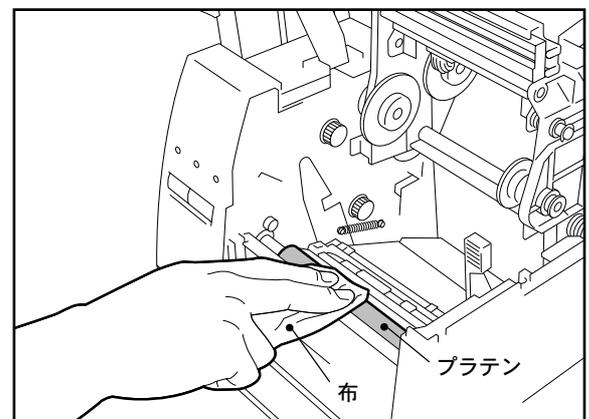




高温注意

印字ヘッドが熱くなっている場合がありますので、清掃時に印字ヘッドおよびその周辺部に手を触れないでください。火傷の原因となることがあります。

- 5) プラテンの汚れは、少量の消毒用アルコールを含ませた柔らかい布で拭き取ります。



お願い

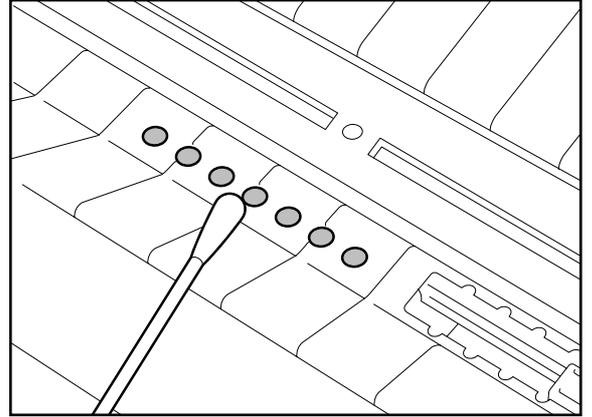
- ・ 印字ヘッドやプラテンを鋭利なもので傷つけないでください。印字不良や故障の原因になります。
- ・ シンナーやベンジン等の薬品類は、絶対に使用しないでください。カバーの変色や印字不良、故障の原因になります。
- ・ 印字ヘッドの発熱部に直接手を触れないでください。静電気により印字ヘッドが破損する恐れがあります。

用紙検出センサの清掃

センサ窓の汚れやホコリは、柔らかい布か綿棒で拭き取ります。

補足

- ・リボンを取り付けている場合、センサカバーが完全に開けられないことがあります。このようなときは、リボンを取り外してからセンサカバーを開け、センサ窓を清掃してください。



お願い

- ・センサ窓を鋭利なもので傷つけないでください。検出不能の原因になります。
- ・シンナーやベンジン等の薬品類は、絶対に使用しないでください。検出不能の原因になります。

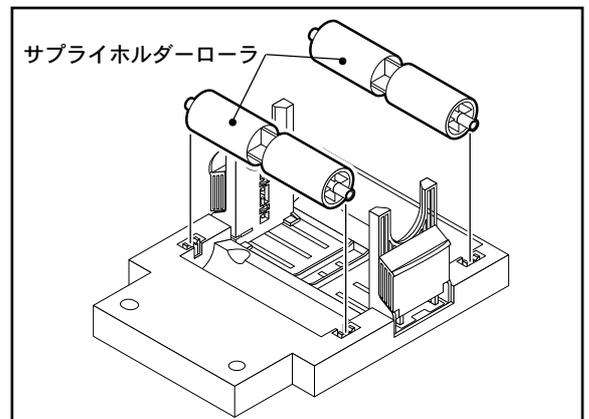
サプライホルダーユニットの清掃



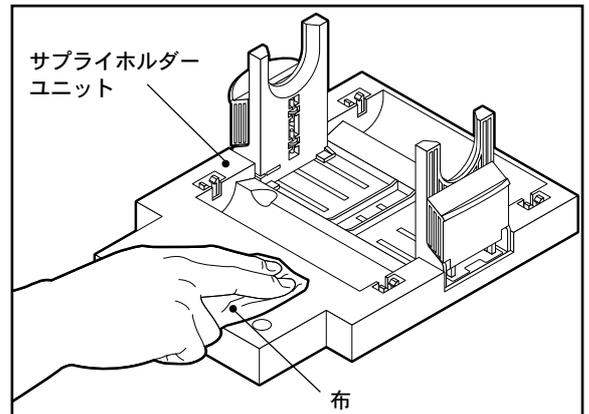
警告

サプライホルダーユニットに直接水をかけて清掃しないでください。火災や感電の恐れがあります。

- 1) 2本のサプライホルダーローラを取り外します。



- 2) サプライホルダーローラやサプライホルダーユニット上の汚れは、少量の水を含ませた柔らかい布で拭き取ります。
- 3) 清掃後は、サプライホルダーローラを元の位置に戻します。



お願い

- ・シンナーやベンジン等の薬品類は、絶対に使用しないでください。変色の原因になります。

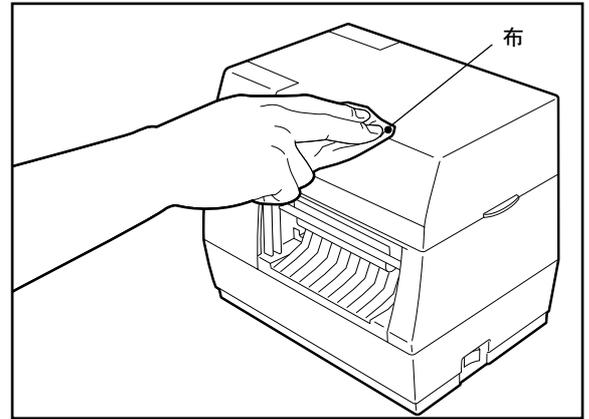
カバーの清掃



警告

本機に直接水をかけたり、多量の水分等を含んだ布で清掃しないでください。火災や感電の恐れがあります。

カバーの汚れは、乾いた布で拭き取ります。
特に汚れが目立つ部分は、少量の水を含ませた柔らかい布で拭き取ります。



お願い

・シンナーやベンジン等の薬品類は、絶対に使用しないでください。変色の原因になります。

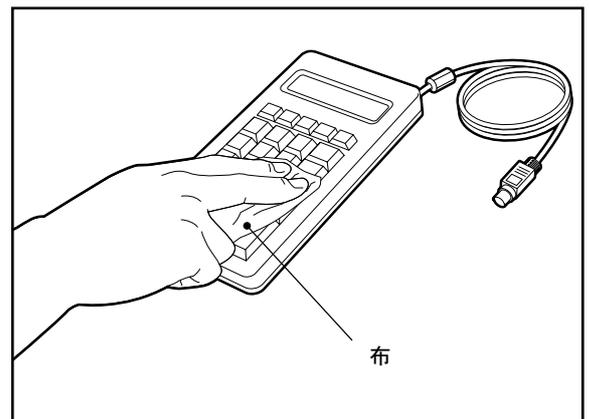
キーボードの清掃



警告

キーボードに直接水をかけたり、多量の水分等を含んだ布で清掃しないでください。火災や感電の恐れがあります。

キーボードの汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ります。
特に汚れが目立つ部分は、少量の水を含ませた柔らかい布で拭き取ります。



お願い

・シンナーやベンジン等の薬品類は、絶対に使用しないでください。変色の原因になります。

困ったときは

■ ご使用中に異常が生じたときは、次の点を調べてください。

万が一プリンタの機能が回復しない場合は、電源スイッチをOFFにして電源コードを抜き、お買上げ店または最寄りのサービスステーションにご相談ください。

エラーメッセージについて

エラーメッセージが表示したときは、その内容に従って処置してください。

エラー原因に対する処置を行って **再発行** キーを押すと、エラーは解除されます。

表 示	原 因	処 置
ヘッド オープン	印字ヘッドブロックが正しくロックしていない。	印字ヘッドブロックを確実にロックし、 再発行 キーを押します。(➡『P.27,30』)
ヘッド セットエラー****	印字ヘッドブロックが正しくロックしていない状態で、用紙を発行または紙送りしようとした。	印字ヘッドブロックを確実にロックし、 再発行 キーを押すと、続きが印字されます。(➡『P.27,30』)
ガミガ アリマセン ****	用紙が終了した。	新しい用紙をセットし、 再発行 キーを押すと、続きが印字されます。(➡『P.28』)
ヘッド イジヨウ カネツ	印字ヘッドの温度が使用範囲の上限に達した。	用紙の発行をやめ、自動復帰するまでしばらくお待ちください。 再発する場合は、最寄りのサービスステーションにご連絡ください。
ガミオクリ エラー ****	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙が終了した。 ・発行中に紙づまりが発生した。 ・用紙が正しく紙送りされていない。 ・プログラムで指定している用紙と違うサイズの用紙をセットしている。 ・反射センサが黒マークを検出していない。 ・透過センサがラベル間のすき間を検出していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい用紙をセットし、再発行 キーを押すと、続きが印字されます。(➡『P.28』) ・つまっている用紙を取り除き、用紙をセットし直して再発行 キーを押すと続きが印字されます。(➡『P.97』) ・用紙をセットし直し、再発行 キーを押すと、続きが印字されます。(➡『P.28』) ・指定しているサイズの用紙をセットし、再発行 キーを押します。 ・反射センサの位置を調整してください。(➡『P.32』) ・透過センサの位置を調整してください。(➡『P.33』) 再発する場合は、スレッシュホールドの設定を行ってください。(➡『P.47』)

****：残枚数1～9999（1枚単位）

表 示	原 因	処 置
リボン エラー ****	<ul style="list-style-type: none"> ・リボンが終了した。 ・リボンが途中で切れた。 ・リボンセンサが故障しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいリボンをセットし、再発行キーを押すと続きが印字されます。(➡ 『P.25』) ・切れたリボンを貼り合わせてセットし、再発行キーを押すと、続きが印字されます。(➡ 『P.98』) ・電源を OFF にし、最寄りのサービスステーションにご連絡ください。
ツウシン エラー ハッセイ	通信中に何らかのエラーが発生した。	再発行 キーを押します。
カッター エラー **** (カッターモジュール取付時のみ)	カッター内部で紙づまりが発生した。	つまっている用紙を取り除き、 再発行 キーを押すと続きが印字されます。(➡ 『カッターモジュール組込説明書』)
フラッシュメモリ カキコミエラー	メモリーへの書き込みエラーが発生した。	電源スイッチを OFF/ON します。再発する場合は、最寄りのサービスステーションにご連絡ください。
フラッシュ フォーマット エラー	メモリーのフォーマットで消去エラーが発生した。	電源スイッチを OFF/ON します。再発する場合は、最寄りのサービスステーションにご連絡ください。
フラッシュ メモリ オーバー	メモリーの空き容量が足りなくて登録できなかった。	電源スイッチを OFF/ON します。再発する場合は、最寄りのサービスステーションにご連絡ください。
コマンド エラー	コマンド解析中にコマンドエラーが発生した。	再発行 キーを押します。
サーマルヘッド エラー	印字ヘッドの発熱部に断線が発生した。	電源を OFF にし、最寄りのサービスステーションにご連絡ください。

正しく動作しないとき

表 示	原 因	処 置
電源スイッチをオンにしても電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントから抜けている。 停電がコンセントまで電気がきていない。 ヒューズやブレーカーが切れている。(建物) 本機が故障している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに差し込みます。(➡ 『P.23』) 他の電気器具で電気が来ているか確認してください。 ヒューズやブレーカーを点検してください。 電源をOFFにし、最寄りのサービスステーションに修理を依頼してください。
用紙が発行されない。	<ul style="list-style-type: none"> 用紙が正しくセットされていない。 印字ヘッドブロックが正しくロックされていない。 インターフェースケーブルがコネクタから抜けている。 用紙検出センサが壊れています。 	<ul style="list-style-type: none"> 用紙を正しくセットし直してください。(➡ 『P.28』) 印字ヘッドブロックを確実にロックしてください。(➡ 『P.27,30』) インターフェースケーブルを確実に接続してください。(➡ 『P.22』) 電源をOFFにし、最寄りのサービスステーションに修理を依頼してください。
用紙に印字されない。	<ul style="list-style-type: none"> リボンが正しくセットされていない。 用紙が正しくセットされていない。 ホストから印字データが送られていない。 	<ul style="list-style-type: none"> リボンを正しくセットし直してください。(➡ 『P.25』) 用紙を正しくセットし直してください。(➡ 『P.28』) 印字データを送信してください。
印字がかすれる。	<ul style="list-style-type: none"> 当社認定の用紙を使用していない。 当社認定のリボンを使用していない。 用紙の種類により、適正濃度が異なる場合がある。 印字ヘッドが汚れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 当社認定の用紙に交換してください。(➡ 『P.28』) 当社認定のリボンに交換してください。(➡ 『P.25』) 印字濃度微調整を行ってください。(➡ 『P.54, 64』) 印字ヘッドを清掃してください。(➡ 『P.91』)
ドット抜けする。	<ul style="list-style-type: none"> 印字ヘッドが汚れている。 印字ヘッドの発熱体が破損している。 	<ul style="list-style-type: none"> 印字ヘッドを清掃してください。(➡ 『P.91』) 電源をOFFにし、最寄りのサービスステーションに修理を依頼してください。
印字が濃すぎる。	<ul style="list-style-type: none"> 用紙の種類により、適正濃度が異なる場合がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 印字濃度微調整を行ってください。(➡ 『P.54, 64』)

用紙が詰まったとき

用紙が詰まったときは、次の手順で取り除いてください。

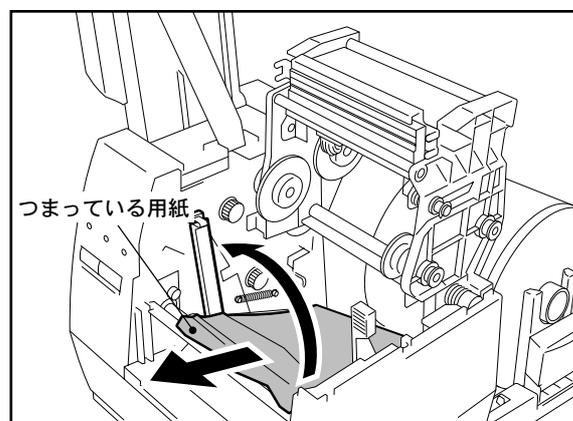
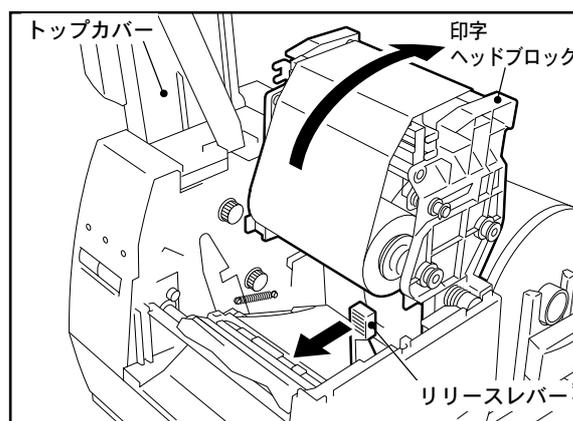
オプションのカッターモジュール内部で用紙が詰まったときは、『カッターモジュール(B-7204)組込説明書』をご覧ください。



注意

詰まった用紙を取り除く前に電源スイッチをOFFにし、電源コードをコンセントから抜いてください。電源がONの状態で作ると、感電の原因となることがあります。

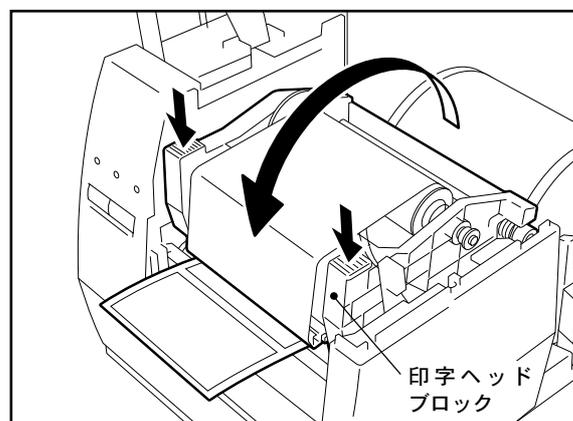
- 1) 電源スイッチをOFFにし、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2) トップカバーをロックする位置まで開け、リリースバーを手前に引いて印字ヘッドブロックを持ち上げます。
- 3) リボンを取り外してセンサカバーを引き上げ、詰まっている用紙を取り除きます。



高温注意

印字ヘッドが熱くなっている場合がありますので、印字ヘッドおよびその周辺部に手を触れないでください。火傷の原因となることがあります。

- 4) リボンと用紙をセットし直し、印字ヘッドブロック上部の2カ所を、両手の親指で「カチッ」と音がするまで押してロックし、トップカバーを閉めます。



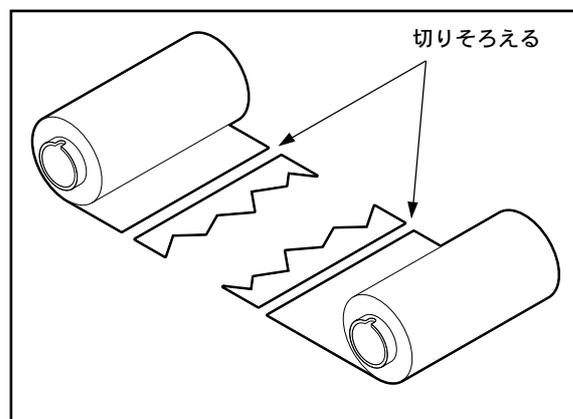
お願い

- ・ 印字ヘッドやプラテンを鋭利なもので傷つけないでください。印字不良や故障の原因になります。
- ・ 印字ヘッドの発熱部に直接手を触れないでください。静電気により印字ヘッドが破損する恐れがあります。

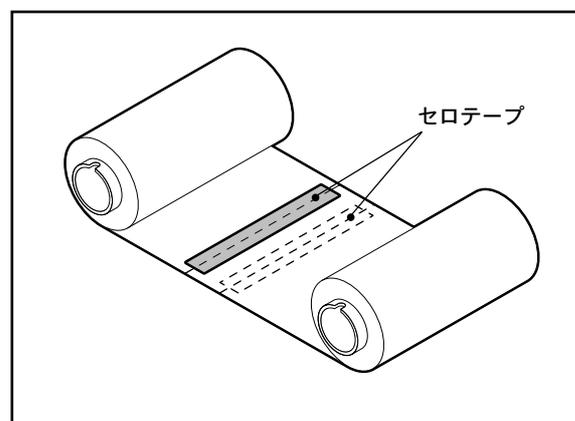
リボンが途中で切れたとき

操作の途中でリボンが切れてしまったときは、次の手順で貼り合わせてお使いください。

- 1) リボンを取り外します。
- 2) 切れた部分をきれいに切りそろえます。



- 3) 左右がズレないようにリボンを重ね合わせ、合わせ目をセロテープでしっかり止めます。
- 4) 使用済み部分のリボンを手で巻き取ります。
合わせ目部分より2周程多く巻き取ってください。



- 5) リボンを取り付けます。(➡ 『リボンの取り付け方』)

区	点および漢字パターン																														分類
16	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	垂 唾 娃 阿 哀 愛 挨 始 逢 葵 茜 穉 惡 握 渥 旭 葦 芦 鯪 梓 庠 幹 扱 宛 姐 虻 飴 絢 綾 鮎	あ																												
	31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41	或 粟 裕 安 庵 按 暗 案 闇 鞍 杏																													
	42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71	以 伊 位 依 偉 圉 夷 委 威 尉 惟 意 慰 易 椅 為 畏 異 移 維 緯 胃 萎 衣 謂 違 遺 医 井 亥																													
72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94	域 育 郁 磯 一 壺 溢 逸 稻 茨 芋 鰯 允 印 咽 員 因 姻 引 飲 淫 胤 蔭																														
17	01 02 03 04 05	院 陰 隱 韻 吋	う																												
	06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32	右 宇 烏 羽 迂 雨 卯 鵜 窺 丑 確 臼 渦 噓 唄 鬱 蔚 鰻 姥 厩 浦 瓜 閏 罇 云 運 雲																													
	33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62	荏 餌 叡 營 嬰 影 映 曳 栄 永 泳 洩 瑛 盈 穎 穎 英 衛 詠 銳 液 疫 益 駅 悦 謁 越 閱 榎 厭																													
	63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86	円 園 堰 奄 宴 延 怨 掩 援 沿 演 炎 焰 煙 燕 猿 縁 艶 苑 菌 遠 鉛 鴛 塩																													
87 88 89 90 91 92 93 94	於 汚 甥 凹 央 奥 往 応	え																													
18	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27		押 旺 横 欧 殴 王 翁 襖 鶯 鷗 黄 岡 沖 茨 億 屋 憶 臆 桶 牡 乙 俺 卸 恩 温 穩 音	か																											
	28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57		下 化 仮 何 伽 伽 佳 加 可 嘉 夏 嫁 家 寡 科 暇 果 架 歌 河 火 珂 禍 禾 稼 箇 花 苛 茄 荷																												
	58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87		華 菓 蝦 課 嘩 貨 迦 過 霞 蚊 俄 峨 我 牙 画 臥 芽 蛾 賀 雅 餓 駕 介 会 解 回 塊 壞 廻 快																												
88 89 90 91 92 93 94	怪 悔 恢 懷 戒 拐 改																														
19	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	魁 晦 械 海 灰 界 皆 繪 芥 蟹 開 階 貝 凱 劾 外 咳 害 崖 慨 概 涯 碍 蓋 街 該 鎧 骸 湮 馨	き																												
	31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60	蛙 垣 柿 蛭 鈎 劃 嚇 各 廓 擴 攪 格 核 殼 獲 確 穫 覺 角 赫 較 郭 閣 隔 革 学 岳 樂 額 顎																													
	61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90	掛 笠 檉 櫃 梶 鰈 渴 割 喝 恰 括 活 渴 滑 葛 褐 轄 且 鯉 叶 枕 樺 鞞 株 兜 竈 蒲 釜 鎌 嚙																													
91 92 93 94	鴨 栢 茅 萱																														
20	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	粥 刈 苜 瓦 乾 侃 冠 寒 刊 勘 勸 卷 喚 堪 姦 完 官 寬 干 幹 患 感 慣 憾 換 敢 柑 桓 棺 款	き																												
	31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60	歛 汗 漢 澗 滙 環 甘 監 看 竿 管 簡 緩 缶 翰 肝 艦 莞 觀 諫 貫 還 鑑 間 閑 閑 陷 韓 館 館																													
	61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74	丸 含 岸 巖 玩 癌 眼 岩 翫 贗 雁 頑 顏 願																													
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94	企 伎 危 喜 器 基 奇 嬉 寄 岐 希 幾 忌 揮 机 旗 既 期 棋 棄																														
21	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	機 婦 毅 氣 汽 畿 祈 季 稀 紀 徽 規 記 貴 起 軌 輝 飢 騎 鬼 龜 偽 儀 妓 宜 戲 技 擬 欺 犧	き																												
	31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60	疑 祇 義 蟻 誼 議 掬 菊 鞠 吉 吃 喫 桔 橘 詰 砧 杵 黍 却 客 脚 虐 逆 丘 久 仇 休 及 吸 宮																													
	61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90	弓 急 救 朽 求 汲 泣 灸 球 究 窮 笈 級 糾 給 旧 牛 去 居 巨 拒 拗 拳 渠 虚 許 距 鋸 漁 禦																													
91 92 93 94	魚 亨 京																														
22	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	供 俠 僑 兇 競 共 凶 協 匡 卿 叫 喬 境 峽 強 彊 怯 恐 恭 挾 教 橋 況 狂 狹 矯 胸 脅 興 蕎	く																												
	31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60	郷 鏡 響 饗 驚 仰 凝 堯 曉 業 局 曲 極 玉 桐 秆 僅 勤 均 巾 錦 斤 欣 欽 琴 禁 禽 筋 緊 芹																													
	61 62 63 64 65 66 67 68	菌 衿 襟 謹 近 金 吟 銀																													
69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94	九 俱 句 区 狗 玖 矩 苦 軀 驅 駟 駒 具 愚 虞 喰 空 偶 寓 遇 隅 串 櫛 釧 屑 屈																														
23	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20	掘 窟 沓 靴 轡 窪 熊 隈 糸 栗 繰 桑 鋏 勲 君 薰 訓 群 軍 郡	け																												
	21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50	卦 袈 邨 係 傾 刑 兄 啓 圭 珪 型 契 形 徑 惠 慶 慧 憩 揭 携 敬 景 桂 溪 畦 稽 系 經 繼 繫																													
	51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80	野 莖 荊 蚩 計 詣 警 輕 頸 鷄 芸 迎 鯨 劇 戟 擊 激 隙 桁 傑 欠 決 潔 穴 結 血 訣 月 件 儉																													

〈例〉区点コード 1601→垂

区	点および漢字パターン																														分類																
23	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94																	け																
24	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																	こ
	31	32	33	34																																											
25	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64																	さ
	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94																	
26	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18																	し												
	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48																	
27	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78																	す
	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94																															
28	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																	す
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																	
29	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90																	す
	91	92	93	94																																											
30	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																	す
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																	
31	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90																	す
	91	92	93	94																																											

(例) 区点コード 3001→勝

区	点および漢字パターン																																	分類																																
31	88	89	90	91	92	93	94	据	杉	梶	菅	頗	雀	裾																					す																															
32	01	02	03	澄	摺	寸																												せ																																
	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	世	瀬	畝		是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請					
	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	逝	醒	青		静	齐	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	撰	折	設					
64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	梅	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭							
94	線																																																																	
33	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禪	繕	膳	糗	そ																	
	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	噌	塑	岨	措	曾	楚	狙	疏	疎	疎	礎	祖	粗	粗	素	組	蘇	訴		阻	遡	遡	僧	創	双	叢	倉	喪	壯	奏	爽					
	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	宋	層	匠	惣	惣	惣	掃	挿	搔	操	早	曹	巢	槍	槽	漕	燥	争		瘦	相	窓	糟	総	綜	聡	草	莊	葬	蒼	藻					
85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	装	走	送	遭	鎗	霜	騷	像	増	憎																																															
34	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	臍	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	統	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	た							
	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	他	多	太	汰	訖	唾	墮	妥	惰	打	柁	舵	楢	駄	驛	体	堆	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滯		胎						
	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醜	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	扨	拓	沢	濯	琢	託		鐸	濁					
90	91	92	93	94	諾	茸	凧	蛸	只																																																									
35	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	豎	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	单	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筭	綻	ち					
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	彈	断	暖	檀	段	男	談																																						
	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	值	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蚰	遲	馳	築	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽						
75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	昼	柱	注	虫	衷	註	耐	鑄	駐	樗	潞	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵																											
36	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	徴	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	抄	直	つ					
	31	32	33	34	35	36	朕	沈	珍	賃	鎮	陳																																																						
	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	拇	掴	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壺	媼	紬	爪	吊	釣	鶴								
66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	亭	低	停	偵	荆	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逋	て								
37	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏		甜	貼	転	と				
	31	32	33	34	35	36	37	顛	点	伝	殿	澱	田	電																																																				
	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔						
68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	塘	套	宕	鳥	嶋	悼	投	搭	束	桃	梲	棟	盜	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	禱	等	答	筒	糖	統	到	な												
38	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	董	蕩	藤	討	膳	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	鬪	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳		童	胴	萄	道	銅	峠	鴉	に				
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	匿	得	徳	洩	特	督	秃	篤	毒	独	読	析	椽	凸	突	楸	届	鳶	苦	寅	酉	滯	噸		屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓					
	61	62	63	呑	曇	鈍																																																												
64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	奈	那	内	乍	凧	雜	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	啜	南	楠	軟	難	汝	に																												
83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	二	尼	式	迤	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入																																											
39	01	02	03	04	05	06	07	如	尿	菲	任	妊	忍	認																																																				

(例) 区点コード 3776→東

区	点および漢字パターン																														分類												
39	08 濡	09 襦	10 衤	11 寧	12 葱	13 猫	14 熱	15 年	16 念	17 捻	18 撚	19 燃	20 粘																		ぬね												
	21 乃	22 廼	23 之	24 廼	25 囊	26 惱	27 濃	28 納	29 能	30 腦	31 膿	32 農	33 視	34 蚤																		の											
	35 巴	36 把	37 播	38 霸	39 杷	40 波	41 派	42 琶	43 破	44 婆	45 罵	46 芭	47 馬	48 俳	49 廢	50 拜	51 排	52 敗	53 杯	54 盃	55 牌	56 背	57 肺	58 輩	59 配	60 倍	61 培	62 媒	63 梅	64 楸			は										
65 煤	66 猥	67 買	68 壳	69 賠	70 陪	71 這	72 蠅	73 秤	74 矧	75 荻	76 伯	77 剥	78 博	79 拍	80 柏	81 泊	82 白	83 箔	84 粕	85 舶	86 薄	87 迫	88 曝	89 漠	90 爆	91 縛	92 莫	93 駁	94 麥														
40	01 函	02 箱	03 裕	04 箸	05 肇	06 筈	07 櫛	08 幡	09 肌	10 畑	11 畠	12 八	13 鉢	14 浣	15 発	16 醜	17 髮	18 伐	19 罰	20 拔	21 筏	22 閥	23 鳩	24 嘶	25 塙	26 蛤	27 隼	28 伴	29 判	30 半			ひ										
	31 反	32 叛	33 帆	34 搬	35 斑	36 板	37 汜	38 汎	39 版	40 犯	41 班	42 畔	43 繁	44 般	45 藩	46 販	47 範	48 采	49 煩	50 頒	51 飯	52 挽	53 晚	54 番	55 盤	56 磬	57 蕃	58 蛮															
	59 匪	60 卑	61 否	62 妃	63 庇	64 彼	65 悲	66 扉	67 批	68 披	69 斐	70 比	71 泌	72 疲	73 皮	74 碑	75 秘	76 緋	77 罷	78 肥	79 被	80 誹	81 費	82 避	83 非	84 飛	85 樋	86 簸	87 備	88 尾													
41	01 鼻	02 柀	03 稗	04 匹	05 疋	06 髭	07 彦	08 膝	09 菱	10 肘	11 弼	12 必	13 畢	14 筆	15 逼	16 桧	17 姫	18 媛	19 紐	20 百	21 謬	22 俵	23 彪	24 標	25 水	26 漂	27 瓢	28 票	29 表	30 評			ふ										
	31 豹	32 廟	33 描	34 病	35 秒	36 苗	37 錨	38 鉦	39 蒜	40 蛭	41 鰭	42 品	43 彬	44 斌	45 浜	46 瀨	47 貧	48 賓	49 頻	50 敏	51 瓶																						
	52 不	53 付	54 埠	55 夫	56 婦	57 富	58 富	59 布	60 府	61 怖	62 扶	63 敷	64 斧	65 普	66 浮	67 父	68 符	69 腐	70 膚	71 芙	72 譜	73 負	74 賦	75 赴	76 阜	77 附	78 侮	79 撫	80 武	81 舞													
42	01 福	02 腹	03 複	04 覆	05 淵	06 弗	07 扌	08 沸	09 仏	10 物	11 鮒	12 分	13 吻	14 噴	15 墳	16 憤	17 扮	18 焚	19 奮	20 粉	21 糞	22 紛	23 雰	24 文	25 聞																		へ
	26 丙	27 併	28 兵	29 塀	30 幣	31 平	32 弊	33 柄	34 並	35 蔽	36 閉	37 陞	38 米	39 頁	40 僻	41 壁	42 癖	43 碧	44 別	45 瞥	46 蔑	47 飽	48 偏	49 變	50 片	51 篇	52 編	53 辺	54 返	55 遍													
	56 便	57 勉	58 婉	59 弁	60 鞭																																						
43	61 保	62 舖	63 鋪	64 圃	65 捕	66 步	67 甫	68 補	69 輔	70 穗	71 募	72 墓	73 慕	74 戊	75 暮	76 母	77 簿	78 菩	79 倣	80 俸	81 包	82 呆	83 報	84 奉	85 宝	86 峰	87 峯	88 崩	89 庖	90 抱			ほ										
	91 捧	92 放	93 方	94 朋																																							
	01 法	02 泡	03 烹	04 砲	05 縫	06 胞	07 芳	08 萌	09 蓬	10 蜂	11 褒	12 訪	13 豊	14 邦	15 鋒	16 飽	17 鳳	18 鵬	19 乏	20 亡	21 傍	22 剖	23 坊	24 妨	25 帽	26 忘	27 忙	28 房	29 暴	30 望													
31 某	32 棒	33 冒	34 紡	35 肪	36 膨	37 謀	38 貌	39 貿	40 銖	41 防	42 吠	43 頰	44 北	45 僕	46 卜	47 墨	48 撲	49 朴	50 牧	51 睦	52 穆	53 卸	54 勃	55 没	56 殆	57 堀	58 幌	59 奔	60 本														
44	64 摩	65 磨	66 魔	67 麻	68 埋	69 妹	70 昧	71 枚	72 每	73 哩	74 楨	75 幕	76 膜	77 枕	78 鮪	79 枉	80 鱒	81 榭	82 亦	83 俣	84 又	85 抹	86 末	87 沫	88 迄	89 俣	90 繭	91 磨	92 万	93 慢			ま										
	94 満																																										
	01 漫	02 蔓																																									
45	03 味	04 未	05 魅	06 巳	07 箕	08 岬	09 密	10 蜜	11 湊	12 蓑	13 稔	14 脈	15 妙	16 耗	17 民	18 眠																		み									
	19 務	20 夢	21 無	22 牟	23 矛	24 霧	25 鷓	26 掠	27 婿	28 娘																																	
	29 冥	30 名	31 命	32 明	33 盟	34 迷	35 銘	36 鳴	37 姪	38 牝	39 減	40 免	41 棉	42 綿	43 緬	44 面	45 麵																		め								
	46 摸	47 模	48 茂	49 妄	50 孟	51 毛	52 猛	53 盲	54 網	55 耗	56 蒙	57 儲	58 木	59 默	60 目	61 杳	62 勿	63 餅	64 尤	65 戾	66 舂	67 貫	68 問	69 悶	70 紋	71 門	72 匆																
	73 也	74 冶	75 夜	76 爺	77 耶	78 野	79 弥	80 矢	81 厄	82 役	83 約	84 葉	85 詛	86 躍	87 靖	88 柳	89 藪	90 鏝																									
	91 愉	92 愈	93 油	94 癒																																							
	01 論	02 輸	03 唯	04 佑	05 優	06 勇	07 宥	08 幽	09 悠	10 憂	11 揖	12 有	13 柚	14 湧	15 涌	16 涌	17 猶	18 猷	19 由	20 祐	21 裕	22 誘	23 遊	24 邑	25 郵	26 雄	27 融	28 夕			よ												
29 予	30 余	31 与	32 譽	33 輿	34 預	35 傭	36 幼	37 妖	38 容	39 庸	40 揚	41 搖	42 擁	43 曜	44 楊	45 樣	46 洋	47 溶	48 熔	49 用	50 窯	51 羊	52 耀	53 葉	54 蓉	55 要	56 謠	57 踊	58 遙														
59 陽	60 養	61 慾	62 抑	63 欲	64 沃	65 浴	66 翌	67 翼	68 淀																																		

(例) 区点コード 4403→味

区	点および漢字パターン																												分類																																
45	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	ら																						
	88	89	90	91	92	93	94	利	吏	履	李	梨	理	璃	り																																														
46	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	莅	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	る
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	鱗			
	60	61	62	63	64	溜	墨	涙	累	類	れ																																																		
	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74		75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	令	伶	例	冷	励	嶺	伶	玲	礼	苓	鈴	隸	零	靈	麗	齡	曆	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯
47	01	02	03	蓮	連	鍊	ろ																																																						
	04	05	06	07	08	09		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	呂	魯	槽	焗	賂	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓	禄	肋	録	論		
	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	杵	鷺	互	巨	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕	わ																						

〈例〉区点コード 4641→良

■第2水準

区	点および漢字パターン																								部首分類												
48	01 弋	02 丐	03 丕	04 个	05 卍	06 丷	07 井	08 ノ	09 乂	10 乖	11 乘	12 亂													一、丨、丶、ノ、乙												
	13 丿	14 豫	15 事	16 舒	17 式	18 于	19 亞	20 亟	21 一	22 亢	23 京	24 毫	25 亶													丿、二、一											
	26 从	27 仍	28 仄	29 仆	30 仆	31 仗	32 仞	33 仞	34 仞	35 价	36 伉	37 伉	38 估	39 佛	40 佝	41 佝	42 佝	43 佝	44 修	45 侏	46 佻	47 佻	48 佻	49 佩													人(亻)
50 侑	51 侑	52 來	53 侖	54 儘	55 俛	56 俛	57 俛	58 俛	59 俛	60 俛	61 俛	62 俛	63 俛	64 俛	65 俛	66 俛	67 俛	68 俛	69 俛	70 俛	71 俛	72 俛	73 俛														
74 倩	75 倬	76 倬	77 俯	78 們	79 們	80 們	81 們	82 們	83 們	84 們	85 們	86 們	87 們	88 們	89 們	90 們	91 們	92 們	93 們	94 們																	
49	01 僉	02 僉	03 傳	04 樓	05 僖	06 僞	07 僞	08 僞	09 僞	10 僞	11 僞	12 僞	13 僞	14 僞	15 僞	16 僞	17 僞	18 僞	19 僞	20 僞	21 僞	22 僞	23 僞	24 僞													儿、入、八、冂
	25 儿	26 兀	27 兒	28 兌	29 兔	30 兢	31 競	32 兩	33 兪	34 兮	35 冀	36 冂	37 冂	38 冂	39 冂	40 冂	41 冂	42 冂	43 冂																		
	44 冂	45 冤	46 冠	47 冂	48 冂	49 冂	50 冂	51 冂	52 冂	53 冂	54 冂	55 冂	56 冂	57 冂	58 冂	59 冂	60 冂	61 冂	62 冂	63 冂	64 冂													冂、冂、冂			
	65 冂	66 冂																							冂												
	67 刃	68 刊	69 刂	70 刂	71 刂	72 刂	73 刂	74 刂	75 刂	76 刂	77 刂	78 刂	79 刂	80 刂	81 刂	82 刂	83 刂	84 刂	85 刂	86 刂	87 刂	88 刂	89 刂	90 刂													刀(刂)
91 劊	92 劊	93 劊	94 劊																																		
50	01 辨																							力、勹													
	02 勹	03 勹	04 勹	05 劵	06 劵	07 勹	08 勹	09 勹	10 勹	11 勹	12 勹	13 勹	14 勹	15 勹	16 勹	17 勹	18 勹	19 勹	20 勹	21 勹	22 勹	23 勹															
	24 匕	25 冂	26 冂	27 冂	28 冂	29 冂	30 冂	31 冂	32 冂	33 冂	34 冂	35 冂	36 冂	37 冂	38 冂													匕、冂、冂、十、卜									
	39 冂	40 冂	41 冂	42 冂	43 冂	44 冂	45 冂	46 冂	47 冂	48 冂	49 冂	50 冂	51 冂	52 冂	53 冂	54 冂	55 冂	56 冂	57 冂													冂、冂、冂、又					
	58 叮	59 叨	60 叭	61 叭	62 吁	63 吁	64 呀	65 听	66 吭	67 吼	68 吮	69 呐	70 吩	71 咨	72 呖	73 咏	74 呵	75 咎	76 咳	77 呱	78 呷	79 呷	80 呷	81 呷													口
82 咀	83 啍	84 啍	85 啍	86 啍	87 啍	88 啍	89 啍	90 啍	91 啍	92 啍	93 啍	94 啍																									
51	01 咫	02 晒	03 咤	04 咤	05 咤	06 咤	07 咤	08 咤	09 咤	10 咤	11 咤	12 咤	13 咤	14 咤	15 咤	16 咤	17 咤	18 咤	19 咤	20 咤	21 咤	22 咤	23 咤	24 咤													土
	25 唵	26 唵	27 唵	28 唵	29 唵	30 唵	31 唵	32 唵	33 唵	34 唵	35 唵	36 唵	37 唵	38 唵	39 唵	40 唵	41 唵	42 唵	43 唵	44 唵	45 唵	46 唵	47 唵	48 唵													
	49 唵	50 唵	51 唵	52 唵	53 唵	54 唵	55 唵	56 唵	57 唵	58 唵	59 唵	60 唵	61 唵	62 唵	63 唵	64 唵	65 唵	66 唵	67 唵	68 唵	69 唵	70 唵	71 唵	72 唵													
	73 唵	74 唵	75 唵	76 唵	77 唵	78 唵	79 唵	80 唵	81 唵	82 唵	83 唵	84 唵	85 唵	86 唵	87 唵																						
	88 口	89 口	90 口	91 口	92 口	93 口	94 口																														
52	01 圉	02 國	03 圍	04 圓	05 團	06 圖	07 齋	08 園																	土												
	09 圉	10 坏	11 址	12 坎	13 圻	14 址	15 坏	16 坩	17 垂	18 坩	19 坩	20 坩	21 坩	22 坩	23 坩	24 坩	25 坩	26 坩	27 坩	28 坩	29 坩	30 坩	31 坩	32 坩													
	33 堊	34 堊	35 堊	36 堊	37 堊	38 堊	39 堊	40 堊	41 堊	42 堊	43 堊	44 堊	45 堊	46 堊	47 堊	48 堊	49 堊	50 堊	51 堊	52 堊	53 堊	54 堊	55 堊	56 堊													
	57 壅	58 壅	59 壅	60 壅	61 壅	62 壅	63 壅	64 壅	65 壅	66 壅																											
	67 壯	68 壺	69 壺	70 壺	71 壺	72 壺	73 欠	74 欠	75 欠	76 欠	77 欠	78 欠																	土、夂、夂、夕								
79 夂	80 夂	81 夂	82 夂	83 夂	84 夂	85 夂	86 夂	87 夂	88 夂	89 夂	90 夂	91 夂	92 夂	93 夂	94 夂													大									
01 奸	02 妁	03 妝	04 佞	05 佞	06 妣	07 妣	08 妣	09 妣	10 姜	11 妍	12 姪	13 姚	14 娥	15 娟	16 娑	17 娜	18 娉	19 娉	20 娉	21 娉	22 娉	23 娉	24 娉														
25 婢	26 婪	27 媚	28 媪	29 媪	30 媪	31 媪	32 媪	33 媪	34 媪	35 媪	36 媪	37 媪	38 媪	39 媪	40 媪	41 媪	42 媪	43 媪	44 媪	45 媪	46 媪	47 媪	48 媪														
49 媪	50 媪																																				
51 孛	52 孕	53 孛	54 孛	55 孛	56 孛	57 孛	58 孛	59 孛	60 孛	61 孛	62 孛													子													

〈例〉区点コード 4843→佞

区	点および漢字パターン	部首分類
58	85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 暎 暎 暎 暎 暎 暎 暎 暎 暎 暎	日
59	01 02 03 04 05 06 07 08 曄 曄 曄 曄 曄 曄 曄 曄	日、月
	09 10 11 12 13 14 15 16 17 日 日 日 日 日 日 日 日	
	18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 朮 束 朮 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 朮 束 朮 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 朮 束 朮 90 91 92 93 94 朮 束 朮 朮 朮	木
60	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 楸 棧 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 楸 棧 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 楸 棧 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 楸 棧	欠、止
	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 欸 欸 欸 欸 欸 欸 欸 欸 欸 欸 欸 欸 欸 欸 欸	
61	38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 歹	歹、殳、母
	59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 毛 毛 毛 毛 毛 毛 毛 毛 毛 毛 毛 毛 毛 毛	毛、氏、气
	71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 汞 汕	水 (氵)
	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 油 泛 汎 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 油 泛 汎 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 油 泛 汎 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 油 泛 汎	
62	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 漾 漓 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 漾 漓 49 50 51 52 漾 漓 漓 漓	火 (...)
	53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 炙 炒 炯 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 熏 燻	
63	01 02 03 04 05 06 爨 爨 爨 爨 爨 爨	爪、彡、犭、犭、牛
	07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 爭 爬 爰 爲 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰	
	27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 犹 豺 狃 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 猓 默 猓 猓 猓 猓 猓 猓 猓 猓	
	61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 珈 玳 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 瑪 瑤 瑾 璋 璞 璧 瓊 瓏 瓏 瓏	
64	01 02 03 04 05 06 瓏 瓏 瓏 瓏 瓏 瓏	王
07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 爭 爬 爰 爲 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰 爰		
65	27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 犹 豺 狃 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 猓 默 猓 猓 猓 猓 猓 猓 猓 猓	瓜、互、甘、生、用
	61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 珈 玳 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 瑪 瑤 瑾 璋 璞 璧 瓊 瓏 瓏 瓏	
65	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 瓏	瓜、互、甘、生、用

(例) 区点コード 6368 → 焙

区	点および漢字パターン	部首分類
65	22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 早 茁 畛 畊 畎 畛 畝 畷 畹 畽 畾 畿 畾 畿 畾 畿 畾 畿 畾 畿 畾 畿 畾 畿	田
	43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 疔 疒 疝 疥 疔 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝 疝	疒
	67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 痺 痲	
	91 92 93 94 癩 癩 癩 癩	
66	01 癩	癩、白、皮
	02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 癩	
	19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 盃	皿
	29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 盼 眈	目 (四)
	53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 瞠	
	66 67 68 矜 矜 矜	予、矢
69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 砉	石	
93 94 磊 磬		
67	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 磬 磬 磬 磬 磬 磬 磬 磬 磬 磬	示、内
	11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 祀 祠 祇 崇 祚 祕 祓 祺 祿 禔 禔 禔 禔 禔 禔 禔 禔 禔 禔 禔 禔 禔 禔 禔 禔	
	29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 秉 秝	禾
	53 穰	立
	54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 穹	
71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 卮		
68	83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 笱	竹
	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 筐 笱	
	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 籊	米
	49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 籊	
66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 糝		
90 91 92 糝 糝 糝	糸	
93 94 糝 糝		
69	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 紉	缶
	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 紉	
	49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 縣	
	73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 繪 繩	缶
93 94 缸 缺		
70	01 02 03 04 05 罇 罇 罇 罇 罇	罇
	06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 罇	

〈例〉区点コード 6870→糝

区	点および漢字パターン																								部首分類					
70	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33												羊					
	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53						羽、老、耂				
	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73						取、聿				
	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94						肉 (月)			
71	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24						臣、至、白、舌
	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40														
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52													舟、艮、色					
	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70												
72	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94						艸 (艹)
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24						
	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48						
	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72						
73	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94						虍		
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24						
	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39															
	40	41	42	43	44																									
74	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68						虫
	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92						
	93	94																												
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24						
75	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39										血、行					
	40	41	42	43	44	45																								
	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69						
	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93						
76	94																								衣 (衤)					
	01	02	03	04	05	06	07																							
	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29								
	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53						
77	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77						
	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94													
	01	02	03	04	05	06	07	08	9	10	11	12	13												言					
	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34									

(例) 区点コード 7206→苧

区	点および漢字パターン	部首分類
76	35 賤 36 質 37 貪 38 貽 39 貲 40 貳 41 貳 42 貶 43 賈 44 賁 45 賤 46 賈 47 賈 48 賈 49 賈 50 賈 51 賈 52 賈 53 賈 54 賈 55 賈 56 賈 57 賈 58 賈 59 賊 60 贓 61 贓 62 贓	貝
	63 赧 64 赧 65 赧 66 赧 67 赧 68 赧	赤、走
	69 跂 70 趾 71 趺 72 跏 73 跏 74 跏 75 跏 76 跏 77 跏 78 跏 79 跏 80 跏 81 跏 82 跏 83 跏 84 跏 85 跏 86 跏 87 跏 88 跏 89 跏 90 跏 91 跏 92 跏 93 踳 94 踳	足
77	01 蹇 02 蹇 03 蹇 04 蹇 05 蹇 06 蹇 07 蹇 08 蹇 09 蹇 10 蹇 11 蹇 12 蹇 13 蹇 14 蹇 15 蹇 16 蹇 17 蹇 18 蹇 19 蹇 20 蹇 21 蹇 22 蹇 23 蹇 24 蹇 25 蹇 26 蹇	
	27 躬 28 躄 29 躄 30 躄 31 躄 32 躄 33 躄	身
	34 軋 35 軋 36 軋 37 軋 38 軋 39 軋 40 軋 41 軋 42 軋 43 軋 44 軋 45 軋 46 軋 47 軋 48 軋 49 軋 50 軋 51 軋 52 軋 53 軋 54 軋 55 軋 56 軋 57 軋 58 軋 59 軋 60 軋 61 軋 62 軋 63 軋 64 軋 65 軋 66 軋	車
	67 辜 68 辟 69 辣 70 辭 71 辯	辛
	72 迕 73 迕 74 迕 75 迕 76 迕 77 迕 78 迕 79 迕 80 迕 81 迕 82 迕 83 迕 84 迕 85 迕 86 迕 87 迕 88 迕 89 迕 90 迕 91 迕 92 迕 93 迕 94 迕	辵(辵)
78	01 遏 02 遐 03 遑 04 適 05 適 06 適 07 適 08 適 09 適 10 適 11 適 12 適 13 適 14 適 15 適 16 適 17 適 18 適 19 適 20 適 21 適 22 適	
	23 邨 24 邨 25 邨 26 邨 27 邨 28 邨 29 邨 30 邨 31 邨 32 邨 33 邨 34 邨 35 邨	邑(阝)
	36 酏 37 酏 38 酏 39 酏 40 酏 41 酏 42 酏 43 酏 44 酏 45 酏 46 酏 47 酏 48 酏 49 酏 50 酏 51 酏 52 酏 53 酏 54 酏 55 酏	酉
	56 釉 57 釋 58 釐	采、里
	59 鈎 60 鈎 61 鈎 62 鈎 63 鈎 64 鈎 65 鈎 66 鈎 67 鈎 68 鈎 69 鈎 70 鈎 71 鈎 72 鈎 73 鈎 74 鈎 75 鈎 76 鈎 77 鈎 78 鈎 79 鈎 80 鈎 81 鈎 82 鈎 83 銖 84 銖 85 銖 86 銖 87 銖 88 銖 89 銖 90 銖 91 銖 92 銖 93 銖 94 銖	金
79	01 鎚 02 錢 03 錚 04 鋳 05 鋳 06 鋳 07 鋳 08 鋳 9 鋳 10 鋳 11 鋳 12 鋳 13 鋳 14 鋳 15 鋳 16 鋳 17 鋳 18 鋳 19 鋳 20 鋳 21 鋳 22 鋳 23 鋳 24 鋳 25 鏐 26 鏐 27 鏐 28 鏐 29 鏐 30 鏐 31 鏐 32 鏐 33 鏐 34 鏐 35 鏐 36 鏐 37 鏐 38 鏐 39 鏐 40 鏐 41 鏐 42 鏐 43 鏐 44 鏐 45 鏐 46 鏐 47 鏐 48 鏐 49 鏞 50 鏞 51 鏞 52 鏞 53 鏞 54 鏞 55 鏞 56 鏞	
	57 門 58 閉 59 問 60 閱 61 閑 62 閘 63 閘 64 閘 65 閘 66 閘 67 閘 68 閘 69 閘 70 閘 71 閘 72 閘 73 閘 74 閘 75 閘 76 閘 77 閘 78 閘 79 閘 80 閘 81 閘 82 閘 83 閘	門
	84 阡 85 阨 86 阨 87 阨 88 阨 89 阨 90 阨 91 阨 92 阨 93 阨 94 阨	阜(阡)
	01 陝 02 陟 03 陟 04 陟 05 陟 06 陟 07 陟 08 陟 09 陟 10 陟 11 陟 12 陟 13 陟 14 陟 15 陟	
	16 隶 17 隸 18 隸 19 隸 20 隸 21 隸 22 隸 23 隸 24 隸 25 隸 26 隸	隶、隹
	27 雹 28 霄 29 霆 30 霈 31 霈 32 霈 33 霈 34 霈 35 霈 36 霈 37 霈 38 霈 39 霈 40 霈 41 霈 42 霈 43 霈 44 霈 45 霈 46 霈 47 霈 48 靜 49 靠 50 醜 51 靦 52 靦	雨
53 勒 54 鞞 55 鞞 56 鞞 57 鞞 58 鞞 59 鞞 60 鞞 61 鞞 62 鞞 63 鞞 64 鞞 65 鞞 66 鞞 67 鞞 68 鞞 69 鞞 70 鞞 71 鞞 72 鞞 73 鞞	革	
74 韋 75 韋 76 韋 77 韋 78 韋 79 韋 80 韋 81 韋 82 韋 83 韋 84 韋 85 韋 86 韋 87 韋 88 韋 89 韋 90 韋 91 韋 92 韋 93 韋 94 韋	韋、隹、音、頁	
81	01 顛 02 顛 03 顛 04 颯 05 颯 06 颯 07 颯 08 颯 09 颯 10 颯	頁、風
	11 飩 12 飩 13 飩 14 飩 15 飩 16 飩 17 飩 18 飩 19 飩 20 飩 21 飩 22 飩 23 飩 24 飩 25 飩 26 飩 27 飩 28 飩 29 飩 30 飩 31 飩 32 飩 33 飩 34 飩	食

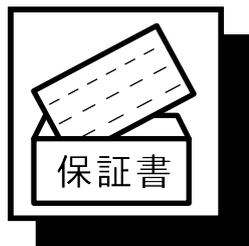
〈例〉区点コード 7841→酪

区	点および漢字パターン	部首分類
81	35 饗	食
	36 37 38 馮 馱 馥	首、香
	39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 馱 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 馱	馬
	76 77 78 79 80 81 82 83 84 馱 馱 馱 馱 馱 馱 馱 馱 馱	骨、高
	85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻	長彡
82	01 02 03 04 05 06 07 髻 髻 髻 髻 髻 髻 髻	鬥、鬯、鬲、鬼
	08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯 鬯	
	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 鮓 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 鮓 71 72 73 鮓 鮓 鮓	魚
	74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 鳧	鳥
83	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 鵠 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 鵠	鹵、鹿、麥、麻、黃
	35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 鹵	
	53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 黎 黏	黍、黑、耑、黽
	73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 鼓	鼓、鼠、鼻、齊、齒
	92 93 94 龠 龠 龠	龍、龜、龠
84	01 02 03 04 堯 禛 遙 瑤	土、木、辵

〈例〉区点コード 8254→鱒

(JIS X0208-1983)

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

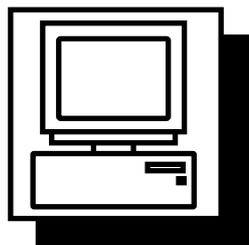


保証(保証書)について

保証書はお買い上げの販売店でお渡しいたします。必ず「お買い上げ日・保証期間・販売店名」などの記入をご確認の上、大切に保管してください。

保証書に「お買い上げ日・保証期間・販売店名」など所定事項の記入がないときは、ただちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

保証期間中は保証書の規定に従って無料修理いたします。保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。



ユーザー登録について

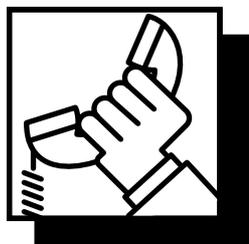
このたびお買いあげいただきました製品に関するアフターサービスの提供は、サービスを担当するサービスステーションに登録されて実施されます。。したがって、製品を受領されましたら、ただちにお買い上げの販売店に「ユーザー登録」の手続きを要請し、ご確認をお願いいたします。

なお、安心してご利用いただけますように「保守サービス契約システム」をお勧めいたします。詳細は最寄りのサービスステーションにお問い合わせください。



修理サービスについて

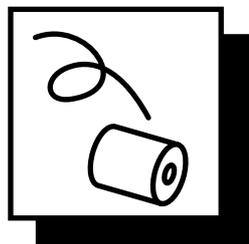
ご使用中に異常が生じたときは、ただちに使用をやめて電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、ご相談されるときは、製品の型式名、およびお買い上げ時期を忘れずにお知らせください。



サービスコールの受付時間

1月1日を除く8時30分から20時までといたします。

ただし、修理訪問についての詳細は、お買い上げの販売店または最寄りのサービスステーションにご相談ください。サービスステーションの連絡先は、『サービスステーション所在地一覧』をご覧ください。



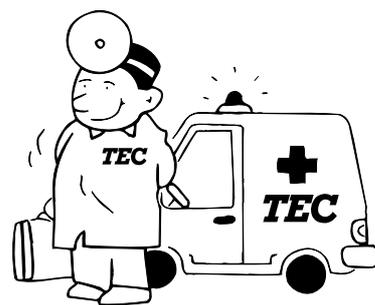
消耗品について

消耗品は製品に合った当社純正品を、お買い上げの販売店にご注文ください。

- 用紙
- リボン
- ヘッドクリーナーペン

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	販売店名			
	電話番号	()	-	

お買い上げ日、販売店名、電話番号などを記入しておくとう便利です。



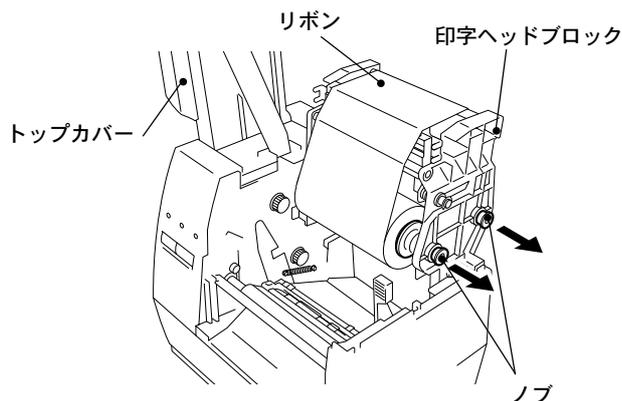
リボンの交換方法

（切り取り線で切り、クリアファイルなどにに入れてお使いください）

- (田) トップカバーをロックする位置まで開けます。
 (月) リリースレバーを手前に引くと、印字ヘッドブロックが持ち上がります。
 (火) 未使用側／巻き取り側のノブを引き、リボンを取り外します。

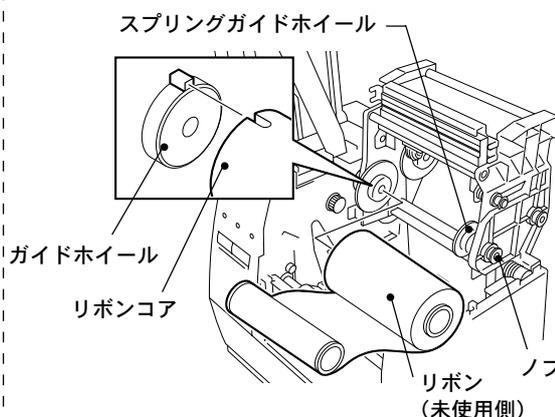
お願い

- リボンを破棄する場合は、各自治体の条例等に従って処分してください。法律上は「廃プラスチック」に該当します。一般家庭では「プラスチック品」として分別処分してください。



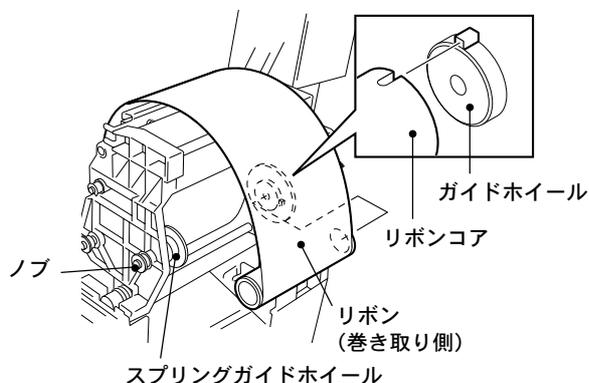
- (水) 未使用側(径の太い方)のリボンコアを、手前(下部)のガイドホイールとスプリングガイドホイールの間に取り付けます。

- リボンコアの切り欠き部をガイドホイールの突起部に合わせ、リボンコアをガイドホイールにセットします。
- ノブを引き、もう一方のリボンコアをスプリングガイドホイールにセットします。



- (木) 巻き取り側(径の細い方)のリボンコアを、後方(上部)のガイドホイールとスプリングガイドホイールの間に取り付けます。

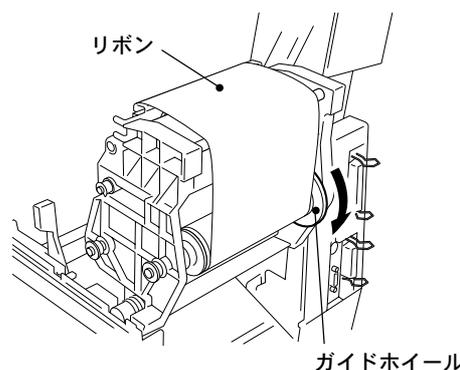
- リボンコアの切り欠き部をガイドホイールの突起部に合わせ、リボンコアをガイドホイールにセットします。
- ノブを引き、もう一方のリボンコアをスプリングガイドホイールにセットします。



- (金) 巻き取り側のガイドホイールを矢印の方向に回し、リボンのタルミやシワを取り除きます。
 (土) 印字ヘッドブロック上部の2ヵ所を、両手の親指で「カチッ」と音がするまで押し、印字ヘッドブロックをセットします。(裏面の「用紙の交換方法」を参照)
 (祭) トップカバーを閉めます。

お願い

- リボンには表と裏がありますので、注意してください。逆に取り付けて印字すると、印字できないばかりか、印字ヘッドの交換(有償)が必要になります。

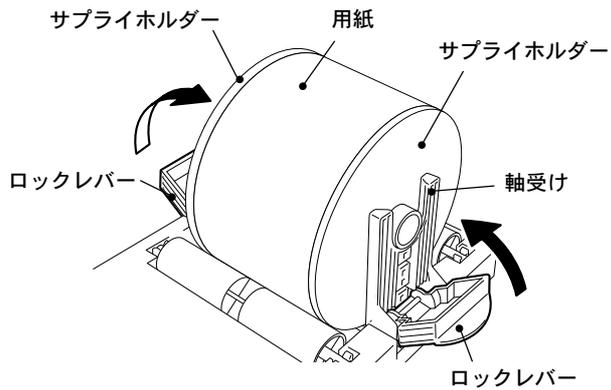


※リボンの交換方法の詳細は、取扱説明書の25～27ページをご覧ください。

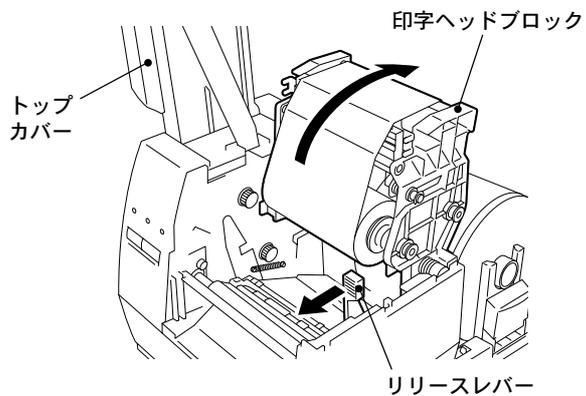
用紙の交換方法

●今まで使用していた用紙と同じ幅の用紙に交換するとき

- (日) サプライカバーを開け、紙管をはさんでいるサプライホルダーを取り出します。
- (月) 紙管から両側のサプライホルダーを取り外し、新しい用紙の両側にセットします。
- (火) サプライホルダーユニットの左右のロックレバーを開き、軸受けを用紙の幅より少し広めに広げます。
- (水) サプライホルダーをセットした用紙を軸受けに乗せ、左右の軸受けを用紙側に押しながらロックレバーでロックします。



- (木) トップカバーをロックする位置まで開け、リリースレバーを手前に引くと、印字ヘッドブロックが持ち上がります。

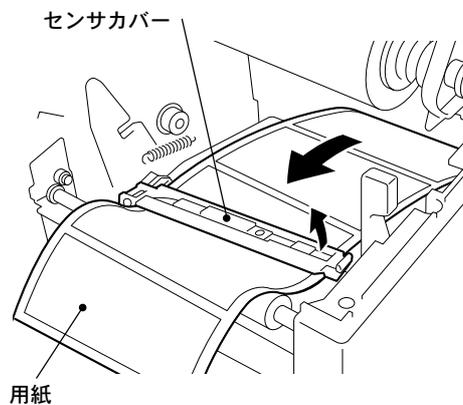


- (金) センサカバーを少し引き上げ、用紙をセンサカバーの下に通します。

お願い

- 今まで使用していた用紙のタイプと異なる用紙を使用するときは、用紙検出センサの位置を調整してください。

- (土) 先端が用紙発行口から出るまで、用紙を手で送り込み、センサカバーを閉めます。

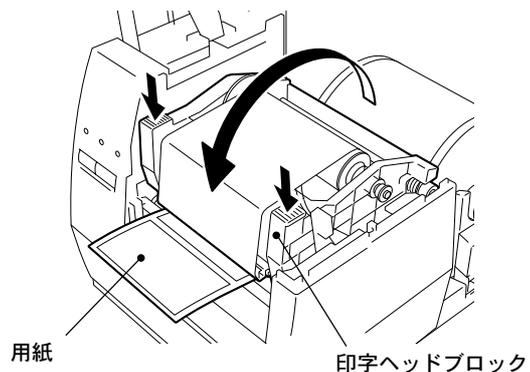


- (祭) 印字ヘッドブロックをおろし、右図の短い矢印部2カ所を両手の親指で「カチッ」と音がするまで押し、印字ヘッドブロックをセットします。

- (祝) サプライカバーとトップカバーを閉めます。
- (自) **紙送り** または **紙送り** キーを押して20～30cm程紙送りし、正しく紙送りすることを確認します。

お願い

- 用紙は当社認定の純正品をお使いください。



(切り取り線で切り、クリアファイルなどにに入れてお使いください)

※異なる幅の用紙の交換方法は、取扱説明書の28～31ページをご覧ください。

地方	都道府県名	サービスステーション名	電話番号	所在地	郵便番号		
北海道	北海道	札幌	011(614)5600	札幌市中央区北七条西15-28-11	060-0007		
		札幌システム	011(614)5600	札幌市中央区北七条西15-28-11	060-0007		
		旭川	0166(29)3100	旭川市2条通り3丁目左3号	070-0061		
		北見	0157(36)4168	北見市東相内町23-3	099-0878		
		釧路	0154(32)2511	釧路市中島町3-1	085-0031		
		帯広	0155(35)8393	帯広市西十六条南1-18-5	080-0026		
		苫小牧	0144(36)1690	苫小牧市元中野町4-15-14	053-0005		
		函館	0138(45)6071	函館市吉川町7-29	040-0077		
東北	青森	青森	0177(66)0397	青森市大字石江字江渡54-1	038-0003		
		盛岡	019(634)0531	盛岡市本宮3-32-1	020-0878		
	岩手	一関	0191(23)2953	一関市上大槻街1-45	021-0882		
		仙台	022(262)0856	仙台市青葉区二日町1-23	980-0802		
	宮城	仙台システム	022(224)2506	仙台市青葉区二日町1-23	980-0802		
		秋田	018(823)0364	秋田市川尻大川町2-11	010-0942		
	山形	山形	023(631)1240	山形市あこや町3-9-21	990-0025		
		酒田	0234(24)6472	酒田市亀ヶ崎3-7-5	998-0842		
		郡山	024(933)4761	郡山市島2-42-24	963-8034		
	福島	いわき	0246(22)2781	いわき市平字四町目18外	970-8026		
		水戸	029(241)2934	水戸市千波町2482-11	310-0851		
	関東	茨城	土浦	0298(24)3030	土浦市桜町4-3-18	300-0037	
古河			0280(32)7137	古河市本町1-10-12	306-0023		
宇都宮			028(639)9241	宇都宮市今泉町2127	321-0962		
群馬		高崎	0273(63)6422	高崎市飯塚町486-1	370-0069		
		太田	0276(46)5661	太田市飯田町1255-1	373-0851		
埼玉		大宮	048(662)3032	大宮市日進町2-1864-10	331-0044		
		川口	048(294)8707	川口市差間3-17-15	333-0816		
		熊谷	048(524)8860	熊谷市万平町1-33	360-0034		
		川越第一	0492(45)6881	川越市脇田本町30-2	350-1123		
		川越第二	0492(45)6881	川越市脇田本町30-2	350-1123		
千葉		千葉	043(255)7221	千葉市稲毛区穴川3-11-8	263-0024		
		佐原	0478(54)7190	佐原市北1-10-6	287-0003		
	木更津	0438(37)7611	木更津市請西2-24-4	292-0801			
	船橋	047(432)7161	船橋市湊町1-1-1	273-0011			
	柏	0471(48)6471	柏市豊四季167-11	277-0863			
東京	東京都(杉並区を除く)	山梨	055(235)4343	甲府市中央2-7-25	400-0032		
		城西第一	東京コルセンター 03(5954)0810	新宿区大久保2-4-12	169-0072		
		城西第二		新宿区大久保2-4-12	169-0072		
		城南第一		品川区東五反田1-7-6	141-0022		
		城南第二		品川区東五反田1-7-6	141-0022		
		城東第一		江東区亀戸1-4-2	136-0071		
		城東第二		江東区亀戸1-4-2	136-0071		
		システム第二		新宿区大久保2-4-12	169-0072		
		システム第一		品川区東五反田1-7-6	141-0022		
		三鷹(杉並区を含む)		0422(55)3360	武蔵野市中町1-24-6	180-0006	
		東京都下(杉並区を含む)		多摩第一	042(526)0967	立川市富士見町2-33-8	190-0013
				多摩第二	042(526)0917	立川市富士見町2-33-8	190-0013
多摩システム	042(526)1679			立川市富士見町2-33-8	190-0013		
横浜	045(411)0066		横浜市西区平沼1-2-24	220-0023			
神奈川	横浜システム	045(411)0066	横浜市西区平沼1-2-24	220-0023			
	横浜北	045(973)1521	横浜市青葉区市ヶ尾1152-13	225-0024			
	川崎	044(246)0201	川崎市川崎区南町20-3	210-0015			
	横須賀	0468(36)9471	横須賀市根岸町3-16-17	239-0807			
	相模原	046(257)9931	座間市相模が丘1-34-20	228-0001			
	藤沢	0466(84)4330	藤沢市善行7-3-5	251-0871			
	小田原	0465(23)1855	小田原市中町2-7-17	250-0005			
	新潟	025(244)1938	新潟市米山4-1-23	950-0916			
信越	新潟	長岡	0258(28)8210	長岡市蓬湯5-1-72	940-0091		
		上越	0255(24)4800	上越市西城町3-5-24	943-0834		
	長野	長野	026(243)3470	長野市三輪荒屋1151-1	380-0803		
		上田	0268(27)4397	上田市中央2-13-26	386-0012		
		松本	0263(25)1526	松本市出川3-9-8	390-0827		

地方	都道府県名	サービスステーション名	電話番号	所在地	郵便番号
北陸	富山	富山	076(491)2170	富山市根塚町1-3-10	939-8204
		石川	076(223)0126	金沢市西念1-17-9	920-0024
		福井	0776(26)2948	福井市成和2-708	918-8239
中部	静岡	静岡	0574(281)7428	静岡市中田本町62-24	422-8043
		沼津	0559(21)9942	沼津市中沢町380	410-0006
		修善寺	0558(72)5569	田方郡修善寺町柏久保1300	410-2407
		浜松	053(460)9735	浜松市宮竹町171-1	435-0043
		名古屋システム第一	052(265)3790	名古屋市中区大須4-10-32	460-0011
		名古屋システム第二	052(265)3777	名古屋市中区大須4-10-32	460-0011
	愛知	名古屋西	052(351)1161	名古屋市中川区中郷1-2	454-0921
		名古屋東	052(265)3850	名古屋市中区大須4-10-32	460-0011
		春日井	0568(85)0821	春日井市瑞穂通5-60	486-0845
		豊橋	0532(64)2335	豊橋市中岩田5-1-5	440-0832
		安城	0566(77)2621	安城市井杭山町一本木6-4	446-0074
	岐阜	岐阜	岐阜	058(273)1356	岐阜市市橋4-6-7
津			059(225)9141	津市万町1671	514-0000
三重	四日市	四日市	0593(54)1068	四日市市中浜田町3-28	510-0065
		大津	077(525)2405	大津市末広町7-1	520-0056
関西	京都	京都システム	075(314)4323	京都市右京区西院平町25	615-0022
		京都	075(314)4323	京都市右京区西院平町25	615-0022
		京都南	0774(23)6524	宇治市宇治壱番134-1	611-0021
		福知山	0773(23)5405	福知山市末広町5-10-1	620-0054
	大阪	システム第一	06(6398)1806	大阪市淀川区宮原5-6-11	532-0003
		システム第二	06(6398)1805	大阪市淀川区宮原5-6-11	532-0003
		大阪北	06(6398)1825	大阪市淀川区宮原5-6-11	532-0003
		大阪中央	06(4304)2740	大阪市中央区谷町9-1-22	542-0012
		大阪南	06(4304)2731	大阪市中央区谷町9-1-22	542-0012
		北大阪	0720(34)7077	枚方市北中振3-45-8	573-0064
	兵庫	堺	0722(53)0921	堺市中百舌島町5-754	591-8023
		泉南	0724(64)0189	泉佐野市高松南1-2-8	598-0015
神戸システム		078(436)3571	神戸市東灘区本山南町8-6-26	658-0015	
神戸		078(436)3577	神戸市東灘区本山南町8-6-26	658-0015	
姫路		0792(88)2048	姫路市豊沢町135	670-0964	
奈良	明石	078(914)4401	明石市樽屋町8-34	673-0898	
	淡路	0799(24)5334	洲本市物部1-12-73	656-0051	
	奈良	0742(33)8270	奈良市二条大路南1-2-7	630-8012	
和歌山	和歌山	073(433)1772	和歌山市中之島481-7	640-8392	
	田辺	0739(25)3543	田辺市元町字仲之谷1092	646-0053	
中国	鳥取	鳥取	0857(24)5600	鳥取市扇町116	680-0846
		松江	0852(23)3702	松江市朝日町489	690-0003
	岡山	益田	0856(24)2260	益田市乙吉町1342-1	698-0003
		岡山システム	086(231)4385	岡山市東古松4-3-10	700-0921
四国	広島	岡山	086(231)4385	岡山市東古松4-3-10	700-0921
		広島	082(295)5474	広島市中区寺町5-20	730-0801
	福山	0849(45)2533	福山市引野町5-21-24	721-0942	
山口	徳山	0834(29)0940	徳山市桜木3-5-69	745-0806	
	山口	08397(3)4206	吉敷郡小郡町高砂3-12	754-0014	
九州	徳島	徳島	088(626)2183	徳島市沖浜東3-67-2	770-8053
		高松	087(869)1036	高松市東八ヶ町6-9	761-8054
	愛媛	松山	089(926)1275	松山市宮西1-8-14	790-0065
		新居浜	0897(34)2915	新居浜市八雲町4-3	792-0805
高知	高知	088(833)4844	高知市棧橋通1-8-3	780-8010	
	中村	0880(34)2875	中村市一条通5-9-16	787-0025	
九州	福岡	福岡第一	092(451)7921	福岡市博多区東比恵2-9-23	812-0007
		福岡第二	092(451)7921	福岡市博多区東比恵2-9-23	812-0007
	佐賀	北九州	093(521)8480	北九州小倉北区砂津1-5-34	802-0014
		福岡南	0942(84)5558	鳥栖市藤木町字若桜3-6	841-0048
	長崎	佐賀	0952(33)0046	佐賀市神野東2-2-1	840-0804
		長崎	0958(27)2136	長崎市西坂町2-3	850-0051
九州	熊本	熊本	096(370)8333	熊本市江越1-16-28	860-0834
		大分	097(545)4410	大分市大字三芳字庄原1292-1	870-0876
	宮崎	0985(25)1492	宮崎市柳丸町232-2	880-0844	
	鹿児島	099(253)9443	鹿児島市鴨池新町11-3	890-0064	
	沖縄	098(866)1165	那覇市前島2-11-17	900-0016	

所在地、電話番号など変更になることがあります。ご了承ください。

2000年1月1日現在

取扱説明書

テック バーコードプリンタ

B-458(600dpi)

東芝テック株式会社